

平成 23 年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」について

平成 24 年 9 月 11 日（火）
文部科学省初等中等教育局児童生徒課

目次

1	調査の概要	1
(1)	調査項目・調査対象	1
(2)	調査結果の主な特徴	1
(3)	調査結果の要旨	2
2	暴力行為	6
(1)	暴力行為の発生状況	6
①	合計	6
	<参考 1> 学校内外における暴力行為発生件数の推移	7
	<参考 2> 学校内外における暴力行為発生率の推移（1,000 人当たりの暴力行為発生件数）	7
	<参考 3> 学校内における暴力行為発生件数の推移	8
	<参考 4> 学校内における暴力行為発生率の推移（1,000 人当たりの暴力行為発生件数）	8
	<参考 5> 学校外における暴力行為発生件数の推移	9
	<参考 6> 学校外における暴力行為発生率の推移（1,000 人当たりの暴力行為発生件数）	9
②	対教師暴力	10
③	生徒間暴力	10
④	対人暴力	11
⑤	器物損壊	11
(2)	学年別・男女別加害児童生徒数	12
①	小学校	12
②	中学校	12
③	高等学校	12
	<参考 7> 学年別加害児童生徒数のグラフ	12
(3)	加害児童生徒に対する学校の措置状況	13
	<参考 8> 平成 23 年度までの加害児童生徒に対する学校の措置状況の推移（国公立）	14
①	小学校	14
②	中学校	14
③	高等学校	15
(4)	加害児童生徒に対する関係機関の措置状況	16
	<参考 9> 平成 23 年度までの加害児童生徒に対する関係機関の措置状況の推移（国公立）	17
①	小学校	17

②	中学校	17
③	高等学校	18
(5)	加害児童生徒に対する学校の対応	19
	＜参考 10＞加害児童生徒に対する学校の対応の推移	20
(6)	都道府県別暴力行為の発生件数（国公立小・中・高等学校）・都道府県別 1,000 人当たりの発生件数・被害者が病院で治療を受けた場合の件数	21
3	いじめ	22
(1)	いじめの認知学校数・認知件数	22
(2)	いじめの現在の状況	22
	＜参考 1＞いじめの認知（発生）件数の推移	23
	＜参考 2＞いじめの認知（発生）率の推移（1,000 人当たりの認知件数）	23
	＜参考 3＞いじめの認知（発生）学校数の推移	24
	＜参考 4＞平成 5 年度までのいじめの発生学校数・発生件数（公立）	25
	＜参考 5＞平成 6 年度から平成 17 年度までのいじめの発生学校数・発生件数（公立）	26
	＜参考 6＞平成 18 年度から平成 23 年度までのいじめの認知学校数・認知件数（国公立）	27
(3)	いじめの認知件数の学年別、男女別内訳	28
①	小学校	28
②	中学校	28
③	高等学校	28
④	特別支援学校	28
	＜参考 7＞学年別いじめの認知件数のグラフ（国公立）	28
(4)	いじめの発見のきっかけ	29
(5)	いじめられた児童生徒の相談の状況	30
(6)	いじめの態様	31
(7)	①いじめる児童生徒への対応	32
	②いじめられた児童生徒への対応	33
(8)	学校におけるいじめの問題に対する日常の取組	34
(9)	いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法	35
①	いじめを認知した学校	35
②	いじめを認知していない学校	36
③	合計	37
(10)	いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童生徒数	37
	＜参考 8＞いじめの発見のきっかけの推移	38
	＜参考 9＞いじめられた児童生徒の相談の状況の推移	38
	＜参考 10＞いじめの態様の推移	39
	＜参考 11＞いじめる児童生徒への対応の推移	39
	＜参考 12＞いじめられた児童生徒への対応の推移	40
	＜参考 13＞学校におけるいじめの問題に対する日常の取組の推移	41
	＜参考 14＞いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法の推移	42
①	いじめを認知した学校（国公立）	42

②	いじめを認知していない学校（国公立）	42
③	いじめを認知した学校＋いじめを認知していない学校（国公立）	42
(11)	都道府県別、いじめの認知件数等（国公立）	43
①	いじめの認知件数	43
②	アンケート調査実施状況	43
(12)	都道府県別、いじめの現在の状況（国公立）	44
4	出席停止	45
(1)	出席停止の件数	45
	＜参考 1＞平成 8 年度までの出席停止の件数（中学校）	45
(2)	出席停止の学年別・男女別件数	45
①	学年別件数	45
②	男女別件数	45
	＜参考 2＞平成 8 年度までの出席停止の学年別件数（中学校）	45
	＜参考 3＞平成 8 年度までの出席停止の男女別件数（中学校）	45
(3)	出席停止の期間別件数	46
	＜参考 4＞平成 8 年度までの出席停止の期間別件数（中学校）	46
(4)	出席停止の理由別件数	47
	＜参考 5＞平成 8 年度までの主たる理由別件数（中学校）	47
5	小・中学校の不登校	48
(1)	不登校児童生徒数	48
	＜参考 1＞不登校児童生徒数の推移	49
	＜参考 2＞不登校児童生徒の割合の推移（1,000 人当たりの不登校児童生徒数）	49
(2)	不登校児童生徒の在籍学校数	49
(3)	学年別不登校児童生徒数	50
①	小学校	50
②	中学校	50
	＜参考 3＞学年別不登校児童生徒数のグラフ	50
(4)	不登校になったきっかけと考えられる状況	51
(5)	不登校児童生徒への指導結果状況	52
(6)	「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果があった学校の措置	53
(7)	相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた児童生徒数	54
①	小・中学校	54
②	合計	55
(8)	学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数	56
(9)	自宅における I T 等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数	56
(10)	不登校の状態が前年度から継続している児童生徒数	57
①	小学校	57
②	中学校	57

(11)	教育委員会が設置する「教育支援センター（適応指導教室）」の状況	58
(12)	都道府県別不登校児童生徒数（国公立）	59
6	高等学校の不登校	60
(1)	高等学校における理由別長期欠席者数	60
	＜参考 1＞高等学校における理由別長期欠席者数の推移（国公立）	60
	＜参考 2＞不登校生徒数の推移	60
(2)	不登校生徒の在籍学校数	61
(3)	課程・学年別不登校生徒数	61
①	国立	61
②	公立	61
③	私立	61
④	合計	62
	＜参考 3＞学年別不登校生徒数のグラフ	62
(4)	不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数	63
(5)	不登校状態が前年度から継続している生徒数	63
①	国立	63
②	公立	63
③	私立	63
④	合計	63
(6)	不登校になったきっかけと考えられる状況	64
(7)	不登校生徒への指導結果状況	65
①	全日制・定時制	65
②	合計	66
(8)	「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置	67
①	全日制	67
②	定時制	68
③	合計	69
(9)	相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた生徒数	70
①	全日制・定時制	70
②	合計	71
(10)	都道府県別不登校生徒数（国公立高等学校）、1,000 人当たりの不登校生徒数	72
7	高等学校中途退学等	73
(1)	中途退学者数及び中途退学率の推移	73
(2)	事由別中途退学者数	74
(3)	経済的理由の具体的な状況	74
	＜参考 1＞平成 23 年度までの事由別中途退学者数の構成比の推移	75
(4)	課程・学科・学年別中途退学者数	76
①	国立	76

②	公立.....	76
③	私立.....	76
④	合計.....	76
<参考 2> 学年別中途退学者数のグラフ.....		76
<参考 3> 平成 23 年度までの課程・学科別中途退学者数の推移.....		77
<参考 4> 平成 23 年度までの学年別中途退学者数の推移.....		77
(5)	課程・学科・学年別懲戒による退学者数（国公立高等学校）.....	78
(6)	課程・学科・学年別原級留置者数（国公立高等学校）.....	78
(7)	課程・学科・学年別再入学者数（国公立高等学校）.....	78
(8)	編入学者数（国公立高等学校）.....	78
(9)	都道府県別中途退学者数及び中途退学率（国公立高等学校）.....	79
8	自殺（学校から報告のあったもの）.....	80
(1)	児童生徒の自殺の状況.....	80
(2)	自殺した児童生徒の学年別、男女別内訳（国公立）.....	81
(3)	自殺した児童生徒が置かれていた状況（国公立）.....	81
9	教育相談.....	82
(1)	都道府県・指定都市における教育相談機関及び教育相談員数.....	82
(2)	都道府県・指定都市における相談形態別教育相談件数.....	82
(3)	都道府県・指定都市における小学生、中学生及び高校生に関する教育相談件数.....	83
(4)	市町村における教育相談機関及び教育相談員数.....	84
①	教育相談機関数.....	84
②	機関相談員数.....	84
(5)	市町村における相談形態別教育相談件数.....	84

平成23年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」について

1. 調査の概要

(1) 調査項目・調査対象

- 1) 暴力行為（国公立小・中・高等学校）
- 2) いじめ（国公立小・中・高・特別支援学校）
- 3) 出席停止（市区町村教育委員会）
- 4) 小・中学校の不登校（国公立小・中学校）
- 5) 高等学校の不登校（国公立高等学校）
- 6) 高等学校中途退学等（国公立高等学校）
- 7) 自殺（学校から報告のあったもの）（国公立小・中・高等学校）
- 8) 教育相談（都道府県、指定都市、市区町村教育委員会）

(2) 調査結果の主な特徴

※ 以下、数値については、平成23年度調査結果に基づく。

- 1) 小・中・高等学校における、暴力行為の発生件数は約5万6千件と、前年度（約6万件）より約4千件減少し、児童生徒1千人当たりの発生件数は4.0件（前年度4.3件）である。
- 2) 小・中・高・特別支援学校における、いじめの認知件数は約7万件と、前年度（約7万8千件）より約7千件減少し、児童生徒1千人当たりの認知件数は5.0件（前年度5.5件）である。
- 3) 小・中学校における、不登校児童生徒数は約11万7千人と、前年度（約12万人）より約2千人減少し、不登校児童生徒の割合は1.12%（前年度1.13%）である。
- 4) 高等学校における、不登校生徒数は約5万6千人と、前年度（約5万6千人）より約6百人増加し、不登校生徒の割合は1.68%（前年度1.66%）である。
- 5) 高等学校における、中途退学者数は約5万4千人と、前年度（約5万5千人）より約1千人減少し、中途退学者の割合は1.6%（前年度1.6%）である。
- 6) 小・中・高等学校から報告のあった自殺した児童生徒数は200人と、前年度（156人）より44人（28.2%）増加している。

(3) 調査結果の要旨

1. 暴力行為の状況

(P. 6～)

小・中・高等学校における、暴力行為の発生件数は約5万6千件と、前年度（約6万件）より約4千件減少し、児童生徒1千人当たりの発生件数は4.0件（前年度4.3件）である。

- ① **暴力行為の発生件数**は、小学校7,175件（前年度より83件増加）、中学校39,282件（前年度より3,705件減少）、高等学校9,442件（前年度より784件減少）の合計55,899件（前年度より4,406件減少）。
 - ・「**対教師暴力**」は8,588件（前年度より379件減少）。
 - ・「**生徒間暴力**」は32,359件（前年度より2,080件減少）。
 - ・「**対人暴力**」は1,722件（前年度より187件減少）。
 - ・「**器物損壊**」は13,230件（前年度より1,760件減少）。
- ② 暴力行為の発生件数のうち当該暴力行為により被害者が病院で治療した場合の件数は、「対教師暴力」で1,953件（発生件数に対する割合は22.7%、前年度より27件減少）、「生徒間暴力」で8,794件（発生件数に対する割合は27.2%、前年度より355件減少）、「対人暴力」で552件（発生件数に対する割合は32.1%、前年度より61件減少）の合計11,299件（発生件数に対する割合は26.5%、前年度より443件減少）。
- ③ **暴力行為が発生した学校数**について、
 - ・**暴力行為が学校内で発生した学校数**は9,036校（前年度より262校減少）、全学校数に占める割合は24.0%（前年度より0.5ポイント減少）。
 - ・**学校外で暴力行為を起こした児童生徒が在籍する学校数**は3,198校（前年度より296校減少）、全学校数に占める割合は8.5%（前年度より0.7ポイント減少）。
- ④ **加害児童生徒数**は、小学校で6,799人（前年度より168人増加）、中学校で39,844人（前年度より2,917人減少）、高等学校で11,932人（前年度より776人減少）の合計58,575人（前年度より3,525人減少）。
 - ・**加害児童生徒のうち学校が何らかの措置をとった児童生徒**は、小学校で35人（前年度より11人増加）、中学校で1,084人（前年度より128人増加）、高等学校で9,403人（前年度より930人減少）。
 - ・**加害児童生徒のうち関係機関により何らかの措置がとられた児童生徒**は、小学校で159人（前年度より9人減少）、中学校で3,964人（前年度より569人減少）、高等学校で488人（前年度より146人減少）。
 - ・**加害児童生徒に対する学校の対応における「連携した機関等」**は、「警察等の刑事司法機関等と連携した対応」（「サポートチーム」の取組など）が最も多く、小学校で179人（前年度より7人増加）、中学校で4,590人（前年度より747人減少）、高等学校で485人（前年度より126人減少）。

2. いじめの状況

(P. 22～)

小・中・高・特別支援学校における、いじめの認知件数は約7万件と、前年度（約7万8千件）より約7千件減少し、児童生徒1千人当たりの認知件数は5.0件（前年度5.5件）である。

- ① **いじめの認知件数**は、小学校33,124件（前年度より3,785件減少）、中学校30,749件（前年度より2,574件減少）、高等学校6,020件（前年度より998件減少）、特別支援学校338件（前年度より42件減少）の合計70,231件（前年度より7,399件減少）。

- ② **いじめを認知した学校数**は 14,894 校（前年度より 1,441 校減少）、全学校数に占める割合は 38.0%（前年度より 3.3 ポイント減少）。
- ③ **いじめの現在の状況で「解消しているもの」の件数の割合**は 80.2%（前年度より 1.2 ポイント増加）。
- ④ **いじめの発見のきっかけは、**
- ・「アンケート調査など学校の取組により発見」は 28.3%（前年度より 2.0 ポイント増加）で最も多い。
 - ・「本人からの訴え」は 23.4%（前年度より 0.4 ポイント増加）。
 - ・「学級担任が発見」は 18.1%（前年度より 1.7 ポイント減少）。
- ⑤ **いじめられた児童生徒の相談の状況**は「学級担任に相談」が 69.5%（前年度より 0.2 ポイント増加）で最も多い。
- ⑥ **いじめの態様のうちパソコンや携帯電話等を使ったいじめ**は 2,992 件（前年度より 59 件減少）で、いじめの認知件数に占める割合は 4.3%（前年度より 0.4 ポイント増加）。
- ⑦ **いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法について、**
- ・「アンケート調査の実施」は、いじめを認知した学校で 94.3%（前年度より 1.0 ポイント減少）、いじめを認知していない学校で 87.7%（前年度より 0.2 ポイント増加）の合計 90.2%（前年度より 0.5 ポイント減少）。
 - ・「個別面談の実施」は、いじめを認知した学校で 89.6%（前年度より 1.0 ポイント増加）、いじめを認知していない学校で 79.7%（前年度より 0.2 ポイント増加）の合計 83.5%（前年度より 0.2 ポイント増加）。
 - ・「個人ノート等」では、いじめを認知した学校で 57.5%（前年度より 0.1 ポイント増加）、いじめを認知していない学校で 57.4%（前年度より 1.9 ポイント減少）の合計 57.5%（前年度より 1.0 ポイント減少）。

3. 出席停止の状況

(P. 45～)

出席停止の措置件数は 18 件で、前年度（51 件）より 33 件減少している。

- ① **出席停止の措置件数**は、小学校 0 件（前年度と増減なし）、中学校 18 件（前年度より 33 件減少）の合計 18 件（前年度より 33 件減少）。
- ② **理由別の内訳**は、対教師暴力 10 件、生徒間暴力 6 件、授業妨害 8 件など。

4. 小・中学校の不登校の状況

(P. 48～)

小・中学校における、不登校児童生徒数は約 11 万 7 千人で、前年度（約 12 万人）より約 2 千人減少し、不登校児童生徒の割合は 1.12%（前年度 1.13%）である。

- ① **小・中学校における不登校児童生徒数**は、小学校 22,622 人（前年度より 159 人増加）、中学校 94,836 人（前年度より 2,592 人減少）の合計 117,458 人（前年度より 2,433 人減少）で、在籍者数に占める割合は小学校 0.33%（前年度より 0.01 ポイント増加）、中学校 2.64%（前年度より 0.09 ポイント減少）の合計 1.12%（前年度より 0.01 ポイント減少）。
- ② **不登校になったきっかけと考えられる状況**は、不安など情緒的混乱 26.5%、無気力 24.4%、いじめを除く友人関係をめぐる問題 14.7%など。
- ③ **学校内外の施設や機関等で相談・指導等を受けた不登校児童生徒のうち、学校外の施設や機関等で相談・指導等を受けた児童生徒数**は 36,397 人（前年度より 149 人減少）で不登校児童生徒に占める割合は 31.0%（前年度より 0.5 ポイント増加）、学校内の施設や機関等で相談・指

導等を受けた児童生徒数は 56,683 人（前年度より 924 人減少）で不登校児童生徒に占める割合は 48.3%（前年度より 0.2 ポイント増加）。

5. 高等学校の不登校の状況

(P. 60～)

高等学校における、不登校生徒数は約 5 万 6 千人で、前年度（約 5 万 6 千人）より約 6 百人増加し、不登校生徒の割合は 1.68%（前年度 1.66%）である。

- ① **高等学校における不登校生徒数**は 56,292 人（前年度より 585 人増加）で、在籍者数に占める割合は 1.68%（前年度より 0.02 ポイント増加）。
 - ・ **不登校生徒のうち中途退学に至った者**は 17,744 人（前年度より 194 人増加）。
 - ・ **不登校生徒のうち原級留置となった者**は 5,034 人（前年度より 355 人減少）。
- ② **不登校になったきっかけと考えられる状況**は、無気力 27.1%、不安など情緒的混乱 16.7%、あそび・非行 12.5%など。
- ③ **学校内外の施設や機関等で相談・指導等を受けた不登校生徒のうち**、学校外の施設や機関等で相談・指導等を受けた生徒数は 7,980 人（前年度より 1,408 人減少）で不登校生徒に占める割合は 14.2%（前年度より 2.7 ポイント減少）、学校内の施設や機関等で相談・指導等を受けた生徒数は 19,865 人（前年度より 78 人増加）で不登校生徒に占める割合は 35.3%（前年度より 0.2 ポイント減少）。

6. 高等学校中途退学等の状況

(P. 73～)

高等学校における、中途退学者数は約 5 万 4 千人で、前年度（約 5 万 5 千人）より約 1 千人減少し、中途退学者の割合は 1.6%（前年度と増減なし）である。

- ① **中途退学者数**は 53,937 人（前年度より 1,478 人減少）で、在籍者数に占める割合（以下、「中退率」という）は 1.6%（前年度と増減なし）。
 - ・ **「学校生活・学業不適応」を事由とした中途退学者の割合**は 38.8%（前年度より 0.2 ポイント減少）。
 - ・ **「進路変更」を事由とした中途退学者の割合**は 34.1%（前年度より 0.1 ポイント増加）。
 - ・ **「経済的理由」を事由とした中途退学者の割合**は 1.8%（前年度より 0.1 ポイント減少）。
- ② 懲戒による退学、原級留置、再入学、編入学について、
 - ・ **退学者**は 401 人（前年度より 66 人増加）。
 - ・ **原級留置者**は 14,865 人（前年度より 346 人増加）。
 - ・ 平成 22 年度以前に中途退学した者のうち**再入学した者**は 1,038 人（前年度より 114 人減少）。
 - ・ 平成 22 年度以前に中途退学した者のうち**編入学した者**は 5,366 人（前年度より 1,442 人減少）。

7. 自殺の状況（学校から報告のあったもの）

(P. 80～)

小・中・高等学校から報告のあった自殺した児童生徒数は 200 人（前年度 156 人）である。

- ① **自殺した児童生徒数**は、小学校 4 人（前年度より 3 人増加）、中学校 39 人（前年度より 4 人減少）、高等学校 157 人（前年度より 45 人増加）の合計 200 人（前年度より 44 人増加）。
- ② **自殺した児童生徒が置かれていた状況として「いじめの問題」があった生徒**は 4 人（前年度と増減なし）。

8. 教育相談の状況

(P. 82～)

都道府県・指定都市教育委員会が所管する教育相談機関数は 1 7 9 カ所、市町村教育委員会が所管する教育相談機関数は 1, 5 4 1 カ所である。

- ① **都道府県・指定都市教育委員会が所管する教育相談機関**は 179 カ所（前年度より 1 カ所減少）。
 - ・相談員は 1,777 人（前年度より 187 人増加）。
 - ・教育相談件数は 238,039 件（前年度より 12,509 件減少）。
- ② **市町村（指定都市を除く）教育委員会が所管する教育相談機関**は 1,541 カ所（前年度より 27 カ所増加）。
 - ・相談員は 5,189 人（前年度より 25 人増加）。
 - ・教育相談件数は 768,211 件（前年度より 6,690 件増加）。

2.暴力行為

(2-1)暴力行為の発生状況

①【合計】

区 分		学校総数(校)	学校内				学校外				合計	
			発生学校数 (校)	発生学校数の 割合(%)	発生件数(件)	加害児童生徒 数(人)	発生学校数 (校)	発生学校数の 割合(%)	発生件数(件)	加害児童生徒 数(人)	発生件数(件)	1000人当たり の発生件数
小学校	国 立	74	9	12.2	16	18	2	2.7	2	5	18	0.4
	公 立	21,431	1,712	8.0	6,548	5,401	399	1.9	527	689	7,075	1.0
	私 立	216	26	12.0	82	75	0	0.0	0	0	82	1.0
	計	21,721	1,747	8.0	6,646	5,494	401	1.8	529	694	7,175	1.0
中学校	国 立	77	30	39.0	140	116	5	6.5	14	7	154	4.6
	公 立	9,943	4,252	42.8	34,241	29,683	1,977	19.9	3,784	5,176	38,025	11.5
	私 立	780	264	33.8	1,062	1,233	19	2.4	41	54	1,103	4.3
	計	10,800	4,546	42.1	35,443	31,032	2,001	18.5	3,839	5,237	39,282	10.9
高等学校	国 立	19	4	21.1	5	5	0	0.0	0	0	5	0.5
	公 立	3,752	2,065	55.0	5,828	7,157	624	16.6	850	1,244	6,678	2.9
	私 立	1,338	674	50.4	2,490	2,920	172	12.9	269	359	2,759	2.8
	計	5,109	2,743	53.7	8,323	10,082	796	15.6	1,119	1,603	9,442	2.8
計	国 立	170	43	25.3	161	139	7	4.1	16	12	177	2.0
	公 立	35,126	8,029	22.9	46,617	42,241	3,000	8.5	5,161	7,109	51,778	4.2
	私 立	2,334	964	41.3	3,634	4,228	191	8.2	310	413	3,944	2.9
	合 計	37,630	9,036	24.0	50,412	46,608	3,198	8.5	5,487	7,534	55,899	4.0

(注1)「暴力行為」を「自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為」として調査。なお、本調査においては、「当該暴力行為によって怪我や外傷があるかないか」といったことや、怪我による病院の診断書、被害者による警察への被害届の有無などにかかわらず、暴力行為に該当するものをすべて対象とすることとしている。

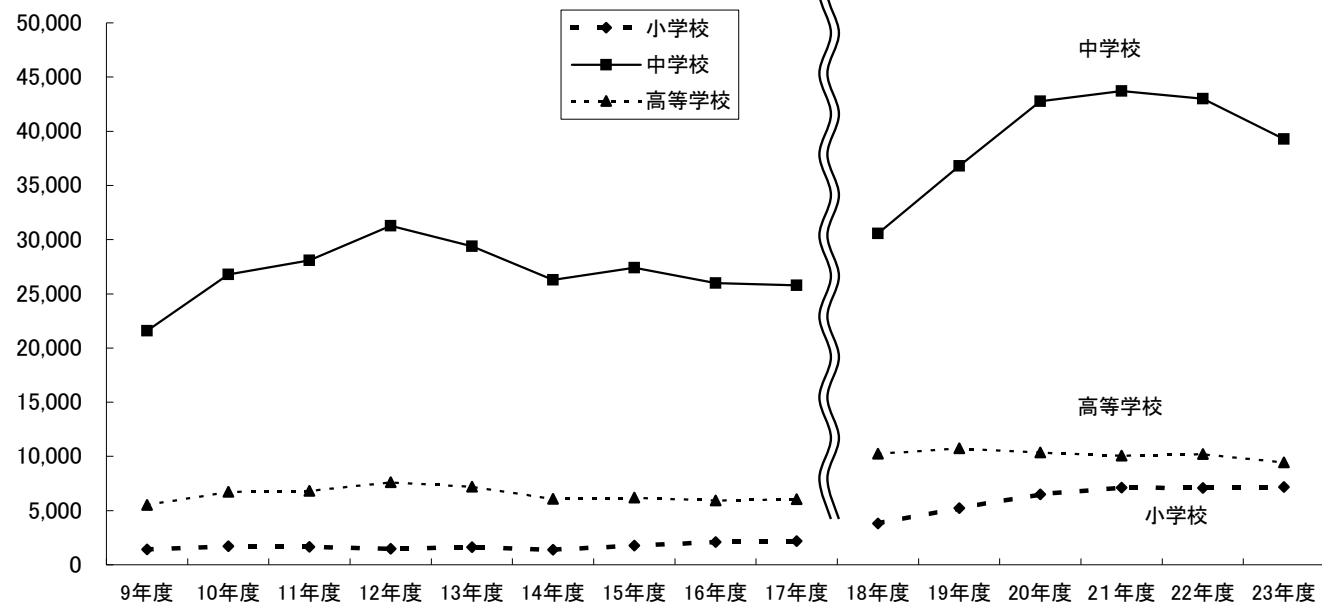
(注2) 調査対象:国公立小・中・高等学校(中学校には中等教育学校前期課程、高等学校には中等教育学校後期課程を含む。以下同じ)

(注3) 発生件数はのべ数。発生件数のうち※の欄は、調査時点で学校が把握している情報に基づき、当該暴力行為により被害者が病院で治療した場合の件数を、発生件数の内数として計上。

(注4)【合計】欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注6)【合計】欄の加害児童生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに、1人の加害児童生徒が複数の形態の加害児童生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(2-2)学年別・男女別加害児童生徒数の数値と一致しない。

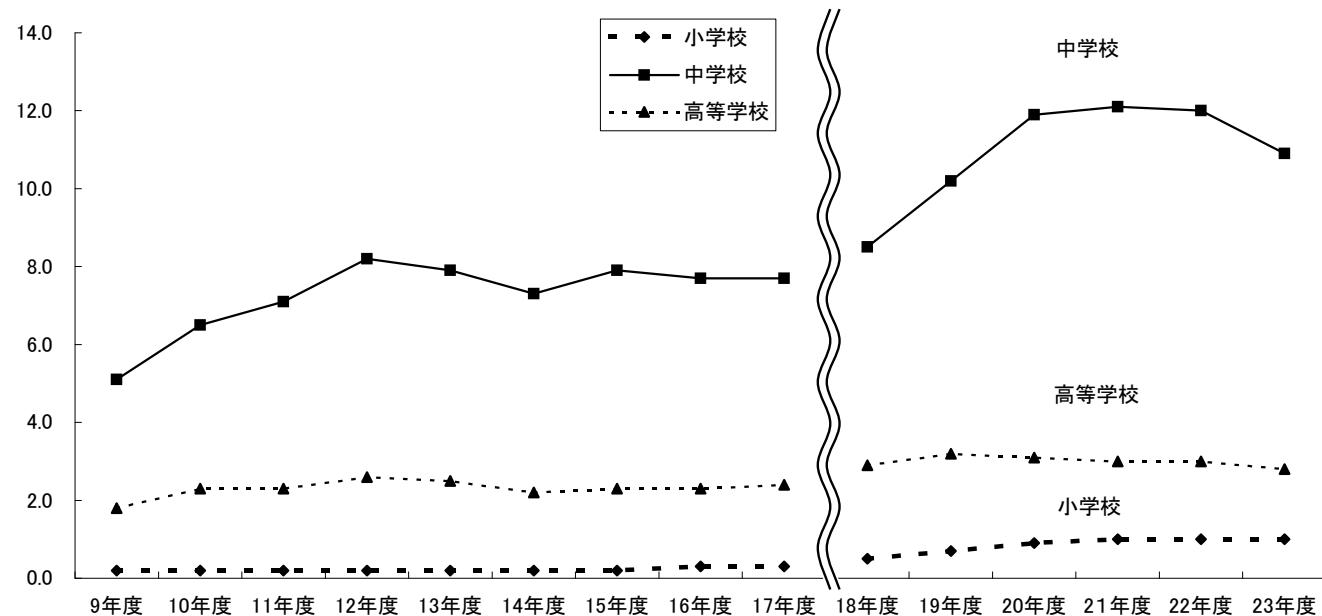
<参考1>学校内外における暴力行為発生件数の推移



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	1,432	1,706	1,668	1,483	1,630	1,393	1,777	2,100	2,176	3,803	5,214	6,484	7,115	7,092	7,175
中学校	21,585	26,783	28,077	31,285	29,388	26,295	27,414	25,984	25,796	30,564	36,803	42,754	43,715	42,987	39,282
高等学校	5,509	6,743	6,833	7,606	7,213	6,077	6,201	5,938	6,046	10,254	10,739	10,380	10,085	10,226	9,442
合計	28,526	35,232	36,578	40,374	38,231	33,765	35,392	34,022	34,018	44,621	52,756	59,618	60,915	60,305	55,899

(注1) 平成9年度からは公立小・中・高等学校を対象として、学校外の暴力行為についても調査。
(注2) 平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。

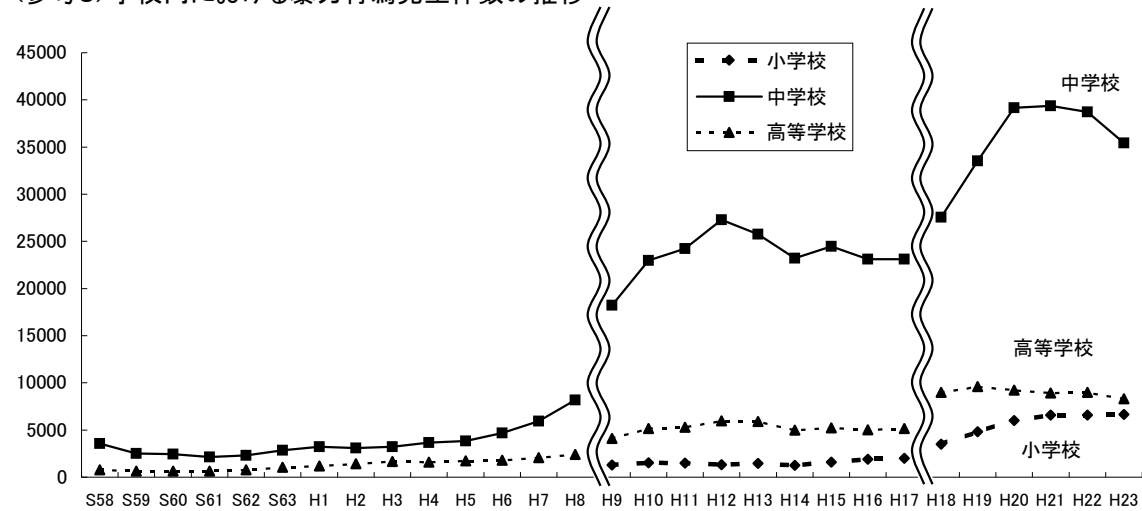
<参考2>学校内外における暴力行為発生率の推移(1,000人当たりの暴力行為発生件数)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.5	0.7	0.9	1.0	1.0	1.0
中学校	5.1	6.5	7.1	8.2	7.9	7.3	7.9	7.7	7.7	8.5	10.2	11.9	12.1	12.0	10.9
高等学校	1.8	2.3	2.3	2.6	2.5	2.2	2.3	2.3	2.4	2.9	3.2	3.1	3.0	3.0	2.8
合計	1.9	2.4	2.6	2.9	2.8	2.5	2.7	2.6	2.6	3.1	3.7	4.2	4.3	4.3	4.0

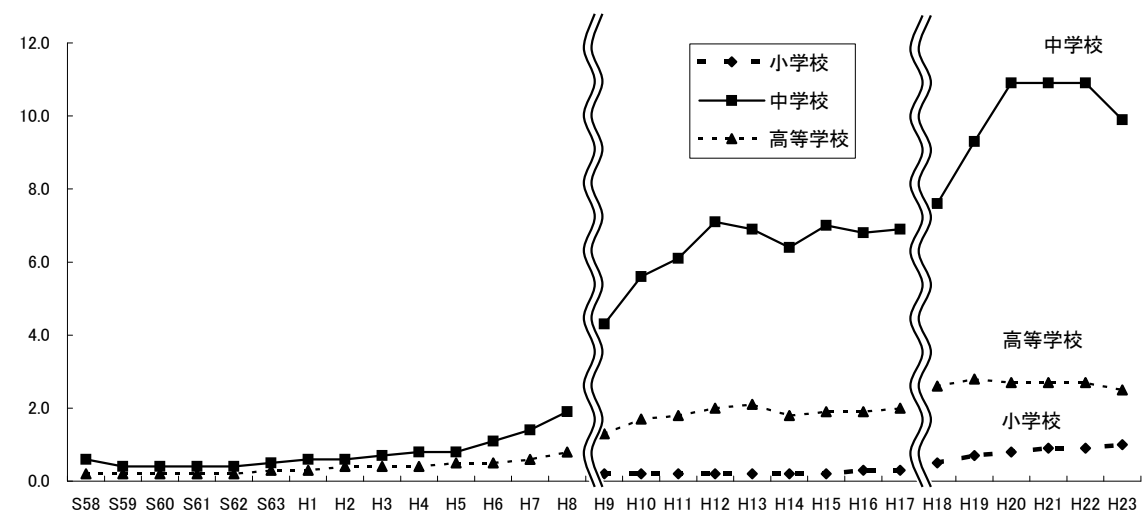
(注1) 平成9年度からは公立小・中・高等学校を対象として、学校外の暴力行為についても調査。
(注2) 平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。

＜参考3＞学校内における暴力行為発生件数の推移



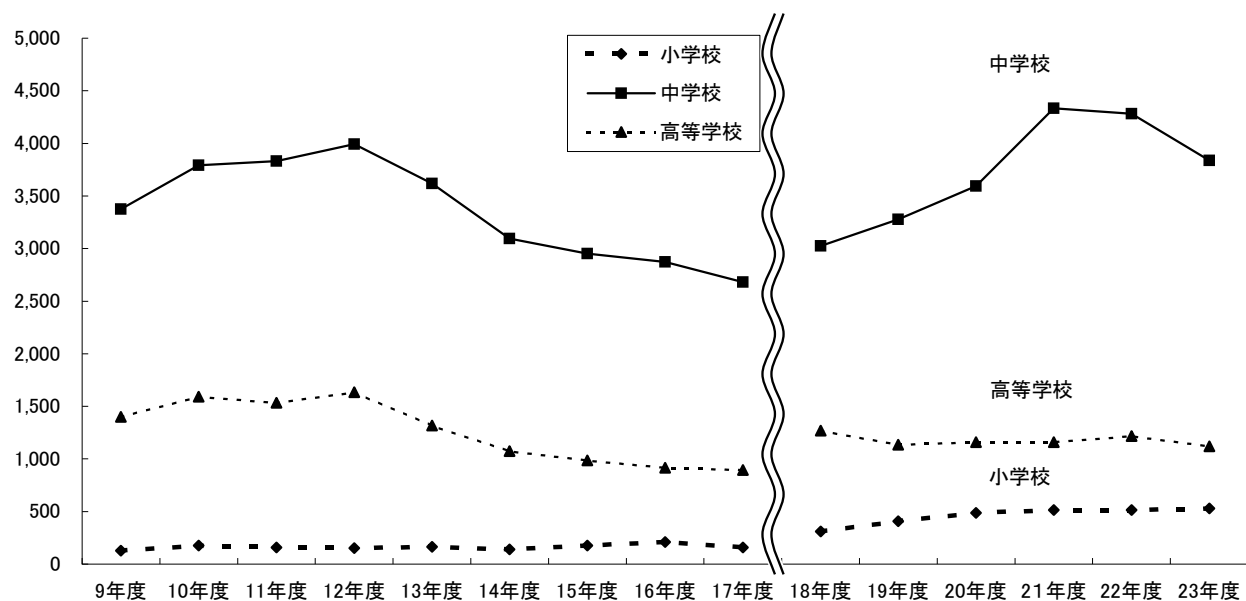
	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中学校	3,547	2,518	2,441	2,148	2,297	2,858	3,222	3,090	3,217	3,666	3,820	4,693	5,954	8,169
高等学校	768	647	642	653	774	1,055	1,194	1,419	1,673	1,594	1,725	1,791	2,077	2,406
合計	4,315	3,165	3,083	2,801	3,071	3,913	4,416	4,509	4,890	5,260	5,545	6,484	8,031	10,575
	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
小学校	1,304	1,528	1,509	1,331	1,465	1,253	1,600	1,890	2,018					
中学校	18,209	22,991	24,246	27,293	25,769	23,199	24,463	23,110	23,115					
高等学校	4,108	5,152	5,300	5,971	5,896	5,002	5,215	5,022	5,150					
合計	23,621	29,671	31,055	34,595	33,130	29,454	31,278	30,022	30,283					
	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	(注1)平成8年度までは、公立中・高等学校を対象として、「校内暴力」の状況について調査している。							
小学校	3,494	4,807	5,996	6,600	6,579	6,646	(注2)平成9年度からは調査方法を改めている。							
中学校	27,540	33,525	39,161	39,382	38,705	35,443	(注3)平成9年度からは公立小学校、平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。							
高等学校	8,985	9,603	9,221	8,926	9,010	8,323								
合計	40,019	47,935	54,378	54,908	54,294	50,412								

＜参考4＞学校内における暴力行為発生率の推移（1,000人当たりの暴力行為発生件数）



	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中学校	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8	0.8	1.1	1.4	1.9
高等学校	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.6	0.8
合計	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8	1.1	1.4
	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
小学校	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3					
中学校	4.3	5.6	6.1	7.1	6.9	6.4	7.0	6.8	6.9					
高等学校	1.3	1.7	1.8	2.0	2.1	1.8	1.9	1.9	2.0					
合計	1.6	2.0	2.2	2.5	2.4	2.2	2.4	2.3	2.3					
	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	(注1)平成8年度までは、公立中・高等学校を対象として、「校内暴力」の状況について調査している。							
小学校	0.5	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	(注2)平成9年度からは調査方法を改めている。							
中学校	7.6	9.3	10.9	10.9	10.8	9.9								
高等学校	2.6	2.8	2.7	2.7	2.7	2.5								
合計	2.8	3.4	3.9	3.9	3.9	3.6	(注3)平成9年度からは公立小学校、平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。							

<参考5>学校外における暴力行為発生件数の推移

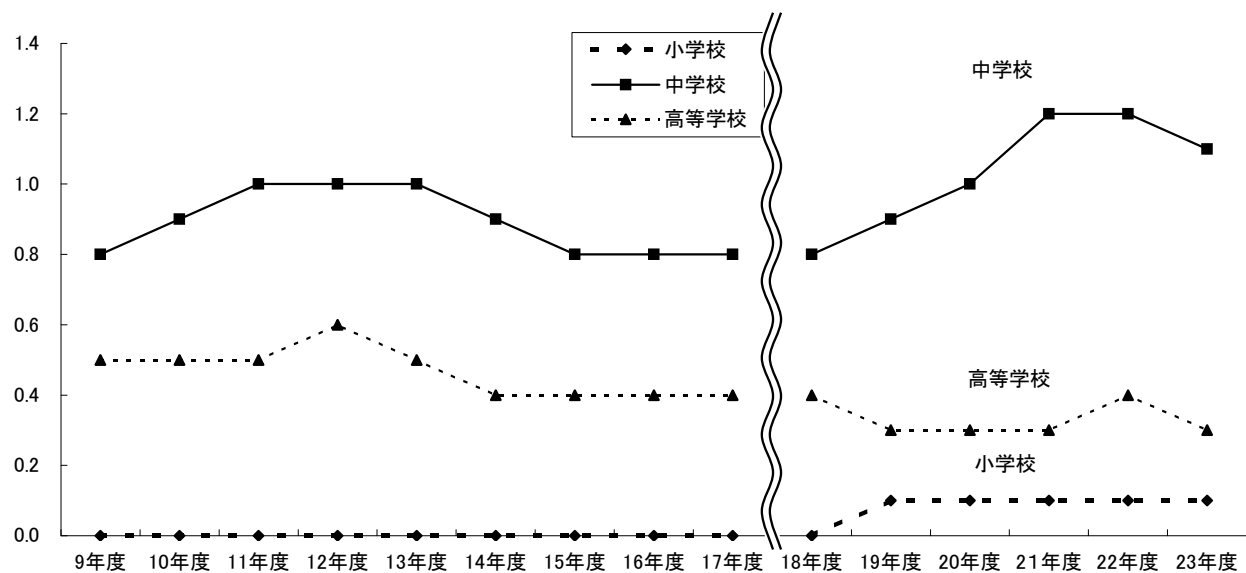


	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	128	178	159	152	165	140	177	210	158	309	407	488	515	513	529
中学校	3,376	3,792	3,831	3,992	3,619	3,096	2,951	2,874	2,681	3,024	3,278	3,593	4,333	4,282	3,839
高等学校	1,401	1,591	1,533	1,635	1,317	1,075	986	916	896	1,269	1,136	1,159	1,159	1,216	1,119
合計	4,905	5,561	5,523	5,779	5,101	4,311	4,114	4,000	3,735	4,602	4,821	5,240	6,007	6,011	5,487

(注1) 公立小・中・高等学校を対象として、学校外の暴力行為についても調査

(注2) 平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。

<参考6>学校外における暴力行為発生率の推移(1,000人当たりの暴力行為発生件数)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
中学校	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	1.0	1.2	1.2	1.1
高等学校	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
合計	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4

(注1) 公立小・中・高等学校を対象として、学校外の暴力行為についても調査

(注2) 平成18年度からは国私立学校も調査。また、中学校には中等教育学校前期課程を含める。

②【対教師暴力】

区 分		学校総数 (校)	学校内						学校外						合計		
			発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害教師 数(人)	発生件数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	1000人 当たりの 発生件 数
					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)					
小学校	国 立	74	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0
	公 立	21,431	466	2.2	1,111	122	693	878	10	0.0	9	3	9	8	1,120	125	0.2
	私 立	216	6	2.8	12	0	8	10	0	0.0	0	0	0	0	12	0	0.2
	計	21,721	472	2.2	1,123	122	701	888	10	0.0	9	3	9	8	1,132	125	0.2
中学校	国 立	77	3	3.9	4	0	3	4	0	0.0	0	0	0	0	4	0	0.1
	公 立	9,943	2,012	20.2	6,607	1,740	5,159	5,808	60	0.6	76	24	73	90	6,683	1,764	2.0
	私 立	780	12	1.5	16	2	16	13	0	0.0	0	0	0	0	16	2	0.1
	計	10,800	2,027	18.8	6,627	1,742	5,178	5,825	60	0.6	76	24	73	90	6,703	1,766	1.9
高等学校	国 立	19	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0
	公 立	3,752	404	10.8	587	49	611	566	16	0.4	16	6	16	16	603	55	0.3
	私 立	1,338	115	8.6	148	7	154	146	2	0.1	2	0	2	2	150	7	0.1
	計	5,109	519	10.2	735	56	765	712	18	0.4	18	6	18	18	753	62	0.2
計	国 立	170	3	1.8	4	0	3	4	0	0.0	0	0	0	0	4	0	0.0
	公 立	35,126	2,882	8.2	8,305	1,911	6,463	7,252	86	0.2	101	33	98	114	8,406	1,944	0.7
	私 立	2,334	133	5.7	176	9	178	169	2	0.1	2	0	2	2	178	9	0.1
	計	37,630	3,018	8.0	8,485	1,920	6,644	7,425	88	0.2	103	33	100	116	8,588	1,953	0.6

③【生徒間暴力】

区 分		学校総数 (校)	学校内						学校外						合計		
			発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害児童 生徒数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害児童 生徒数 (人)	発生件数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	1000人 当たりの 発生件 数
					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)					
小学校	国 立	74	9	12.2	13	3	18	10	1	1.4	1	1	2	1	14	4	0.3
	公 立	21,431	1,270	5.9	3,999	805	3,768	3,890	313	1.5	426	92	569	458	4,425	897	0.7
	私 立	216	22	10.2	59	8	61	68	0	0.0	0	0	0	0	59	8	0.7
	計	21,721	1,301	6.0	4,071	816	3,847	3,968	314	1.4	427	93	571	459	4,498	909	0.7
中学校	国 立	77	23	29.9	68	15	62	68	3	3.9	11	4	5	11	79	19	2.4
	公 立	9,943	3,648	36.7	17,974	5,309	19,098	17,499	1,565	15.7	2,812	1,046	4,190	3,165	20,786	6,355	6.3
	私 立	780	225	28.8	754	166	963	763	13	1.7	35	6	47	23	789	172	3.0
	計	10,800	3,896	36.1	18,796	5,490	20,123	18,330	1,581	14.6	2,858	1,056	4,242	3,199	21,654	6,546	6.0
高等学校	国 立	19	3	15.8	3	1	4	2	0	0.0	0	0	0	0	3	1	0.3
	公 立	3,752	1,700	45.3	3,669	702	4,982	3,717	457	12.2	616	224	971	650	4,285	926	1.8
	私 立	1,338	548	41.0	1,721	351	2,223	1,669	125	9.3	198	61	276	184	1,919	412	1.9
	計	5,109	2,251	44.1	5,393	1,054	7,209	5,388	582	11.4	814	285	1,247	834	6,207	1,339	1.9
計	国 立	170	35	20.6	84	19	84	80	4	2.4	12	5	7	12	96	24	1.1
	公 立	35,126	6,618	18.8	25,642	6,816	27,848	25,106	2,335	6.6	3,854	1,362	5,730	4,273	29,496	8,178	2.4
	私 立	2,334	795	34.1	2,534	525	3,247	2,500	138	5.9	233	67	323	207	2,767	592	2.1
	計	37,630	7,448	19.8	28,260	7,360	31,179	27,686	2,477	6.6	4,099	1,434	6,060	4,492	32,359	8,794	2.3

④【対人暴力】

区 分		学校総数 (校)	学校内							学校外						合計		
			発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害者数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)		加害児童 生徒数 (人)	被害者数 (人)	発生件数(件)		1000人 当たりの 発生件 数	
					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)					※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)	※うち、被 害者が病 院で治療 を受けた 場合の件 数(件)						
小学校	国 立	74	0	0.0	0	0	0	0	1	1.4	1	0	3	2	1	0	0.0	
	公 立	21,431	47	0.2	68	10	64	70	82	0.4	92	17	132	113	160	27	0.0	
	私 立	216	1	0.5	3	0	1	3	0	0.0	0	0	0	0	3	0	0.0	
	計	21,721	48	0.2	71	10	65	73	83	0.4	93	17	135	115	164	27	0.0	
中学校	国 立	77	2	2.6	4	3	4	4	1	1.3	3	0	2	1	7	3	0.2	
	公 立	9,943	103	1.0	237	62	283	278	627	6.3	896	326	1,193	994	1,133	388	0.3	
	私 立	780	6	0.8	13	2	18	11	5	0.6	6	0	8	6	19	2	0.1	
	計	10,800	111	1.0	254	67	305	293	633	5.9	905	326	1,203	1,001	1,159	393	0.3	
高等学校	国 立	19	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	公 立	3,752	29	0.8	41	5	54	44	194	5.2	218	86	261	245	259	91	0.1	
	私 立	1,338	29	2.2	71	12	81	76	58	4.3	69	29	82	73	140	41	0.1	
	計	5,109	58	1.1	112	17	135	120	252	4.9	287	115	343	318	399	132	0.1	
計	国 立	170	2	1.2	4	3	4	4	2	1.2	4	0	5	3	8	3	0.1	
	公 立	35,126	179	0.5	346	77	401	392	903	2.6	1,206	429	1,586	1,352	1,552	506	0.1	
	私 立	2,334	36	1.5	87	14	100	90	63	2.7	75	29	90	79	162	43	0.1	
	計	37,630	217	0.6	437	94	505	486	968	2.6	1,285	458	1,681	1,434	1,722	552	0.1	

⑤【器物損壊】

区 分		学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	加害児童 生徒数 (人)	1000人当 たりの発 生件数
小学校	国 立	74	2	2.7	3	9	0.1
	公 立	21,431	637	3.0	1,370	1,454	0.2
	私 立	216	6	2.8	8	8	0.1
	計	21,721	645	3.0	1,381	1,471	0.2
中学校	国 立	77	18	23.4	64	61	1.9
	公 立	9,943	2,331	23.4	9,423	8,381	2.9
	私 立	780	96	12.3	279	278	1.1
	計	10,800	2,445	22.6	9,766	8,720	2.7
高等学校	国 立	19	1	5.3	2	2	0.2
	公 立	3,752	857	22.8	1,531	1,651	0.7
	私 立	1,338	244	18.2	550	562	0.5
	計	5,109	1,102	21.6	2,083	2,215	0.6
計	国 立	170	21	12.4	69	72	0.8
	公 立	35,126	3,825	10.9	12,324	11,486	1.0
	私 立	2,334	346	14.8	837	848	0.6
	合 計	37,630	4,192	11.1	13,230	12,406	1.0

(注1) 「暴力行為」を「自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為」として調査。なお、本調査においては、「当該暴力行為によって怪我や外傷があるかないか」といったことや、怪我による病院の診断書、被害者による警察への被害届の有無などにかかわらず、暴力行為に該当するものをすべて対象とすることとしている。

(注2) 調査対象：国公立小・中・高等学校(中学校には中等教育学校前期課程、高等学校には中等教育学校後期課程を含む。以下同じ)

(注3) 発生件数はのべ数。発生件数のうち※の欄は、調査時点で学校が把握している情報に基づき、当該暴力行為により被害者が病院で治療した場合の件数を、発生件数の内数として計上。

(注4) 【対教師暴力】、【生徒間暴力】、【対人暴力】及び【器物損壊】欄の加害児童生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(2-2) 学年別・男女別加害児童生徒数

①【小学校】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
国 立	2	0	1	4	7	18	32
(男子)	2	0	1	4	7	18	32
(女子)	0	0	0	0	0	0	0
公 立	262	472	664	1,101	1,646	2,544	6,689
(男子)	239	426	613	1,016	1,528	2,322	6,144
(女子)	23	46	51	85	118	222	545
私 立	2	4	16	12	19	25	78
(男子)	2	4	15	11	18	25	75
(女子)	0	0	1	1	1	0	3
計	266	476	681	1,117	1,672	2,587	6,799
(男子)	243	430	629	1,031	1,553	2,365	6,251
(女子)	23	46	52	86	119	222	548

②【中学校】

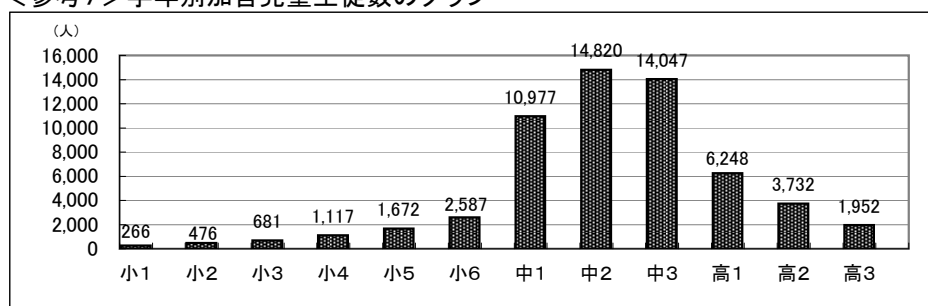
区分	1年生	2年生	3年生	計
国 立	21	60	56	137
(男子)	19	60	49	128
(女子)	2	0	7	9
公 立	10,525	14,223	13,629	38,377
(男子)	9,744	12,957	12,502	35,203
(女子)	781	1,266	1,127	3,174
私 立	431	537	362	1,330
(男子)	418	515	347	1,280
(女子)	13	22	15	50
計	10,977	14,820	14,047	39,844
(男子)	10,181	13,532	12,898	36,611
(女子)	796	1,288	1,149	3,233

③【高等学校】

区分	1年生	2年生	3年生	計
国 立	2	0	4	6
(男子)	2	0	4	6
(女子)	0	0	0	0
公 立	4,567	2,620	1,359	8,546
(男子)	4,184	2,391	1,262	7,837
(女子)	383	229	97	709
私 立	1,679	1,112	589	3,380
(男子)	1,549	1,022	555	3,126
(女子)	130	90	34	254
計	6,248	3,732	1,952	11,932
(男子)	5,735	3,413	1,821	10,969
(女子)	513	319	131	963

(注) 計の欄は、「対教師暴力の状況」「生徒間暴力の状況」「対人暴力の状況」及び「器物損壊の状況」に計上された加害児童生徒数の数値を合計したものと一致している。

<参考7> 学年別加害児童生徒数のグラフ



(2-3) 加害児童生徒に対する学校の措置状況

(人)

区 分			小学校				中学校				高等学校			
			国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
退学・転学	懲戒退学	学校内	0	—	0	0	0	0	12	12	0	11	58	69
		学校外	0	—	0	0	0	0	9	9	0	7	46	53
		小計	0	—	0	0	0	0	21	21	0	18	104	122
	その他	学校内	0	8	1	9	0	51	40	91	0	358	143	501
		学校外	0	0	0	0	0	9	6	15	0	177	42	219
		小計	0	8	1	9	0	60	46	106	0	535	185	720
停学	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	1,322	1,144	2,466
	学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	239	134	373
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	1,561	1,278	2,839
出席停止	学校内	—	0	—	0	—	16	—	16	—	—	—	—	—
	学校外	—	0	—	0	—	1	—	1	—	—	—	—	—
	小計	—	0	—	0	—	17	—	17	—	—	—	—	—
自宅学習 自宅謹慎	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3,434	718	4,155
	学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	543	77	620
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3,977	795	4,775
訓告	学校内	0	16	5	21	17	284	549	850	1	471	416	888	
	学校外	0	5	0	5	1	80	9	90	0	37	22	59	
	小計	0	21	5	26	18	364	558	940	1	508	438	947	
計	学校内	0	24	6	30	17	351	601	969	4	5,596	2,479	8,079	
	学校外	0	5	0	5	1	90	24	115	0	1,003	321	1,324	
	小計	0	29	6	35	18	441	625	1,084	4	6,599	2,800	9,403	
加害児童 生徒数	学校内	27	5,979	78	6,084	130	32,921	1,275	34,326	6	7,298	3,020	10,324	
	学校外	5	710	0	715	7	5,456	55	5,518	0	1,248	360	1,608	
	小計	32	6,689	78	6,799	137	38,377	1,330	39,844	6	8,546	3,380	11,932	
加害児童 生徒全体 に占める 割合(%)	学校内	0.0	0.4	7.7	0.5	13.1	1.1	47.1	2.8	66.7	76.7	82.1	78.3	
	学校外	0.0	0.7	0.0	0.7	14.3	1.6	43.6	2.1	0.0	80.4	89.2	82.3	
	小計	0.0	0.4	7.7	0.5	13.1	1.1	47.0	2.7	66.7	77.2	82.8	78.8	

(注1) 「退学・転学」中の「その他」とは、勧奨・申し出による退学及び転学である。

(注2) 「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものをいう。事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等はこれに含まれない。

(注3) 加害児童生徒数の欄は、「対教師暴力の状況」「生徒間暴力の状況」「対人暴力の状況」及び「器物損壊の状況」に計上された加害児童生徒数の数値を合計したものと一致している。

<参考8>平成23年度までの加害児童生徒に対する学校の措置状況の推移(国公立)

①【小学校】

区分			9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
退学・転学	懲戒退学	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	1	0	0	0
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	1	0	0	0
	その他	学校内	0	1	1	1	2	3	1	7	6	11	8	13	9	1	9
		学校外	0	0	1	0	2	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0
		小計	0	1	2	1	4	3	2	9	7	11	9	14	9	1	9
停学		学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出席停止		学校内	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
		学校外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
自宅学習 自宅謹慎 等		学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
訓告		学校内	4	34	24	20	31	14	26	84	20	53	61	115	31	21	21
		学校外	0	0	0	6	1	2	3	2	3	0	4	26	3	2	5
		小計	4	34	24	26	32	16	29	86	23	53	65	141	34	23	26
計		学校内	4	35	25	21	33	17	27	91	27	66	69	130	40	22	30
		学校外	0	0	1	6	3	2	4	4	4	0	5	27	3	2	5
		小計	4	35	26	27	36	19	31	95	31	66	74	157	43	24	35
加害児童生徒数		学校内	1,434	1,604	1,588	1,377	1,326	1,211	1,558	1,864	1,919	3,302	4,495	5,389	6,021	5,902	6,084
		学校外	197	225	204	203	242	232	278	302	276	493	616	674	793	729	715
		小計	1,631	1,829	1,792	1,580	1,568	1,443	1,836	2,166	2,195	3,795	5,111	6,063	6,814	6,631	6,799
加害児童生徒全体 に占める割合(%)		学校内	0.3	2.2	1.6	1.5	2.5	1.4	1.7	4.9	1.4	2.0	1.5	2.4	0.7	0.4	0.5
		学校外	0.0	0.0	0.5	3.0	1.2	0.9	1.4	1.3	1.4	0.0	0.8	4.0	0.4	0.3	0.7
		小計	0.2	1.9	1.5	1.7	2.3	1.3	1.7	4.4	1.4	1.7	1.4	2.6	0.6	0.4	0.5

②【中学校】

区分			9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
退学・転学	懲戒退学	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	8	6	8	0	12
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	2	3	0	9
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	8	8	11	0	21
	その他	学校内	16	39	33	39	29	21	30	32	40	62	138	105	92	127	91
		学校外	3	6	33	7	45	15	12	12	26	33	41	27	23	18	15
		小計	19	45	66	46	74	36	42	44	66	95	179	132	115	145	106
停学		学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出席停止		学校内	44	46	49	41	30	24	22	21	31	33	28	18	29	35	16
		学校外	0	5	5	0	10	2	0	0	2	21	0	6	9	3	1
		小計	44	51	54	41	40	26	22	21	33	54	28	24	38	38	17
自宅学習 自宅謹慎 等		学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
訓告		学校内	244	676	585	651	469	533	306	574	431	1,041	1,194	1,252	1,060	692	850
		学校外	41	235	150	203	240	184	84	103	104	150	203	145	104	81	90
		小計	285	911	735	854	709	717	390	677	535	1,191	1,397	1,397	1,164	773	940
計		学校内	304	761	667	731	528	578	358	627	502	1,143	1,368	1,381	1,189	854	969
		学校外	44	246	188	210	295	201	96	115	132	204	244	180	139	102	115
		小計	348	1,007	855	941	823	779	454	742	634	1,347	1,612	1,561	1,328	956	1,084
加害児童生徒数		学校内	19,961	23,724	25,290	27,543	25,311	22,444	24,289	22,893	22,926	27,123	32,983	37,086	38,020	36,638	34,326
		学校外	6,918	7,034	7,372	7,602	6,613	5,358	4,876	4,490	4,229	4,612	5,040	5,468	6,546	6,123	5,518
		小計	26,879	30,758	32,662	35,145	31,924	27,802	29,165	27,383	27,155	31,735	38,023	42,554	44,566	42,761	39,844
加害児童生徒全体 に占める割合(%)		学校内	1.5	3.2	2.6	2.7	2.1	2.6	1.5	2.7	2.2	4.2	4.1	3.7	3.1	2.3	2.8
		学校外	0.6	3.5	2.6	2.8	4.5	3.8	2.0	2.6	3.1	4.4	4.8	3.3	2.1	1.7	2.1
		小計	1.3	3.3	2.6	2.7	2.6	2.8	1.6	2.7	2.3	4.2	4.2	3.7	3.0	2.2	2.7

③【高等学校】

区分			9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
退学・転学	懲戒退学	学校内	10	38	14	19	10	8	5	7	12	105	119	77	50	64	69
		学校外	8	15	10	9	5	12	3	6	11	55	33	27	23	32	53
		小計	18	53	24	28	15	20	8	13	23	160	152	104	73	96	122
	その他	学校内	347	435	413	483	377	347	318	343	304	429	537	514	548	569	501
		学校外	424	426	425	452	425	330	293	295	241	288	253	237	220	263	219
		小計	771	861	838	935	802	677	611	638	545	717	790	751	768	832	720
停学	学校内	1,242	1,163	1,275	1,227	1,188	1,196	1,219	1,131	1,109	2,473	2,818	2,391	2,415	2,758	2,466	
	学校外	522	463	517	533	459	358	334	359	277	464	404	351	415	364	373	
	小計	1,764	1,626	1,792	1,760	1,647	1,554	1,553	1,490	1,386	2,937	3,222	2,742	2,830	3,122	2,839	
出席停止	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
自宅学習 自宅謹慎 等	学校内	3,295	4,099	4,245	4,297	3,776	3,393	3,287	3,160	3,547	4,558	4,663	4,966	4,772	4,686	4,155	
	学校外	1,478	1,587	1,439	1,548	1,076	910	816	669	760	725	761	736	690	630	620	
	小計	4,773	5,686	5,684	5,845	4,852	4,303	4,103	3,829	4,307	5,283	5,424	5,702	5,462	5,316	4,775	
訓告	学校内	380	452	370	562	560	456	553	580	473	1,109	1,296	1,174	1,068	881	888	
	学校外	52	90	97	137	72	55	56	65	46	89	91	102	108	86	59	
	小計	432	542	467	699	632	511	609	645	519	1,198	1,387	1,276	1,176	967	947	
計	学校内	5,274	6,187	6,317	6,588	5,911	5,400	5,382	5,221	5,445	8,674	9,433	9,122	8,853	8,958	8,079	
	学校外	2,484	2,581	2,488	2,679	2,037	1,665	1,502	1,394	1,335	1,621	1,542	1,453	1,456	1,375	1,324	
	小計	7,758	8,768	8,805	9,267	7,948	7,065	6,884	6,615	6,780	10,295	10,975	10,575	10,309	10,333	9,403	
加害児童生徒数	学校内	5,627	6,965	6,985	7,765	7,188	6,433	6,294	6,176	6,344	10,455	11,559	11,114	10,861	11,056	10,324	
	学校外	2,715	2,800	2,713	2,951	2,261	1,878	1,695	1,518	1,492	1,806	1,731	1,622	1,670	1,652	1,608	
	小計	8,342	9,765	9,698	10,716	9,449	8,311	7,989	7,694	7,836	12,261	13,290	12,736	12,531	12,708	11,932	
加害児童生徒全体 に占める割合（％）	学校内	93.7	88.8	90.4	84.8	82.2	83.9	85.5	84.5	85.8	83.0	81.6	82.1	81.5	81.0	78.3	
	学校外	91.5	92.2	91.7	90.8	90.1	88.7	88.6	91.8	89.5	89.8	89.1	89.6	87.2	83.2	82.3	
	小計	93.0	89.8	90.8	86.5	84.1	85.0	86.2	86.0	86.5	84.0	82.6	83.0	82.3	81.3	78.8	

- (注1) 「退学・転学」中の「その他」とは、勸奨・申し出による退学及び転学である。
(注2) 「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等はこれに含まれない。
(注3) 平成17年度までは公立小・中・高等学校。平成18年度からは、国私立学校も調査。

(2-4) 加害児童生徒に対する関係機関の措置状況

(人)

区 分		小学校				中学校				高等学校			
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
警察の補導	学校内	0	26	0	26	5	834	0	839	0	39	15	54
	学校外	0	32	0	32	0	735	0	735	0	129	22	151
	小計	0	58	0	58	5	1,569	0	1,574	0	168	37	205
家庭裁判所の保護的措置	学校内	0	0	0	0	1	565	4	570	0	41	18	59
	学校外	0	0	0	0	0	404	3	407	0	92	19	111
	小計	0	0	0	0	1	969	7	977	0	133	37	170
少年刑務所への入所	学校内	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0
	学校外	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0
少年院への入院	学校内	0	0	0	0	0	64	1	65	0	2	0	2
	学校外	0	0	0	0	0	117	11	128	0	17	1	18
	小計	0	0	0	0	0	181	12	193	0	19	1	20
保護観察	学校内	0	0	0	0	1	361	0	362	0	11	1	12
	学校外	0	0	0	0	0	235	2	237	0	59	5	64
	小計	0	0	0	0	1	596	2	599	0	70	6	76
児童自立支援施設への入所	学校内	0	7	1	8	0	55	0	55	0	0	0	0
	学校外	0	2	0	2	0	55	0	55	0	3	0	3
	小計	0	9	1	10	0	110	0	110	0	3	0	3
児童相談所	学校内	0	71	0	71	1	376	1	378	0	8	1	9
	学校外	0	20	0	20	0	132	1	133	0	5	0	5
	小計	0	91	0	91	1	508	2	511	0	13	1	14
計	学校内	0	104	1	105	8	2,255	6	2,269	0	101	35	136
	学校外	0	54	0	54	0	1,678	17	1,695	0	305	47	352
	小計	0	158	1	159	8	3,933	23	3,964	0	406	82	488
加害児童生徒数	学校内	27	5,979	78	6,084	130	32,921	1,275	34,326	6	7,298	3,020	10,324
	学校外	5	710	0	715	7	5,456	55	5,518	0	1,248	360	1,608
	小計	32	6,689	78	6,799	137	38,377	1,330	39,844	6	8,546	3,380	11,932
加害児童生徒全体に占める割合(%)	学校内	0.0	1.7	1.3	1.7	6.2	6.8	0.5	6.6	0.0	1.4	1.2	1.3
	学校外	0.0	7.6	0.0	7.6	0.0	30.8	30.9	30.7	0.0	24.4	13.1	21.9
	小計	0.0	2.4	1.3	2.3	5.8	10.2	1.7	9.9	0.0	4.8	2.4	4.1

(注1) 最終的な措置が確定している場合は該当する措置を、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2) 「家庭裁判所の保護的措置」には、審判不開始、不処分のほか、調査中、審判中のものが含まれる。

<参考9>平成23年度までの加害児童生徒に対する関係機関の措置状況の推移(国公立)

①【小学校】

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
警察の補導	学校内	9	7	4	4	7	2	11	24	11	18	40	35	17	18	26
	学校外	13	11	11	7	17	18	6	11	15	18	53	32	17	44	32
	小計	22	18	15	11	24	20	17	35	26	36	93	67	34	62	58
家庭裁判所の保護的措施	学校内	0	0	2	0	1	0	6	2	0	0	2	3	0	0	0
	学校外	0	0	0	0	0	1	0	4	2	2	6	0	0	1	0
	小計	0	0	2	0	1	1	6	6	2	2	8	3	0	1	0
少年刑務所への入所	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
少年院への入院	学校内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	学校外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
保護観察	学校内	0	0	0	2	2	0	5	0	0	0	0	2	0	1	0
	学校外	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
	小計	0	0	2	3	2	0	5	1	0	1	1	2	0	1	0
児童自立支援施設への入所	学校内	1	1	2	4	1	1	3	4	6	13	7	2	6	4	8
	学校外	2	2	0	4	2	3	2	0	2	0	2	2	1	4	2
	小計	3	3	2	8	3	4	5	4	8	13	9	4	7	8	10
児童相談所	学校内	14	25	17	21	17	25	41	52	31	30	51	79	53	71	71
	学校外	8	10	8	3	11	10	8	1	4	19	20	19	17	25	20
	小計	22	35	25	24	28	35	49	53	35	49	71	98	70	96	91
計	学校内	24	33	25	31	28	28	66	82	48	61	100	121	76	94	105
	学校外	23	23	21	15	30	32	16	17	23	40	82	53	35	74	54
	小計	47	56	46	46	58	60	82	99	71	101	182	174	111	168	159
加害児童生徒数	学校内	1,434	1,604	1,588	1,377	1,326	1,211	1,558	1,864	1,919	3,302	4,495	5,389	6,021	5,902	6,084
	学校外	197	225	204	203	242	232	278	302	276	493	616	674	793	729	715
	小計	1,631	1,829	1,792	1,580	1,568	1,443	1,836	2,166	2,195	3,795	5,111	6,063	6,814	6,631	6,799
加害児童生徒全体に占める割合（％）	学校内	1.7	2.1	1.6	2.3	2.1	2.3	4.2	4.4	2.5	1.8	2.2	2.2	1.3	1.6	1.7
	学校外	11.7	10.2	10.3	7.4	12.4	13.8	5.8	5.6	8.3	8.1	13.3	7.9	4.4	10.2	7.6
	小計	2.9	3.1	2.6	2.9	3.7	4.2	4.5	4.6	3.2	2.7	3.6	2.9	1.6	2.5	2.3

②【中学校】

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
警察の補導	学校内	898	1,015	900	965	822	701	663	608	622	698	923	962	950	1,000	839
	学校外	1,004	1,043	1,093	1,039	903	754	591	500	570	627	674	669	924	827	735
	小計	1,902	2,058	1,993	2,004	1,725	1,455	1,254	1,108	1,192	1,325	1,597	1,631	1,874	1,827	1,574
家庭裁判所の保護的措置	学校内	624	667	638	780	618	481	601	543	549	631	691	646	624	665	570
	学校外	536	607	547	632	671	507	497	372	405	394	405	323	422	413	407
	小計	1,160	1,274	1,185	1,412	1,289	988	1,098	915	954	1,025	1,096	969	1,046	1,078	977
少年刑務所への入所	学校内	4	2	0	5	4	1	0	3	4	2	5	7	0	0	0
	学校外	10	2	0	1	3	3	1	3	5	5	1	9	0	0	0
	小計	14	4	0	6	7	4	1	6	9	7	6	16	0	0	0
少年院への入院	学校内	51	52	57	72	55	65	51	58	91	79	57	70	84	91	65
	学校外	88	110	100	150	96	96	121	90	123	103	80	92	117	86	128
	小計	139	162	157	222	151	161	172	148	214	182	137	162	201	177	193
保護観察	学校内	152	153	233	324	231	247	229	240	295	329	281	328	317	373	362
	学校外	182	139	197	301	202	243	255	224	218	213	217	154	212	262	237
	小計	334	292	430	625	433	490	484	464	513	542	498	482	529	635	599
児童自立支援施設への入所	学校内	49	69	80	70	54	51	49	46	60	66	73	86	105	96	55
	学校外	57	34	49	65	45	33	46	34	31	37	44	35	42	52	55
	小計	106	103	129	135	99	84	95	80	91	103	117	121	147	148	110
児童相談所	学校内	154	182	237	305	278	168	254	209	232	284	290	388	385	451	378
	学校外	99	133	145	126	123	77	113	112	97	99	131	120	154	217	133
	小計	253	315	382	431	401	245	367	321	329	383	421	508	539	668	511
計	学校内	1,932	2,140	2,145	2,521	2,062	1,714	1,847	1,707	1,853	2,089	2,320	2,487	2,465	2,676	2,269
	学校外	1,976	2,068	2,131	2,314	2,043	1,713	1,624	1,335	1,449	1,478	1,552	1,402	1,871	1,857	1,695
	小計	3,908	4,208	4,276	4,835	4,105	3,427	3,471	3,042	3,302	3,567	3,872	3,889	4,336	4,533	3,964
加害児童生徒数	学校内	19,961	23,724	25,290	27,543	25,311	22,444	24,289	22,893	22,926	27,123	32,983	37,086	38,020	36,638	34,326
	学校外	6,918	7,034	7,372	7,602	6,613	5,358	4,876	4,490	4,229	4,612	5,040	5,468	6,546	6,123	5,518
	小計	26,879	30,758	32,662	35,145	31,924	27,802	29,165	27,383	27,155	31,735	38,023	42,554	44,566	42,761	39,844
加害児童生徒割合に占める割合(%)	学校内	9.7	9.0	8.5	9.2	8.1	7.6	7.6	7.5	8.1	7.7	7.0	6.7	6.5	7.3	6.6
	学校外	28.6	29.4	28.9	30.4	30.9	32.0	33.3	29.7	34.3	32.0	30.8	25.6	28.6	30.3	30.7
	小計	14.5	13.7	13.1	13.8	12.9	12.3	11.9	11.1	12.2	11.2	10.2	9.1	9.7	10.6	9.9

③【高等学校】

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
警察の補導	学校内	65	70	85	115	54	47	41	38	34	64	73	66	51	60	54
	学校外	369	387	336	461	324	269	209	182	184	221	182	192	177	224	151
	小計	434	457	421	576	378	316	250	220	218	285	255	258	228	284	205
家庭裁判所の保護的措置	学校内	32	58	36	92	76	59	44	58	57	61	77	74	49	50	59
	学校外	276	283	279	399	282	240	250	179	191	213	180	187	150	139	111
	小計	308	341	315	491	358	299	294	237	248	274	257	261	199	189	170
少年刑務所への入所	学校内	1	0	0	1	1	0	2	0	2	0	3	0	1	0	0
	学校外	12	9	0	7	3	2	3	0	3	7	3	2	3	0	0
	小計	13	9	0	8	4	2	5	0	5	7	6	2	4	0	0
少年院への入院	学校内	6	6	4	6	5	4	6	4	1	1	8	3	0	5	2
	学校外	35	49	73	54	41	62	42	36	26	33	26	25	19	25	18
	小計	41	55	77	60	46	66	48	40	27	34	34	28	19	30	20
保護観察	学校内	12	24	20	37	13	17	28	17	19	15	14	24	23	20	12
	学校外	112	122	120	241	137	129	129	135	131	136	82	76	55	105	64
	小計	124	146	140	278	150	146	157	152	150	151	96	100	78	125	76
児童自立支援施設への入所	学校内	0	0	0	1	1	0	0	0	3	4	0	17	0	2	0
	学校外	0	0	0	2	0	0	3	3	1	0	0	0	0	1	3
	小計	0	0	0	3	1	0	3	3	4	4	0	17	0	3	3
児童相談所	学校内	0	0	0	0	0	1	8	1	0	0	0	0	11	6	1
	学校外	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	0	7	2	5
	小計	0	0	0	1	2	1	9	2	0	0	0	11	13	3	14
計	学校内	116	158	145	252	150	128	129	118	116	145	175	195	130	138	136
	学校外	804	850	808	1,165	789	702	637	536	536	610	473	482	411	496	352
	小計	920	1,008	953	1,417	939	830	766	654	652	755	648	677	541	634	488
加害児童生徒数	学校内	5,627	6,965	6,985	7,765	7,188	6,433	6,294	6,176	6,344	10,455	11,559	11,114	10,861	11,056	10,324
	学校外	2,715	2,800	2,713	2,951	2,261	1,878	1,695	1,518	1,492	1,806	1,731	1,622	1,670	1,652	1,608
	小計	8,342	9,765	9,698	10,716	9,449	8,311	7,989	7,694	7,836	12,261	13,290	12,736	12,531	12,708	11,932
加害児童生徒全体に占める割合（％）	学校内	2.1	2.3	2.1	3.2	2.1	2.0	2.0	1.9	1.8	1.4	1.5	1.8	1.2	1.2	1.3
	学校外	29.6	30.4	29.8	39.5	34.9	37.4	37.6	35.3	35.9	33.8	27.3	29.7	24.6	30.0	21.9
	小計	11.0	10.3	9.8	13.2	9.9	10.0	9.6	8.5	8.3	6.2	4.9	5.3	4.3	5.0	4.1

（注1）最終的な措置が確定している場合は該当する措置を、最終的な措置が確定していない場合は各年度末現在の状況を計上。

（注2）「家庭裁判所の保護的措置」には、審判不開始、不処分のほか、調査中、審判中のものが含まれる。

（注3）教護院については、平成10年4月から児童自立支援施設に名称変更。

（注4）平成17年度までは公立小・中・高等学校。平成18年度からは、国私立学校も調査。

(2-5) 加害児童生徒に対する学校の対応

(人)

区 分			小学校				中学校				高等学校			
			国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
指導した者	学級担任や他の教職員が指導	学校内	14	5,073	68	5,155	116	29,577	1,075	30,768	5	6,357	2,498	8,860
		学校外	2	603	0	605	6	4,552	46	4,604	0	999	298	1,297
		小計	16	5,676	68	5,760	122	34,129	1,121	35,372	5	7,356	2,796	10,157
	養護教諭が指導	学校内	2	829	9	840	17	2,118	47	2,182	0	493	125	618
		学校外	0	31	0	31	3	183	0	186	0	68	9	77
		小計	2	860	9	871	20	2,301	47	2,368	0	561	134	695
	校長、教頭が指導	学校内	6	2,389	25	2,420	41	7,908	483	8,432	1	5,356	1,527	6,884
		学校外	2	304	0	306	5	1,504	24	1,533	0	843	170	1,013
		小計	8	2,693	25	2,726	46	9,412	507	9,965	1	6,199	1,697	7,897
	スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング	学校内	1	312	8	321	12	1,089	88	1,189	0	487	111	598
		学校外	0	32	0	32	1	197	1	199	0	70	6	76
		小計	1	344	8	353	13	1,286	89	1,388	0	557	117	674
	その他の者が指導	学校内	0	331	4	335	1	1,271	139	1,411	0	593	354	947
		学校外	0	42	0	42	0	327	1	328	0	94	22	116
		小計	0	373	4	377	1	1,598	140	1,739	0	687	376	1,063
連携した機関等	警察等の刑事司法機関等と連携した対応	学校内	0	109	0	109	5	2,798	4	2,807	0	146	41	187
		学校外	0	70	0	70	0	1,765	18	1,783	0	258	40	298
		小計	0	179	0	179	5	4,563	22	4,590	0	404	81	485
	児童相談所等の福祉機関等と連携した対応	学校内	0	223	1	224	4	1,240	4	1,248	0	30	4	34
		学校外	0	40	0	40	1	469	5	475	0	11	0	11
		小計	0	263	1	264	5	1,709	9	1,723	0	41	4	45
	病院等の医療機関等と連携した対応	学校内	0	215	5	220	11	844	19	874	0	126	31	157
		学校外	0	15	0	15	1	144	0	145	0	21	4	25
		小計	0	230	5	235	12	988	19	1,019	0	147	35	182
	その他の専門的な関係機関等と連携した対応	学校内	0	247	1	248	5	529	12	546	0	119	12	131
		学校外	0	23	0	23	2	182	0	184	0	26	1	27
		小計	0	270	1	271	7	711	12	730	0	145	13	158
	地域の人材や団体等と連携した対応	学校内	0	117	1	118	1	418	11	430	0	75	4	79
		学校外	0	22	0	22	0	139	0	139	0	22	3	25
		小計	0	139	1	140	1	557	11	569	0	97	7	104
指導等の内容	被害者等(被害者の関係者も含む)に対する謝罪指導	学校内	13	3,999	56	4,068	83	24,800	915	25,798	2	4,955	2,023	6,980
		学校外	2	535	0	537	6	3,338	28	3,372	0	861	250	1,111
		小計	15	4,534	56	4,605	89	28,138	943	29,170	2	5,816	2,273	8,091
	友人関係を改善するための指導	学校内	12	3,060	54	3,126	54	14,398	781	15,233	1	3,945	1,589	5,535
		学校外	2	368	0	370	5	1,992	11	2,008	0	619	173	792
		小計	14	3,428	54	3,496	59	16,390	792	17,241	1	4,564	1,762	6,327
	ルールの徹底や規範意識を醸成するための指導	学校内	10	4,057	54	4,121	92	22,027	914	23,033	3	5,581	2,052	7,636
		学校外	2	468	0	470	4	3,560	24	3,588	0	928	252	1,180
		小計	12	4,525	54	4,591	96	25,587	938	26,621	3	6,509	2,304	8,816
	個別に学習支援	学校内	2	609	12	623	2	2,311	161	2,474	1	2,160	698	2,859
		学校外	0	54	0	54	1	425	15	441	0	347	101	448
		小計	2	663	12	677	3	2,736	176	2,915	1	2,507	799	3,307
	当該児童生徒が意欲を持って活動できる場を用意	学校内	5	1,135	17	1,157	24	3,537	107	3,668	1	961	518	1,480
		学校外	1	102	0	103	3	632	5	640	0	169	70	239
		小計	6	1,237	17	1,260	27	4,169	112	4,308	1	1,130	588	1,719
	教職員との関係改善	学校内	3	799	7	809	4	5,213	99	5,316	1	906	305	1,212
		学校外	0	34	0	34	0	354	0	354	0	94	52	146
		小計	3	833	7	843	4	5,567	99	5,670	1	1,000	357	1,358
	保護者の協力を求めて、家族関係等の改善・調整	学校内	9	2,172	26	2,207	43	11,782	351	12,176	1	2,367	1,169	3,537
		学校外	1	226	0	227	3	2,246	19	2,268	0	469	161	630
		小計	10	2,398	26	2,434	46	14,028	370	14,444	1	2,836	1,330	4,167
	その他	学校内	0	52	0	52	0	253	3	256	0	157	46	203
		学校外	0	2	0	2	0	72	0	72	0	58	1	59
		小計	0	54	0	54	0	325	3	328	0	215	47	262

(注1)複数選択可。

(注2)「警察等の刑事司法機関等と連携した対応」における「サポートチーム」の取組のように、「連携した機関等」には、当該機関の関係団体や関係者も含む。

<参考10> 加害児童生徒に対する学校の対応の推移

(人)

区 分			小学校			中学校			高等学校		
			学校内	学校外	計	学校内	学校外	計	学校内	学校外	計
指導した者	学級担任や他の教職員が指導	22年度	5,153	639	5,792	32,733	5,072	37,805	9,711	1,443	11,154
		23年度	5,155	605	5,760	30,768	4,604	35,372	8,860	1,297	10,157
	養護教諭が指導	22年度	897	42	939	2,468	269	2,737	603	78	681
		23年度	840	31	871	2,182	186	2,368	618	77	695
	校長、教頭が指導	22年度	2,511	247	2,758	9,134	1,818	10,952	7,614	1,122	8,736
		23年度	2,420	306	2,726	8,432	1,533	9,965	6,884	1,013	7,897
	スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング	22年度	317	33	350	1,224	217	1,441	626	71	697
		23年度	321	32	353	1,189	199	1,388	598	76	674
	その他の者が指導	22年度	314	45	359	1,557	478	2,035	867	134	1,001
		23年度	335	42	377	1,411	328	1,739	947	116	1,063
連携した機関等	警察等の刑事司法機関等と連携した対応	22年度	97	75	172	3,274	2,063	5,337	182	429	611
		23年度	109	70	179	2,807	1,783	4,590	187	298	485
	児童相談所等の福祉機関等と連携した対応	22年度	236	54	290	1,426	485	1,911	27	13	40
		23年度	224	40	264	1,248	475	1,723	34	11	45
	病院等の医療機関等と連携した対応	22年度	212	14	226	1,014	170	1,184	180	25	205
		23年度	220	15	235	874	145	1,019	157	25	182
	その他の専門的な関係機関等と連携した対応	22年度	210	19	229	501	191	692	171	34	205
		23年度	248	23	271	546	184	730	131	27	158
	地域の人材や団体等と連携した対応	22年度	84	25	109	476	210	686	82	20	102
		23年度	118	22	140	430	139	569	79	25	104
指導等の内容	被害者等(被害者の関係者も含む)に対する謝罪指導	22年度	3,958	567	4,525	26,669	3,585	30,254	7,649	1,176	8,825
		23年度	4,068	537	4,605	25,798	3,372	29,170	6,980	1,111	8,091
	友人関係を改善するための指導	22年度	3,076	391	3,467	15,498	2,179	17,677	6,273	815	7,088
		23年度	3,126	370	3,496	15,233	2,008	17,241	5,535	792	6,327
	ルールの徹底や規範意識を醸成するための指導	22年度	4,021	488	4,509	23,827	3,870	27,697	8,428	1,190	9,618
		23年度	4,121	470	4,591	23,033	3,588	26,621	7,636	1,180	8,816
	個別に学習支援	22年度	656	53	709	2,712	511	3,223	3,324	502	3,826
		23年度	623	54	677	2,474	441	2,915	2,859	448	3,307
	当該児童生徒が意欲を持って活動できる場を用意	22年度	1,160	88	1,248	4,003	817	4,820	1,621	256	1,877
		23年度	1,157	103	1,260	3,668	640	4,308	1,480	239	1,719
	教職員との関係改善	22年度	764	31	795	5,320	420	5,740	1,375	121	1,496
		23年度	809	34	843	5,316	354	5,670	1,212	146	1,358
	保護者の協力を求めて、家族関係等の改善・調整	22年度	2,310	276	2,586	12,900	2,505	15,405	3,838	685	4,523
		23年度	2,207	227	2,434	12,176	2,268	14,444	3,537	630	4,167
	その他	22年度	63	11	74	424	98	522	219	78	297
		23年度	52	2	54	256	72	328	203	59	262

(注1)複数選択可。

(注2)「警察等の刑事司法機関等と連携した対応」における「サポートチーム」の取組のように、「連携した機関等」には、当該機関の関係団体や関係者も含む。

(2-6) 都道府県別暴力行為の発生件数（国公立小・中・高等学校）・都道府県別1,000人当たりの発生件数・被害者が病院で治療を受けた場合の件数

都道府県		対教師 暴力(※)	生徒間 暴力(※)	対人 暴力(※)	器物 損壊	合計	1000人あたりの 発生件数	※のうち、被害者が 病院で治療を受けた 場合の件数(A)	※の合計に 対する(A) の割合(%)
1	北海道	204	1,017	86	496	1,803	3.2	220	16.8
2	青森県	142	282	17	207	648	4.2	74	16.8
3	岩手県	24	100	8	42	174	1.2	35	26.5
4	宮城県	118	582	28	259	987	3.9	206	28.3
5	秋田県	10	73	2	32	117	1.1	34	40.0
6	山形県	15	74	5	27	121	0.9	28	29.8
7	福島県	12	135	8	47	202	0.9	50	32.3
8	茨城県	236	936	50	679	1,901	5.7	336	27.5
9	栃木県	116	520	29	165	830	3.7	149	22.4
10	群馬県	49	201	12	81	343	1.5	86	32.8
11	埼玉県	184	1,256	60	459	1,959	2.6	480	32.0
12	千葉県	367	1,818	94	909	3,188	4.9	529	23.2
13	東京都	361	1,582	134	724	2,801	2.3	669	32.2
14	神奈川県	980	3,743	113	1,620	6,456	7.0	1,150	23.8
15	新潟県	137	524	14	314	989	3.8	173	25.6
16	富山県	43	208	6	127	384	3.3	116	45.1
17	石川県	33	180	8	49	270	2.1	105	47.5
18	福井県	13	38	2	16	69	0.7	27	50.9
19	山梨県	66	142	12	51	271	2.7	64	29.1
20	長野県	48	364	22	258	692	2.8	137	31.6
21	岐阜県	197	858	38	406	1,499	6.3	403	36.9
22	静岡県	289	1,208	63	385	1,945	4.7	288	18.5
23	愛知県	268	1,237	66	519	2,090	2.5	392	25.0
24	三重県	217	456	14	149	836	4.0	187	27.2
25	滋賀県	112	245	16	53	426	2.5	144	38.6
26	京都府	394	1,332	93	512	2,331	8.3	284	15.6
27	大阪府	1,455	4,459	255	1,585	7,754	8.0	1,616	26.2
28	兵庫県	488	2,101	45	456	3,090	5.0	623	23.7
29	奈良県	197	419	23	225	864	5.5	197	30.8
30	和歌山県	98	452	36	167	753	6.6	149	25.4
31	鳥取県	19	114	7	46	186	2.8	47	33.6
32	島根県	99	233	12	188	532	6.8	47	13.7
33	岡山県	418	990	42	447	1,897	8.6	421	29.0
34	広島県	276	888	54	329	1,547	4.9	373	30.6
35	山口県	114	366	26	113	619	4.1	132	26.1
36	徳島県	62	245	6	91	404	4.9	130	41.5
37	香川県	153	398	15	109	675	6.1	153	27.0
38	愛媛県	20	136	23	21	200	1.3	74	41.3
39	高知県	114	324	15	230	683	8.6	104	23.0
40	福岡県	244	940	64	280	1,528	2.8	434	34.8
41	佐賀県	19	69	10	20	118	1.1	49	50.0
42	長崎県	37	217	23	73	350	2.1	75	27.1
43	熊本県	28	173	21	39	261	1.3	70	31.5
44	大分県	35	192	16	52	295	2.3	68	28.0
45	宮崎県	14	98	5	19	136	1.0	34	29.1
46	鹿児島県	17	126	9	30	182	0.9	61	40.1
47	沖縄県	46	308	15	124	493	2.5	76	20.6
合 計		8,588	32,359	1,722	13,230	55,899	4.0	11,299	26.5
平成22年度		8,967	34,439	1,909	14,990	60,305	4.3	11,742	25.9

3.いじめ

(3-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分		学校総数：A(校)	認知した学校数：B(校)	比率：B/A×100(%)	認知件数：C(件)	1校あたり認知件数：C/A(件)	認知していない学校数：D(校)	比率：D/A×100(%)
小 学 校	国 立	74	22	29.7	297	4.0	52	70.3
	公 立	21,431	6,846	31.9	32,705	1.5	14,355	67.0
	私 立	216	43	19.9	122	0.6	170	78.7
	計	21,721	6,911	31.8	33,124	1.5	14,577	67.1
中 学 校	国 立	77	34	44.2	75	1.0	43	55.8
	公 立	9,943	5,386	54.2	29,636	3.0	4,491	45.2
	私 立	780	290	37.2	1,038	1.3	469	60.1
	計	10,800	5,710	52.9	30,749	2.8	5,003	46.3
高等学校	国 立	19	3	15.8	6	0.3	15	78.9
	公 立	4,230	1,664	39.3	4,648	1.1	2,559	60.5
	私 立	1,364	466	34.2	1,366	1.0	891	65.3
	計	5,613	2,133	38.0	6,020	1.1	3,465	61.7
特別支援学校	国 立	45	3	6.7	5	0.1	42	93.3
	公 立	990	137	13.8	333	0.3	850	85.9
	私 立	14	0	0.0	0	0.0	14	100.0
	計	1,049	140	13.3	338	0.3	906	86.4
計	国 立	215	62	28.8	383	1.8	152	70.7
	公 立	36,594	14,033	38.3	67,322	1.8	22,255	60.8
	私 立	2,374	799	33.7	2,526	1.1	1,544	65.0
	計	39,183	14,894	38.0	70,231	1.8	23,951	61.1

(注1) いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

(注2) 調査対象は国公立小・中・高等学校及び特別支援学校。(中学校には中等教育学校前期課程を、高等学校には中等教育学校後期課程を含む。)

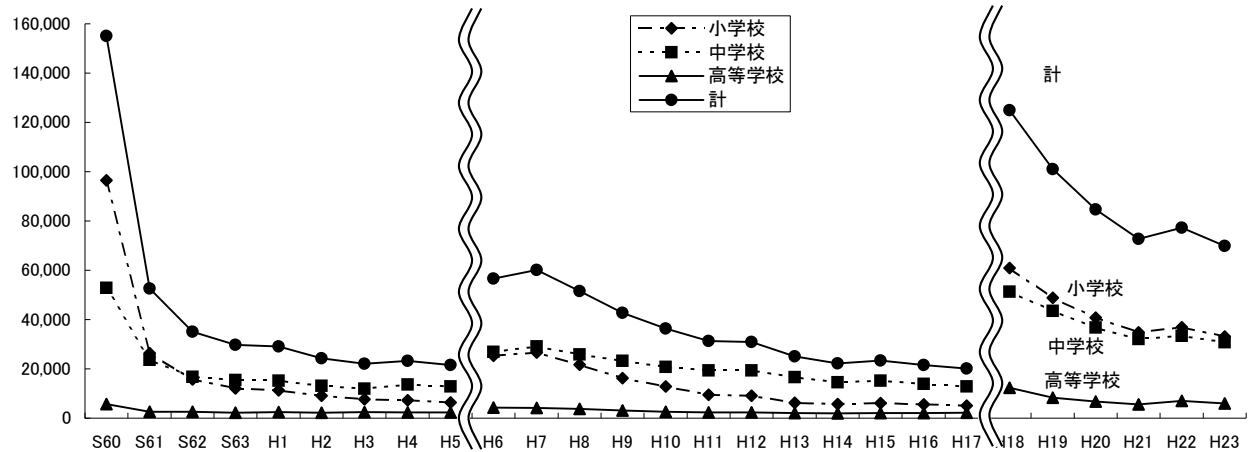
(注3) 学校総数は、高等学校の全定併置校は全日制、定時制をそれぞれ1校(計2校)として計上し、学校基本調査の数値と一致しない。

(注4) 休校等の学校があるため、認知した学校数と認知していない学校数の合計は、学校総数と一致しない。

(3-2)いじめの現在の状況

区 分		解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校への転学、退学等		計	
		件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	国 立	76	25.6	170	57.2	50	16.8	1	0.3	297	100.0
	公 立	27,107	82.9	4,483	13.7	954	2.9	161	0.5	32,705	100.0
	私 立	80	65.6	32	26.2	4	3.3	6	4.9	122	100.0
	計	27,263	82.3	4,685	14.1	1,008	3.0	168	0.5	33,124	100.0
中学校	国 立	53	70.7	15	20.0	4	5.3	3	4.0	75	100.0
	公 立	23,444	79.1	4,799	16.2	1,169	3.9	224	0.8	29,636	100.0
	私 立	651	62.7	119	11.5	231	22.3	37	3.6	1,038	100.0
	計	24,148	78.5	4,933	16.0	1,404	4.6	264	0.9	30,749	100.0
高等学校	国 立	2	33.3	3	50.0	1	16.7	0	0.0	6	100.0
	公 立	3,737	80.4	561	12.1	208	4.5	142	3.1	4,648	100.0
	私 立	891	65.2	86	6.3	294	21.5	95	7.0	1,366	100.0
	計	4,630	76.9	650	10.8	503	8.4	237	3.9	6,020	100.0
特別支援学校	国 立	0	0.0	3	60.0	2	40.0	0	0.0	5	100.0
	公 立	264	79.3	49	14.7	18	5.4	2	0.6	333	100.0
	私 立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	264	78.1	52	15.4	20	5.9	2	0.6	338	100.0
計	国 立	131	34.2	191	49.9	57	14.9	4	1.0	383	100.0
	公 立	54,552	81.0	9,892	14.7	2,349	3.5	529	0.8	67,322	100.0
	私 立	1,622	64.2	237	9.4	529	20.9	138	5.5	2,526	100.0
	計	56,305	80.2	10,320	14.7	2,935	4.2	671	1.0	70,231	100.0

<参考1>いじめの認知(発生)件数の推移



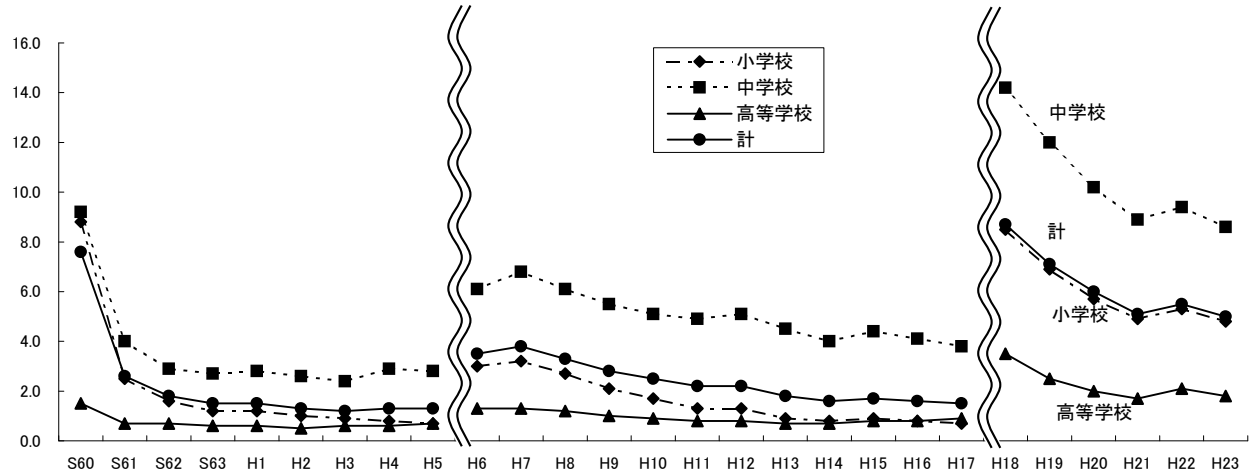
	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	96,457	26,306	15,727	12,122	11,350	9,035	7,718	7,300	6,390
中学校	52,891	23,690	16,796	15,452	15,215	13,121	11,922	13,632	12,817
高等学校	5,718	2,614	2,544	2,212	2,523	2,152	2,422	2,326	2,391
計	155,066	52,610	35,067	29,786	29,088	24,308	22,062	23,258	21,598

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
小学校	25,295	26,614	21,733	16,294	12,858	9,462	9,114	6,206	5,659	6,051	5,551	5,087
中学校	26,828	29,069	25,862	23,234	20,801	19,383	19,371	16,635	14,562	15,159	13,915	12,794
高等学校	4,253	4,184	3,771	3,103	2,576	2,391	2,327	2,119	1,906	2,070	2,121	2,191
特殊教育諸学校	225	229	178	159	161	123	106	77	78	71	84	71
計	56,601	60,096	51,544	42,790	36,396	31,359	30,918	25,037	22,205	23,351	21,671	20,143

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	60,897	48,896	40,807	34,766	36,909	33,124
中学校	51,310	43,505	36,795	32,111	33,323	30,749
高等学校	12,307	8,355	6,737	5,642	7,018	6,020
特別支援学校 (特殊教育諸学校)	384	341	309	259	380	338
計	124,898	101,097	84,648	72,778	77,630	70,231

(注1) 平成5年度までは公立小・中・高等学校を調査。平成6年度からは特殊教育諸学校、平成18年度からは国私立学校、中等教育学校を含める。
(注2) 平成6年度及び平成18年度に調査方法等を改めている。
(注3) 平成17年度までは発生件数、平成18年度からは認知件数。

<参考2>いじめの認知(発生)率の推移(1,000人当たりの認知件数)



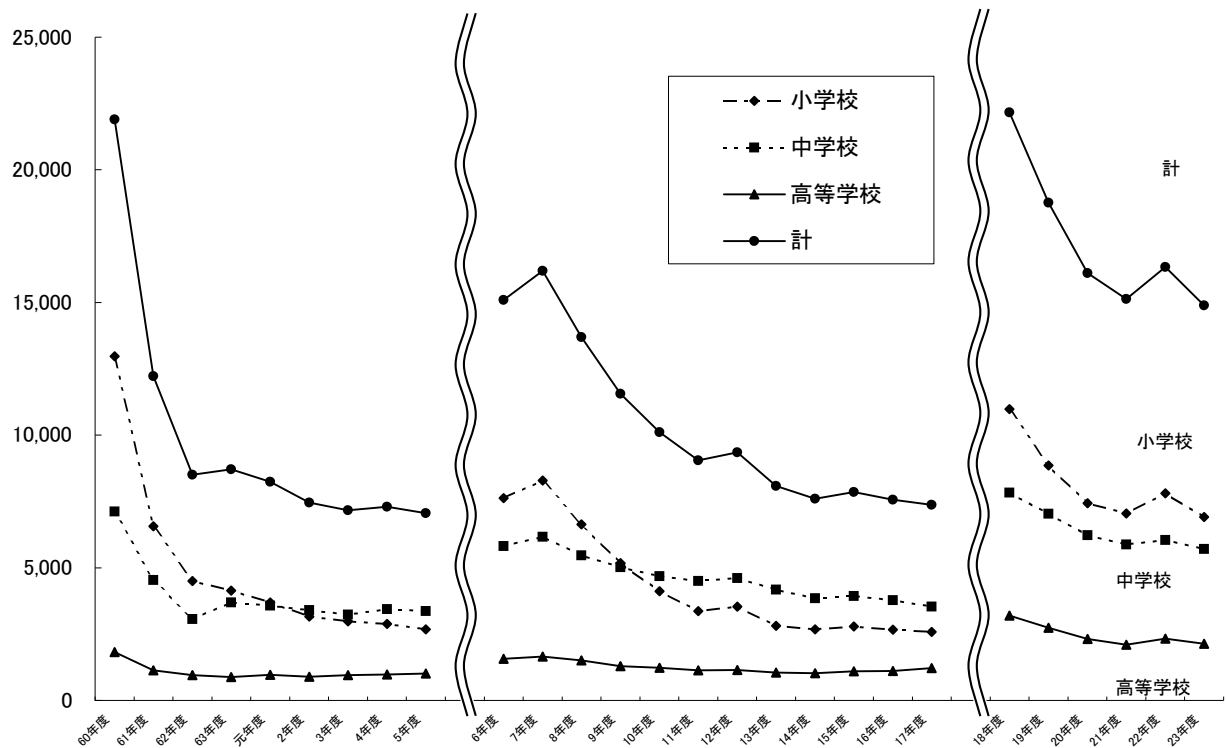
	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	8.8	2.5	1.6	1.2	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7
中学校	9.2	4.0	2.9	2.7	2.8	2.6	2.4	2.9	2.8
高等学校	1.5	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6	0.7
計	7.6	2.6	1.8	1.5	1.5	1.3	1.2	1.3	1.3

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
小学校	3.0	3.2	2.7	2.1	1.7	1.3	1.3	0.9	0.8	0.9	0.8	0.7
中学校	6.1	6.8	6.1	5.5	5.1	4.9	5.1	4.5	4.0	4.4	4.1	3.8
高等学校	1.3	1.3	1.2	1.0	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9
特殊教育諸学校	2.6	2.6	2.1	1.8	1.8	1.4	1.2	0.8	0.8	0.7	0.9	0.7
計	3.5	3.8	3.3	2.8	2.5	2.2	2.2	1.8	1.6	1.7	1.6	1.5

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	8.5	6.9	5.7	4.9	5.3	4.8
中学校	14.2	12.0	10.2	8.9	9.4	8.6
高等学校	3.5	2.5	2.0	1.7	2.1	1.8
特別支援学校 (特殊教育諸学校)	3.7	3.2	2.8	2.2	3.1	2.7
計	8.7	7.1	6.0	5.1	5.5	5.0

(注1) 平成5年度までは公立小・中・高等学校を調査。平成6年度からは特殊教育諸学校、平成18年度からは国私立学校、中等教育学校を含める。
(注2) 平成6年度及び平成18年度に調査方法等を改めている。
(注3) 平成17年度までは発生件数、平成18年度からは認知件数。

<参考3> いじめの認知(発生)学校数の推移



	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	12,968	6,560	4,497	4,135	3,695	3,163	2,984	2,883	2,684
中学校	7,113	4,532	3,061	3,696	3,575	3,403	3,234	3,440	3,371
高等学校	1,818	1,130	948	883	969	888	954	982	1,009
計	21,899	12,222	8,506	8,714	8,239	7,454	7,172	7,305	7,064

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
小学校	7,626	8,284	6,638	5,182	4,118	3,366	3,531	2,806	2,675
中学校	5,810	6,160	5,463	5,023	4,684	4,497	4,606	4,179	3,852
高等学校	1,564	1,650	1,504	1,285	1,233	1,133	1,151	1,050	1,029
特殊教育諸学校	95	98	88	72	71	59	57	50	43
計	15,095	16,192	13,693	11,562	10,106	9,055	9,345	8,085	7,599

	15年度	16年度	17年度
小学校	2,787	2,671	2,579
中学校	3,934	3,774	3,538
高等学校	1,094	1,115	1,223
特殊教育諸学校	45	39	38
計	7,860	7,599	7,378

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	10,982	8,857	7,437	7,043	7,808	6,911
中学校	7,829	7,036	6,230	5,876	6,046	5,710
高等学校	3,197	2,734	2,321	2,100	2,332	2,133
特別支援学校 (特殊教育諸学校)	151	132	119	107	149	140
計	22,159	18,759	16,107	15,126	16,335	14,894

(注1) 平成5年度までは公立小・中・高等学校を調査。平成6年度からは特殊教育諸学校、平成18年度からは国私立学校も調査。

(注2) 平成6年度及び平成18年度に調査方法等を改めている。

(注3) 平成17年度までは発生学校数、平成18年度からは認知学校数。

＜参考4＞平成5年度までのいじめの発生学校数・発生件数（公立）

区分		公立学校総 数:A(校)	発生学校数:B (校)	比率:B/A× 100(%)	発生件数:C (件)	発生件数の増 ▲減率(%)	1校あたり発生 件数:C/A(件)
小学校	昭和60年度	24,796	12,968	52.3	96,457	－	3.9
	昭和61年度	24,739	6,560	26.5	26,306	▲ 72.7	1.1
	昭和62年度	24,692	4,497	18.2	15,727	▲ 40.2	0.6
	昭和63年度	24,658	4,135	16.8	12,122	▲ 22.9	0.5
	平成元年度	24,608	3,695	15.0	11,350	▲ 6.4	0.5
	平成2年度	24,586	3,163	12.9	9,035	▲ 20.4	0.4
	平成3年度	24,557	2,984	12.2	7,718	▲ 14.6	0.3
	平成4年度	24,487	2,883	11.8	7,300	▲ 5.4	0.3
	平成5年度	24,432	2,684	11.0	6,390	▲ 12.5	0.3
中学校	昭和60年度	10,346	7,113	68.8	52,891	－	5.1
	昭和61年度	10,517	4,532	43.1	23,690	▲ 55.2	2.3
	昭和62年度	10,555	3,061	29.0	16,796	▲ 29.1	1.6
	昭和63年度	10,585	3,696	34.9	15,452	▲ 8.0	1.5
	平成元年度	10,578	3,575	33.8	15,215	▲ 1.5	1.4
	平成2年度	10,588	3,403	32.1	13,121	▲ 13.8	1.2
	平成3年度	10,595	3,234	30.5	11,922	▲ 9.1	1.1
	平成4年度	10,596	3,440	32.5	13,632	▲ 14.3	1.3
	平成5年度	10,578	3,371	31.9	12,817	▲ 6.0	1.2
高等学校	昭和60年度	4,273	1,818	42.5	5,718	－	1.3
	昭和61年度	4,178	1,130	27.0	2,614	▲ 54.3	0.6
	昭和62年度	4,191	948	22.6	2,544	▲ 2.7	0.6
	昭和63年度	4,189	883	21.1	2,212	▲ 13.1	0.5
	平成元年度	4,183	969	23.2	2,523	▲ 14.1	0.6
	平成2年度	4,177	888	21.3	2,152	▲ 14.7	0.5
	平成3年度	4,170	954	22.9	2,422	▲ 12.5	0.6
	平成4年度	4,166	982	23.6	2,326	▲ 4.0	0.6
	平成5年度	4,164	1,009	24.2	2,391	▲ 2.8	0.6
計	昭和60年度	39,415	21,899	55.6	155,066	－	3.9
	昭和61年度	39,434	12,222	31.0	52,610	▲ 66.1	1.3
	昭和62年度	39,438	8,506	21.6	35,067	▲ 33.3	0.9
	昭和63年度	39,432	8,714	22.1	29,786	▲ 15.1	0.8
	平成元年度	39,369	8,239	20.9	29,088	▲ 2.3	0.7
	平成2年度	39,351	7,454	18.9	24,308	▲ 16.4	0.6
	平成3年度	39,322	7,172	18.2	22,062	▲ 9.2	0.6
	平成4年度	39,249	7,305	18.6	23,258	▲ 5.4	0.6
	平成5年度	39,174	7,064	18.0	21,598	▲ 7.1	0.6

（注）平成5年度までは、いじめを「①自分より弱いものに対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているものであって、学校としてその事実（関係児童生徒、いじめの内容等）を確認しているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わないもの。」として調査。

<参考5>平成6年度から平成17年度までのいじめの発生学校数・発生件数

(公立)

区分		公立学校総 数:A(校)	発生学校数:B (校)	比率:B/A× 100(%)	発生件数:C (件)	発生件数の増 ▲減率(%)	1校あたり発 生件数:C/A (件)
小学校	平成6年度	24,390	7,626	31.3	25,295	-	1.0
	平成7年度	24,302	8,284	34.1	26,614	5.2	1.1
	平成8年度	24,235	6,638	27.4	21,733	▲18.3	0.9
	平成9年度	24,132	5,182	21.5	16,294	▲25.0	0.7
	平成10年度	24,051	4,118	17.1	12,858	▲21.1	0.5
	平成11年度	23,944	3,366	14.1	9,462	▲26.4	0.4
	平成12年度	23,861	3,531	14.8	9,114	▲3.7	0.4
	平成13年度	23,719	2,806	11.8	6,206	▲31.9	0.3
	平成14年度	23,560	2,675	11.4	5,659	▲8.8	0.2
	平成15年度	23,381	2,787	11.9	6,051	6.9	0.3
	平成16年度	23,160	2,671	11.5	5,551	▲8.3	0.2
	平成17年度	22,856	2,579	11.3	5,087	▲8.4	0.2
中学校	平成6年度	10,568	5,810	55.0	26,828	-	2.5
	平成7年度	10,551	6,160	58.4	29,069	8.4	2.8
	平成8年度	10,537	5,463	51.8	25,862	▲11.0	2.5
	平成9年度	10,518	5,023	47.8	23,234	▲10.2	2.2
	平成10年度	10,497	4,684	44.6	20,801	▲10.5	2.0
	平成11年度	10,473	4,497	42.9	19,383	▲6.8	1.9
	平成12年度	10,453	4,606	44.1	19,371	▲0.1	1.9
	平成13年度	10,429	4,179	40.1	16,635	▲14.1	1.6
	平成14年度	10,392	3,852	37.1	14,562	▲12.5	1.4
	平成15年度	10,358	3,934	38.0	15,159	4.1	1.5
	平成16年度	10,317	3,774	36.6	13,915	▲8.2	1.3
	平成17年度	10,238	3,538	34.6	12,794	▲8.1	1.2
高等学校	平成6年度	4,163	1,564	37.6	4,253	-	1.0
	平成7年度	4,164	1,650	39.6	4,184	▲1.6	1.0
	平成8年度	4,164	1,504	36.1	3,771	▲9.9	0.9
	平成9年度	4,164	1,285	30.9	3,103	▲17.7	0.7
	平成10年度	4,160	1,233	29.6	2,576	▲17.0	0.6
	平成11年度	4,148	1,133	27.3	2,391	▲7.2	0.6
	平成12年度	4,145	1,151	27.8	2,327	▲2.7	0.6
	平成13年度	4,146	1,050	25.3	2,119	▲8.9	0.5
	平成14年度	4,136	1,029	24.9	1,906	▲10.1	0.5
	平成15年度	4,117	1,094	26.6	2,070	8.6	0.5
	平成16年度	4,093	1,115	27.2	2,121	2.5	0.5
	平成17年度	4,082	1,223	30.0	2,191	3.3	0.5
特殊教育 諸学校	平成6年度	905	95	10.5	225	-	0.2
	平成7年度	905	98	10.8	229	1.8	0.3
	平成8年度	913	88	9.6	178	▲22.3	0.2
	平成9年度	917	72	7.9	159	▲10.7	0.2
	平成10年度	923	71	7.7	161	1.3	0.2
	平成11年度	928	59	6.4	123	▲23.6	0.1
	平成12年度	932	57	6.1	106	▲13.8	0.1
	平成13年度	936	50	5.3	77	▲27.4	0.1
	平成14年度	933	43	4.6	78	1.3	0.1
	平成15年度	935	45	4.8	71	▲9.0	0.1
	平成16年度	939	39	4.2	84	18.3	0.1
	平成17年度	943	38	4.0	71	▲15.5	0.1
計	平成6年度	40,026	15,095	37.7	56,601	-	1.4
	平成7年度	39,922	16,192	40.6	60,096	6.2	1.5
	平成8年度	39,849	13,693	34.4	51,544	▲14.2	1.3
	平成9年度	39,731	11,562	29.1	42,790	▲17.0	1.1
	平成10年度	39,631	10,106	25.5	36,396	▲14.9	0.9
	平成11年度	39,493	9,055	22.9	31,359	▲13.8	0.8
	平成12年度	39,391	9,345	23.7	30,918	▲1.4	0.8
	平成13年度	39,230	8,085	20.6	25,037	▲19.0	0.6
	平成14年度	39,021	7,599	19.5	22,205	▲11.3	0.6
	平成15年度	38,791	7,860	20.3	23,351	5.2	0.6
	平成16年度	38,509	7,599	19.7	21,671	▲7.2	0.6
	平成17年度	38,119	7,378	19.4	20,143	▲7.1	0.5

(注1)平成6年度からは、特殊教育諸学校も調査

(注2)平成6年度から平成17年度までは、いじめを「①自分より弱いものに対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」として調査。

＜参考6＞平成18年度から平成23年度までのいじめの認知学校数・認知件数(国公立)

区分		学校総数:A(校)	認知した学校数:B(校)	比率:B/A×100(%)	認知件数:C(件)	発生件数の増 ▲減率(%)	1校あたり発生件数: C/A(件)
小学校	平成18年度	22,878	10,982	48.0	60,897	—	2.7
	平成19年度	22,693	8,857	39.0	48,896	▲19.7	2.2
	平成20年度	22,476	7,437	33.1	40,807	▲16.5	1.8
	平成21年度	22,258	7,043	31.6	34,766	▲14.8	1.6
	平成22年度	21,964	7,808	35.5	36,909	6.2	1.7
	平成23年度	21,721	6,911	31.8	33,124	▲10.3	1.5
中学校	平成18年度	11,019	7,829	71.1	51,310	—	4.7
	平成19年度	10,987	7,036	64.0	43,505	▲15.2	4.0
	平成20年度	10,952	6,230	56.9	36,795	▲15.4	3.4
	平成21年度	10,906	5,876	53.9	32,111	▲12.7	2.9
	平成22年度	10,845	6,046	55.7	33,323	3.8	3.1
	平成23年度	10,800	5,710	52.9	30,749	▲7.7	2.8
高等学校	平成18年度	5,412	3,197	59.1	12,307	—	2.3
	平成19年度	5,345	2,734	51.2	8,355	▲32.1	1.6
	平成20年度	5,831	2,321	39.8	6,737	▲19.4	1.2
	平成21年度	5,748	2,100	36.5	5,642	▲16.3	1.0
	平成22年度	5,672	2,332	41.1	7,018	24.4	1.2
	平成23年度	5,613	2,133	38.0	6,020	▲14.2	1.1
特別支援学校	平成18年度	1,006	151	15.0	384	—	0.4
	平成19年度	1,013	132	13.0	341	▲11.2	0.3
	平成20年度	1,026	119	11.6	309	▲9.4	0.3
	平成21年度	1,030	107	10.4	259	▲16.2	0.3
	平成22年度	1,039	149	14.3	380	46.7	0.4
	平成23年度	1,049	140	13.3	338	▲11.1	0.3
計	平成18年度	40,315	22,159	55.0	124,898	—	3.1
	平成19年度	40,038	18,759	46.9	101,097	▲19.1	2.5
	平成20年度	40,285	16,107	40.0	84,648	▲16.3	2.1
	平成21年度	39,942	15,126	37.9	72,778	▲14.0	1.8
	平成22年度	39,520	16,335	41.3	77,630	6.7	2.0
	平成23年度	39,183	14,894	38.0	70,231	▲9.5	1.8

(注1)平成18年度から、国私立学校を加えて調査

(注2)特別支援学校は、平成18年度は特殊教育諸学校。

(注3)平成17年度までは、発生件数。平成18年度からは、認知件数。

(注4)平成18年度から、いじめを「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」として調査。

(3-3) いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

①【小学校】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
国 立	64	54	41	41	59	38	297
(男子)	38	27	17	12	30	19	143
(女子)	26	27	24	29	29	19	154
公 立	3,106	4,445	5,417	6,483	6,711	6,543	32,705
(男子)	1,765	2,521	3,034	3,601	3,751	3,557	18,229
(女子)	1,341	1,924	2,383	2,882	2,960	2,986	14,476
私 立	10	8	15	32	35	22	122
(男子)	3	3	8	16	17	11	58
(女子)	7	5	7	16	18	11	64
計	3,180	4,507	5,473	6,556	6,805	6,603	33,124
(男子)	1,806	2,551	3,059	3,629	3,798	3,587	18,430
(女子)	1,374	1,956	2,414	2,927	3,007	3,016	14,694

②【中学校】

区分	1年生	2年生	3年生	計
国 立	36	27	12	75
(男子)	16	12	10	38
(女子)	20	15	2	37
公 立	14,725	10,243	4,668	29,636
(男子)	8,300	5,811	2,681	16,792
(女子)	6,425	4,432	1,987	12,844
私 立	472	365	201	1,038
(男子)	273	255	147	675
(女子)	199	110	54	363
計	15,233	10,635	4,881	30,749
(男子)	8,589	6,078	2,838	17,505
(女子)	6,644	4,557	2,043	13,244

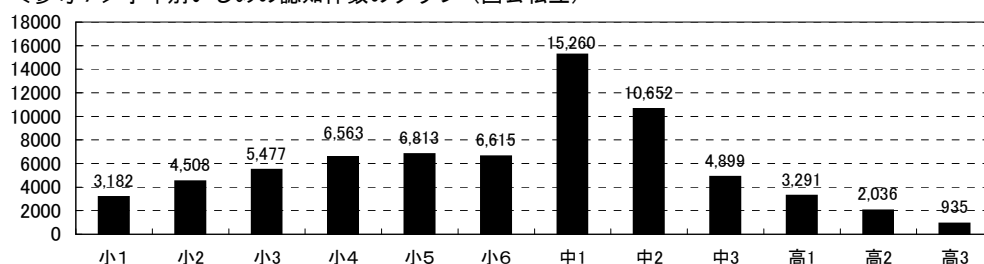
③【高等学校】

区分	1年生	2年生	3年生	計
国 立	4	2	0	6
(男子)	2	0	0	2
(女子)	2	2	0	4
公 立	2,447	1,537	664	4,648
(男子)	1,589	991	388	2,968
(女子)	858	546	276	1,680
私 立	728	414	224	1,366
(男子)	551	326	184	1,061
(女子)	177	88	40	305
計	3,179	1,953	888	6,020
(男子)	2,142	1,317	572	4,031
(女子)	1,037	636	316	1,989

④【特別支援学校】

区分	小学部							中学部				高等部				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
国 立	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	0	1	0	1	5
(男子)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
(女子)	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2	0	1	0	1	4
公 立	2	1	4	7	8	11	33	26	16	17	59	112	82	47	241	333
(男子)	1	0	4	4	7	9	25	14	10	7	31	80	47	29	156	212
(女子)	1	1	0	3	1	2	8	12	6	10	28	32	35	18	85	121
私 立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(女子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	1	4	7	8	12	34	27	17	18	62	112	83	47	242	338
(男子)	1	0	4	4	7	9	25	15	10	7	32	80	47	29	156	213
(女子)	1	1	0	3	1	3	9	12	7	11	30	32	36	18	86	125

<参考7> 学年別いじめの認知件数のグラフ（国公立）



(3-4)いじめの発見のきっかけ

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
学校の教職員等が発見	学校の教職員等が発見	国立	93	31.3	15	20.0	0	0.0	0	108	28.2
		公立	17,939	54.9	14,374	48.5	2,451	52.7	145	34,909	51.9
		私立	49	40.2	425	40.9	671	49.1	0	1,145	45.3
		計	18,081	54.6	14,814	48.2	3,122	51.9	145	36,162	51.5
	学級担任が発見	国立	13	4.4	6	8.0	0	0.0	0	19	5.0
		公立	6,570	20.1	5,296	17.9	447	9.6	46	12,359	18.4
		私立	32	26.2	121	11.7	173	12.7	0	326	12.9
		計	6,615	20.0	5,423	17.6	620	10.3	46	12,704	18.1
	学級担任以外の教職員が発見 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	国立	2	0.7	3	4.0	0	0.0	0	5	1.3
		公立	512	1.6	1,848	6.2	313	6.7	40	2,713	4.0
		私立	1	0.8	51	4.9	116	8.5	0	168	6.7
		計	515	1.6	1,902	6.2	429	7.1	40	2,886	4.1
	養護教諭が発見	国立	0	0.0	3	4.0	0	0.0	0	3	0.8
		公立	134	0.4	283	1.0	61	1.3	3	481	0.7
		私立	0	0.0	2	0.2	32	2.3	0	34	1.3
		計	134	0.4	288	0.9	93	1.5	3	518	0.7
	スクールカウンセラー等の外部の 相談員が発見	国立	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	1	0.3
		公立	58	0.2	119	0.4	18	0.4	0	195	0.3
		私立	0	0.0	4	0.4	8	0.6	0	12	0.5
		計	58	0.2	124	0.4	26	0.4	0	208	0.3
	アンケート調査など学校の取組に より発見	国立	78	26.3	2	2.7	0	0.0	0	80	20.9
		公立	10,665	32.6	6,828	23.0	1,612	34.7	56	19,161	28.5
		私立	16	13.1	247	23.8	342	25.0	0	605	24.0
		計	10,759	32.5	7,077	23.0	1,954	32.5	56	19,846	28.3
学校の教職員以外からの情報により発見	学校の教職員以外からの情報により発見	国立	204	68.7	60	80.0	6	100.0	5	275	71.8
		公立	14,766	45.1	15,262	51.5	2,197	47.3	188	32,413	48.1
		私立	73	59.8	613	59.1	695	50.9	0	1,381	54.7
		計	15,043	45.4	15,935	51.8	2,898	48.1	193	34,069	48.5
	本人からの訴え	国立	177	59.6	32	42.7	4	66.7	2	215	56.1
		公立	6,200	19.0	7,784	26.3	1,383	29.8	122	15,489	23.0
		私立	21	17.2	289	27.8	404	29.6	0	714	28.3
		計	6,398	19.3	8,105	26.4	1,791	29.8	124	16,418	23.4
	当該児童生徒(本人)の保護者か らの訴え	国立	23	7.7	24	32.0	0	0.0	0	47	12.3
		公立	5,906	18.1	4,809	16.2	407	8.8	29	11,151	16.6
		私立	32	26.2	208	20.0	144	10.5	0	384	15.2
		計	5,961	18.0	5,041	16.4	551	9.2	29	11,582	16.5
	児童生徒(本人を除く)からの情報	国立	3	1.0	3	4.0	0	0.0	3	9	2.3
		公立	1,416	4.3	1,679	5.7	281	6.0	23	3,399	5.0
		私立	3	2.5	64	6.2	91	6.7	0	158	6.3
		計	1,422	4.3	1,746	5.7	372	6.2	26	3,566	5.1
	保護者(本人の保護者を除く)か らの情報	国立	1	0.3	1	1.3	0	0.0	0	2	0.5
		公立	1,086	3.3	824	2.8	80	1.7	9	1,999	3.0
		私立	17	13.9	51	4.9	44	3.2	0	112	4.4
		計	1,104	3.3	876	2.8	124	2.1	9	2,113	3.0
	地域の住民からの情報	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
		公立	60	0.2	55	0.2	6	0.1	1	122	0.2
		私立	0	0.0	1	0.1	2	0.1	0	3	0.1
		計	60	0.2	56	0.2	8	0.1	1	125	0.2
	学校以外の関係機関(相談機関等 含む)からの情報	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
		公立	76	0.2	72	0.2	12	0.3	3	163	0.2
		私立	0	0.0	0	0.0	4	0.3	0	4	0.2
		計	76	0.2	72	0.2	16	0.3	3	167	0.2
	その他 (匿名による情報など)	国立	0	0.0	0	0.0	2	33.3	0	2	0.5
		公立	22	0.1	39	0.1	28	0.6	1	90	0.1
		私立	0	0.0	0	0.0	6	0.4	0	6	0.2
		計	22	0.1	39	0.1	36	0.6	1	98	0.1
計	計	国立	297	100.0	75	100.0	6	100.0	5	383	100.0
		公立	32,705	100.0	29,636	100.0	4,648	100.0	333	67,322	100.0
		私立	122	100.0	1,038	100.0	1,366	100.0	0	2,526	100.0
		計	33,124	100.0	30,749	100.0	6,020	100.0	338	70,231	100.0

(注)「学校の教職員等が発見」が「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するもの一つを選択している。

(3-5) いじめられた児童生徒の相談の状況

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
学級担任に相談	国立	288	97.0	61	81.3	4	66.7	4	80.0	357	93.2
	公立	23,023	70.4	20,912	70.6	2,747	59.1	243	73.0	46,925	69.7
	私立	78	63.9	643	61.9	780	57.1	0	0.0	1,501	59.4
	計	23,389	70.6	21,616	70.3	3,531	58.7	247	73.1	48,783	69.5
学級担任以外の教職員に相談 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	国立	25	8.4	20	26.7	2	33.3	0	0.0	47	12.3
	公立	3,047	9.3	5,697	19.2	1,047	22.5	71	21.3	9,862	14.6
	私立	14	11.5	145	14.0	264	19.3	0	0.0	423	16.7
	計	3,086	9.3	5,862	19.1	1,313	21.8	71	21.0	10,332	14.7
養護教諭に相談	国立	46	15.5	18	24.0	0	0.0	3	60.0	67	17.5
	公立	1,334	4.1	2,217	7.5	415	8.9	18	5.4	3,984	5.9
	私立	5	4.1	53	5.1	91	6.7	0	0.0	149	5.9
	計	1,385	4.2	2,288	7.4	506	8.4	21	6.2	4,200	6.0
スクールカウンセラー等の相談員 に相談	国立	5	1.7	10	13.3	1	16.7	1	20.0	17	4.4
	公立	906	2.8	1,771	6.0	333	7.2	3	0.9	3,013	4.5
	私立	10	8.2	105	10.1	76	5.6	0	0.0	191	7.6
	計	921	2.8	1,886	6.1	410	6.8	4	1.2	3,221	4.6
学校以外の相談機関に相談 (電話相談やメール等も含む)	国立	1	0.3	4	5.3	1	16.7	2	40.0	8	2.1
	公立	435	1.3	441	1.5	57	1.2	5	1.5	938	1.4
	私立	2	1.6	19	1.8	26	1.9	0	0.0	47	1.9
	計	438	1.3	464	1.5	84	1.4	7	2.1	993	1.4
保護者や家族等に相談	国立	121	40.7	32	42.7	0	0.0	2	40.0	155	40.5
	公立	11,113	34.0	8,943	30.2	1,035	22.3	68	20.4	21,159	31.4
	私立	57	46.7	352	33.9	355	26.0	0	0.0	764	30.2
	計	11,291	34.1	9,327	30.3	1,390	23.1	70	20.7	22,078	31.4
友人に相談	国立	28	9.4	11	14.7	0	0.0	1	20.0	40	10.4
	公立	2,432	7.4	3,343	11.3	729	15.7	15	4.5	6,519	9.7
	私立	11	9.0	92	8.9	149	10.9	0	0.0	252	10.0
	計	2,471	7.5	3,446	11.2	878	14.6	16	4.7	6,811	9.7
その他(地域の人など)	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	公立	446	1.4	179	0.6	49	1.1	1	0.3	675	1.0
	私立	0	0.0	3	0.3	2	0.1	0	0.0	5	0.2
	計	446	1.3	182	0.6	51	0.8	1	0.3	680	1.0
誰にも相談していない	国立	2	0.7	4	5.3	0	0.0	0	0.0	6	1.6
	公立	2,588	7.9	2,272	7.7	738	15.9	49	14.7	5,647	8.4
	私立	21	17.2	199	19.2	282	20.6	0	0.0	502	19.9
	計	2,611	7.9	2,475	8.0	1,020	16.9	49	14.5	6,155	8.8

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(3-6)いじめの態様

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	国立	214	72.1	52	69.3	1	16.7	3	60.0	270	70.5
	公立	21,561	65.9	19,905	67.2	2,865	61.6	174	52.3	44,505	66.1
	私立	86	70.5	664	64.0	732	53.6	0	0.0	1,482	58.7
	計	21,861	66.0	20,621	67.1	3,598	59.8	177	52.4	46,257	65.9
仲間はずれ、集団による無視をされる。	国立	55	18.5	16	21.3	2	33.3	1	20.0	74	19.3
	公立	7,400	22.6	5,302	17.9	694	14.9	26	7.8	13,422	19.9
	私立	34	27.9	206	19.8	119	8.7	0	0.0	359	14.2
	計	7,489	22.6	5,524	18.0	815	13.5	27	8.0	13,855	19.7
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	国立	42	14.1	4	5.3	0	0.0	1	20.0	47	12.3
	公立	7,871	24.1	5,843	19.7	1,007	21.7	78	23.4	14,799	22.0
	私立	29	23.8	317	30.5	454	33.2	0	0.0	800	31.7
	計	7,942	24.0	6,164	20.0	1,461	24.3	79	23.4	15,646	22.3
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	国立	33	11.1	3	4.0	0	0.0	0	0.0	36	9.4
	公立	1,978	6.0	2,115	7.1	409	8.8	26	7.8	4,528	6.7
	私立	7	5.7	124	11.9	229	16.8	0	0.0	360	14.3
	計	2,018	6.1	2,242	7.3	638	10.6	26	7.7	4,924	7.0
金品をたかられる。	国立	7	2.4	3	4.0	0	0.0	0	0.0	10	2.6
	公立	551	1.7	694	2.3	252	5.4	19	5.7	1,516	2.3
	私立	2	1.6	76	7.3	117	8.6	0	0.0	195	7.7
	計	560	1.7	773	2.5	369	6.1	19	5.6	1,721	2.5
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	国立	15	5.1	7	9.3	1	16.7	0	0.0	23	6.0
	公立	2,497	7.6	2,332	7.9	392	8.4	30	9.0	5,251	7.8
	私立	14	11.5	90	8.7	86	6.3	0	0.0	190	7.5
	計	2,526	7.6	2,429	7.9	479	8.0	30	8.9	5,464	7.8
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	国立	3	1.0	3	4.0	1	16.7	0	0.0	7	1.8
	公立	2,106	6.4	2,055	6.9	480	10.3	47	14.1	4,688	7.0
	私立	4	3.3	100	9.6	169	12.4	0	0.0	273	10.8
	計	2,113	6.4	2,158	7.0	650	10.8	47	13.9	4,968	7.1
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	国立	1	0.3	13	17.3	1	16.7	0	0.0	15	3.9
	公立	355	1.1	1,578	5.3	687	14.8	32	9.6	2,652	3.9
	私立	2	1.6	141	13.6	182	13.3	0	0.0	325	12.9
	計	358	1.1	1,732	5.6	870	14.5	32	9.5	2,992	4.3
その他	国立	27	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	27	7.0
	公立	1,288	3.9	771	2.6	215	4.6	14	4.2	2,288	3.4
	私立	2	1.6	26	2.5	60	4.4	0	0.0	88	3.5
	計	1,317	4.0	797	2.6	275	4.6	14	4.1	2,403	3.4

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(3-7)①いじめ児童生徒への対応

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	
学級担任や他の教職員が状況を聞く	国立	295	99.3	69	92.0	6	100.0	3	60.0	373	97.4	
	公立	30,279	92.6	26,746	90.2	3,523	75.8	273	82.0	60,821	90.3	
	私立	89	73.0	674	64.9	953	69.8	0	0.0	1,716	67.9	
	計	30,663	92.6	27,489	89.4	4,482	74.5	276	81.7	62,910	89.6	
養護教諭が状況を聞く	国立	6	2.0	12	16.0	0	0.0	2	40.0	20	5.2	
	公立	1,594	4.9	1,490	5.0	261	5.6	18	5.4	3,363	5.0	
	私立	5	4.1	40	3.9	47	3.4	0	0.0	92	3.6	
	計	1,605	4.8	1,542	5.0	308	5.1	20	5.9	3,475	4.9	
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	国立	7	2.4	2	2.7	0	0.0	1	20.0	10	2.6	
	公立	650	2.0	772	2.6	155	3.3	2	0.6	1,579	2.3	
	私立	10	8.2	52	5.0	55	4.0	0	0.0	117	4.6	
	計	667	2.0	826	2.7	210	3.5	3	0.9	1,706	2.4	
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う	国立	3	1.0	1	1.3	0	0.0	1	20.0	5	1.3	
	公立	439	1.3	791	2.7	195	4.2	2	0.6	1,427	2.1	
	私立	4	3.3	109	10.5	57	4.2	0	0.0	170	6.7	
	計	446	1.3	901	2.9	252	4.2	3	0.9	1,602	2.3	
学級担任や他の教職員が指導	国立	278	93.6	62	82.7	4	66.7	2	40.0	346	90.3	
	公立	23,245	71.1	22,881	77.2	2,872	61.8	231	69.4	49,229	73.1	
	私立	73	59.8	588	56.6	852	62.4	0	0.0	1,513	59.9	
	計	23,596	71.2	23,531	76.5	3,728	61.9	233	68.9	51,088	72.7	
養護教諭が指導	国立	4	1.3	1	1.3	0	0.0	1	20.0	6	1.6	
	公立	988	3.0	834	2.8	178	3.8	8	2.4	2,008	3.0	
	私立	8	6.6	55	5.3	42	3.1	0	0.0	105	4.2	
	計	1,000	3.0	890	2.9	220	3.7	9	2.7	2,119	3.0	
校長、教頭が指導	国立	9	3.0	10	13.3	1	16.7	1	20.0	21	5.5	
	公立	4,074	12.5	1,999	6.7	1,364	29.3	52	15.6	7,489	11.1	
	私立	31	25.4	259	25.0	502	36.7	0	0.0	792	31.4	
	計	4,114	12.4	2,268	7.4	1,867	31.0	53	15.7	8,302	11.8	
別室指導	国立	0	0.0	17	22.7	0	0.0	2	40.0	19	5.0	
	公立	4,329	13.2	3,560	12.0	1,002	21.6	86	25.8	8,977	13.3	
	私立	18	14.8	146	14.1	379	27.7	0	0.0	543	21.5	
	計	4,347	13.1	3,723	12.1	1,381	22.9	88	26.0	9,539	13.6	
グループ替えや席替え、学級替え等	国立	3	1.0	4	5.3	1	16.7	0	0.0	8	2.1	
	公立	2,628	8.0	1,481	5.0	165	3.5	12	3.6	4,286	6.4	
	私立	25	20.5	63	6.1	59	4.3	0	0.0	147	5.8	
	計	2,656	8.0	1,548	5.0	225	3.7	12	3.6	4,441	6.3	
退学・転学	懲戒退学	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	—	—	0	0.0	6	0.1	0	0.0	6	0.0
		私立	0	0.0	6	0.6	40	2.9	0	0.0	46	1.8
		計	0	0.0	6	0.0	46	0.8	0	0.0	52	0.1
	その他	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	12	0.04	13	0.0	142	3.1	0	0.0	167	0.2
		私立	2	1.6	22	2.1	56	4.1	0	0.0	80	3.2
		計	14	0.04	35	0.1	198	3.3	0	0.0	247	0.4
停学	国立	—	—	—	—	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	—	—	—	—	241	5.2	1	0.3	242	0.4	
	私立	—	—	—	—	360	26.4	0	0.0	360	14.3	
	計	—	—	—	—	601	10.0	1	0.3	602	0.9	
出席停止	国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	公立	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	0	0.0	
	私立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	0	0.0	
自宅学習・自宅謹慎	国立	—	—	—	—	1	16.7	0	0.0	1	0.3	
	公立	—	—	—	—	830	17.9	0	0.0	830	1.2	
	私立	—	—	—	—	247	18.1	0	0.0	247	9.8	
	計	—	—	—	—	1,078	17.9	0	0.0	1,078	1.5	
訓告	国立	0	0.0	0	0.0	1	16.7	0	0.0	1	0.3	
	公立	24	0.1	80	0.3	117	2.5	4	1.2	225	0.3	
	私立	2	1.6	146	14.1	125	9.2	0	0.0	273	10.8	
	計	26	0.1	226	0.7	243	4.0	4	1.2	499	0.7	
保護者への報告	国立	47	15.8	48	64.0	2	33.3	4	80.0	101	26.4	
	公立	13,570	41.5	17,222	58.1	1,941	41.8	160	48.0	32,893	48.9	
	私立	68	55.7	543	52.3	753	55.1	0	0.0	1,364	54.0	
	計	13,685	41.3	17,813	57.9	2,696	44.8	164	48.5	34,358	48.9	
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	国立	22	7.4	41	54.7	2	33.3	2	40.0	67	17.5	
	公立	11,091	33.9	14,435	48.7	1,684	36.2	129	38.7	27,339	40.6	
	私立	49	40.2	432	41.6	673	49.3	0	0.0	1,154	45.7	
	計	11,162	33.7	14,908	48.5	2,359	39.2	131	38.8	28,560	40.7	
児童相談所、警察等の関係機関と連携した対応（サポートチームなども含む）	国立	0	0.0	4	5.3	0	0.0	0	0.0	4	1.0	
	公立	247	0.8	451	1.5	47	1.0	9	2.7	754	1.1	
	私立	0	0.0	5	0.5	10	0.7	0	0.0	15	0.6	
	計	247	0.7	460	1.5	57	0.9	9	2.7	773	1.1	
その他	国立	0	0.0	2	2.7	0	0.0	0	0.0	2	0.5	
	公立	243	0.7	325	1.1	390	8.4	20	6.0	978	1.5	
	私立	18	14.8	202	19.5	269	19.7	0	0.0	489	19.4	
	計	261	0.8	529	1.7	659	10.9	20	5.9	1,469	2.1	

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(3-7)② いじめられた児童生徒への対応

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	国立	294	99.0	74	98.7	6	100.0	4	80.0	378	98.7
	公立	31,412	96.0	28,031	94.6	4,123	88.7	306	91.9	63,872	94.9
	私立	97	79.5	826	79.6	1,057	77.4	0	0.0	1,980	78.4
	計	31,803	96.0	28,931	94.1	5,186	86.1	310	91.7	66,230	94.3
養護教諭が状況を聞く	国立	16	5.4	23	30.7	3	50.0	3	60.0	45	11.7
	公立	2,501	7.6	3,274	11.0	711	15.3	23	6.9	6,509	9.7
	私立	7	5.7	69	6.6	131	9.6	0	0.0	207	8.2
	計	2,524	7.6	3,366	10.9	845	14.0	26	7.7	6,761	9.6
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	国立	12	4.0	8	10.7	1	16.7	1	20.0	22	5.7
	公立	1,524	4.7	2,551	8.6	482	10.4	7	2.1	4,564	6.8
	私立	12	9.8	132	12.7	158	11.6	0	0.0	302	12.0
	計	1,548	4.7	2,691	8.8	641	10.6	8	2.4	4,888	7.0
学級担任や他の教職員が継続的に面談しケアを行う	国立	259	87.2	50	66.7	4	66.7	2	40.0	315	82.2
	公立	14,720	45.0	16,515	55.7	2,567	55.2	204	61.3	34,006	50.5
	私立	61	50.0	510	49.1	686	50.2	0	0.0	1,257	49.8
	計	15,040	45.4	17,075	55.5	3,257	54.1	206	60.9	35,578	50.7
養護教諭が継続的に面談しケアを行う	国立	5	1.7	13	17.3	3	50.0	2	40.0	23	6.0
	公立	1,491	4.6	2,076	7.0	458	9.9	12	3.6	4,037	6.0
	私立	4	3.3	43	4.1	93	6.8	0	0.0	140	5.5
	計	1,500	4.5	2,132	6.9	554	9.2	14	4.1	4,200	6.0
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行う	国立	8	2.7	5	6.7	2	33.3	0	0.0	15	3.9
	公立	781	2.4	1,767	6.0	337	7.3	7	2.1	2,892	4.3
	私立	9	7.4	81	7.8	105	7.7	0	0.0	195	7.7
	計	798	2.4	1,853	6.0	444	7.4	7	2.1	3,102	4.4
別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保	国立	5	1.7	12	16.0	0	0.0	1	20.0	18	4.7
	公立	1,128	3.4	1,677	5.7	308	6.6	48	14.4	3,161	4.7
	私立	6	4.9	79	7.6	150	11.0	0	0.0	235	9.3
	計	1,139	3.4	1,768	5.7	458	7.6	49	14.5	3,414	4.9
緊急避難としての欠席	国立	3	1.0	1	1.3	0	0.0	2	40.0	6	1.6
	公立	321	1.0	556	1.9	134	2.9	3	0.9	1,014	1.5
	私立	5	4.1	37	3.6	44	3.2	0	0.0	86	3.4
	計	329	1.0	594	1.9	178	3.0	5	1.5	1,106	1.6
他の児童生徒に対し、助力・支援を個別に依頼	国立	15	5.1	20	26.7	0	0.0	0	0.0	35	9.1
	公立	3,361	10.3	4,517	15.2	685	14.7	27	8.1	8,590	12.8
	私立	36	29.5	174	16.8	250	18.3	0	0.0	460	18.2
	計	3,412	10.3	4,711	15.3	935	15.5	27	8.0	9,085	12.9
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施	国立	5	1.7	18	24.0	1	16.7	1	20.0	25	6.5
	公立	4,673	14.3	8,605	29.0	903	19.4	27	8.1	14,208	21.1
	私立	4	3.3	107	10.3	298	21.8	0	0.0	409	16.2
	計	4,682	14.1	8,730	28.4	1,202	20.0	28	8.3	14,642	20.8
グループ替えや席替え、学級替え等	国立	6	2.0	9	12.0	1	16.7	0	0.0	16	4.2
	公立	3,172	9.7	2,089	7.0	246	5.3	12	3.6	5,519	8.2
	私立	31	25.4	72	6.9	72	5.3	0	0.0	175	6.9
	計	3,209	9.7	2,170	7.1	319	5.3	12	3.6	5,710	8.1
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	公立	788	2.4	798	2.7	65	1.4	5	1.5	1,656	2.5
	私立	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0	1	0.0
	計	788	2.4	798	2.6	66	1.1	5	1.5	1,657	2.4
児童相談所等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	国立	0	0.0	3	4.0	0	0.0	2	40.0	5	1.3
	公立	245	0.7	387	1.3	39	0.8	6	1.8	677	1.0
	私立	0	0.0	2	0.2	5	0.4	0	0.0	7	0.3
	計	245	0.7	392	1.3	44	0.7	8	2.4	689	1.0
その他	国立	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	0.3
	公立	358	1.1	305	1.0	180	3.9	15	4.5	858	1.3
	私立	17	13.9	158	15.2	202	14.8	0	0.0	377	14.9
	計	375	1.1	464	1.5	382	6.3	15	4.4	1,236	1.8

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(3-8) 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図った。	国立	64	86.5	69	89.6	14	73.7	25	55.6	172	80.0
	公立	19,921	93.0	9,252	93.1	3,339	78.9	630	63.6	33,142	90.6
	私立	157	72.7	501	64.2	881	64.6	6	42.9	1,545	65.1
	計	20,142	92.7	9,822	90.9	4,234	75.4	661	63.0	34,859	89.0
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	国立	61	82.4	69	89.6	8	42.1	19	42.2	157	73.0
	公立	19,585	91.4	9,009	90.6	2,432	57.5	662	66.9	31,688	86.6
	私立	153	70.8	557	71.4	726	53.2	5	35.7	1,441	60.7
	計	19,799	91.2	9,635	89.2	3,166	56.4	686	65.4	33,286	85.0
児童・生徒会活動を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した。	国立	28	37.8	50	64.9	5	26.3	20	44.4	103	47.9
	公立	13,022	60.8	6,592	66.3	1,568	37.1	540	54.5	21,722	59.4
	私立	93	43.1	290	37.2	415	30.4	5	35.7	803	33.8
	計	13,143	60.5	6,932	64.2	1,988	35.4	565	53.9	22,628	57.7
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった。	国立	43	58.1	55	71.4	12	63.2	8	17.8	118	54.9
	公立	11,699	54.6	7,139	71.8	2,393	56.6	217	21.9	21,448	58.6
	私立	77	35.6	377	48.3	638	46.8	1	7.1	1,093	46.0
	計	11,819	54.4	7,571	70.1	3,043	54.2	226	21.5	22,659	57.8
いじめ問題に対応するため、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った。	国立	48	64.9	47	61.0	7	36.8	8	17.8	110	51.2
	公立	15,196	70.9	7,392	74.3	2,350	55.6	312	31.5	25,250	69.0
	私立	77	35.6	247	31.7	455	33.4	0	0.0	779	32.8
	計	15,321	70.5	7,686	71.2	2,812	50.1	320	30.5	26,139	66.7
教育相談の実施について、必要に応じて教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	国立	18	24.3	21	27.3	2	10.5	6	13.3	47	21.9
	公立	6,771	31.6	3,446	34.7	1,059	25.0	152	15.4	11,428	31.2
	私立	26	12.0	74	9.5	119	8.7	0	0.0	219	9.2
	計	6,815	31.4	3,541	32.8	1,180	21.0	158	15.1	11,694	29.8
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めた。	国立	8	10.8	8	10.4	1	5.3	1	2.2	18	8.4
	公立	5,883	27.4	2,716	27.3	817	19.3	102	10.3	9,518	26.0
	私立	19	8.8	82	10.5	125	9.2	0	0.0	226	9.5
	計	5,910	27.2	2,806	26.0	943	16.8	103	9.8	9,762	24.9
PTAや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	国立	3	4.1	9	11.7	0	0.0	2	4.4	14	6.5
	公立	4,136	19.3	1,771	17.8	303	7.2	49	4.9	6,259	17.1
	私立	6	2.8	14	1.8	22	1.6	0	0.0	42	1.8
	計	4,145	19.1	1,794	16.6	325	5.8	51	4.9	6,315	16.1
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	国立	5	6.8	3	3.9	0	0.0	1	2.2	9	4.2
	公立	2,830	13.2	1,363	13.7	299	7.1	66	6.7	4,558	12.5
	私立	3	1.4	15	1.9	22	1.6	0	0.0	40	1.7
	計	2,838	13.1	1,381	12.8	321	5.7	67	6.4	4,607	11.8
その他	国立	3	4.1	0	0.0	0	0.0	3	6.7	6	2.8
	公立	469	2.2	219	2.2	223	5.3	81	8.2	992	2.7
	私立	6	2.8	29	3.7	80	5.9	6	42.9	121	5.1
	計	478	2.2	248	2.3	303	5.4	90	8.6	1,119	2.9

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(3-9)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法

①【いじめを認知した学校】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	国立	15	68.2	22	64.7	3	100.0	2	66.7	42	67.7
	公立	6,699	97.9	5,316	98.7	1,567	94.2	74	54.0	13,656	97.3
	私立	15	34.9	126	43.4	209	44.8	0	0.0	350	43.8
	計	6,729	97.4	5,464	95.7	1,779	83.4	76	54.3	14,048	94.3
個別面談の実施	国立	17	77.3	33	97.1	3	100.0	3	100.0	56	90.3
	公立	5,823	85.1	5,127	95.2	1,515	91.0	115	83.9	12,580	89.6
	私立	32	74.4	269	92.8	401	86.1	0	0.0	702	87.9
	計	5,872	85.0	5,429	95.1	1,919	90.0	118	84.3	13,338	89.6
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	国立	10	45.5	23	67.6	0	0.0	1	33.3	34	54.8
	公立	3,920	57.3	4,173	77.5	143	8.6	64	46.7	8,300	59.1
	私立	20	46.5	133	45.9	77	16.5	0	0.0	230	28.8
	計	3,950	57.2	4,329	75.8	220	10.3	65	46.4	8,564	57.5
家庭訪問	国立	8	36.4	15	44.1	0	0.0	1	33.3	24	38.7
	公立	4,047	59.1	3,925	72.9	620	37.3	39	28.5	8,631	61.5
	私立	5	11.6	63	21.7	156	33.5	0	0.0	224	28.0
	計	4,060	58.7	4,003	70.1	776	36.4	40	28.6	8,879	59.6
その他	国立	4	18.2	3	8.8	1	33.3	0	0.0	8	12.9
	公立	551	8.0	372	6.9	110	6.6	28	20.4	1,061	7.6
	私立	8	18.6	25	8.6	46	9.9	0	0.0	79	9.9
	計	563	8.1	400	7.0	157	7.4	28	20.0	1,148	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

②【いじめを認知していない学校】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	国立	27	51.9	30	69.8	3	20.0	1	2.4	61	40.1
	公立	13,754	95.8	4,327	96.3	2,129	83.2	373	43.9	20,583	92.5
	私立	31	18.2	112	23.9	217	24.4	0	0.0	360	23.3
	計	13,812	94.8	4,469	89.3	2,349	67.8	374	41.3	21,004	87.7
個別面談の実施	国立	40	76.9	38	88.4	14	93.3	22	52.4	114	75.0
	公立	11,071	77.1	4,123	91.8	2,117	82.7	583	68.6	17,894	80.4
	私立	109	64.1	346	73.8	620	69.6	7	50.0	1,082	70.1
	計	11,220	77.0	4,507	90.1	2,751	79.4	612	67.5	19,090	79.7
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	国立	32	61.5	25	58.1	1	6.7	16	38.1	74	48.7
	公立	9,134	63.6	3,517	78.3	235	9.2	382	44.9	13,268	59.6
	私立	80	47.1	191	40.7	138	15.5	3	21.4	412	26.7
	計	9,246	63.4	3,733	74.6	374	10.8	401	44.3	13,754	57.4
家庭訪問	国立	17	32.7	13	30.2	1	6.7	20	47.6	51	33.6
	公立	8,897	62.0	3,033	67.5	574	22.4	324	38.1	12,828	57.6
	私立	27	15.9	64	13.6	131	14.7	1	7.1	223	14.4
	計	8,941	61.3	3,110	62.2	706	20.4	345	38.1	13,102	54.7
その他	国立	9	17.3	3	7.0	2	13.3	9	21.4	23	15.1
	公立	1,028	7.2	279	6.2	154	6.0	163	19.2	1,624	7.3
	私立	36	21.2	44	9.4	110	12.3	5	35.7	195	12.6
	計	1,073	7.4	326	6.5	266	7.7	177	19.5	1,842	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

③【合計】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	国立	42	56.8	52	67.5	6	33.3	3	6.7	103	48.1
	公立	20,453	96.5	9,643	97.6	3,696	87.5	447	45.3	34,239	94.4
	私立	46	21.6	238	31.4	426	31.4	0	0.0	710	30.3
	計	20,541	95.6	9,933	92.7	4,128	73.7	450	43.0	35,052	90.2
個別面談の実施	国立	57	77.0	71	92.2	17	94.4	25	55.6	170	79.4
	公立	16,894	79.7	9,250	93.7	3,632	86.0	698	70.7	30,474	84.0
	私立	141	66.2	615	81.0	1,021	75.2	7	50.0	1,784	76.1
	計	17,092	79.5	9,936	92.7	4,670	83.4	730	69.8	32,428	83.5
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	国立	42	56.8	48	62.3	1	5.6	17	37.8	108	50.5
	公立	13,054	61.6	7,690	77.9	378	9.0	446	45.2	21,568	59.4
	私立	100	46.9	324	42.7	215	15.8	3	21.4	642	27.4
	計	13,196	61.4	8,062	75.3	594	10.6	466	44.6	22,318	57.5
家庭訪問	国立	25	33.8	28	36.4	1	5.6	21	46.7	75	35.0
	公立	12,944	61.1	6,958	70.4	1,194	28.3	363	36.8	21,459	59.1
	私立	32	15.0	127	16.7	287	21.1	1	7.1	447	19.1
	計	13,001	60.5	7,113	66.4	1,482	26.5	385	36.8	21,981	56.6
その他	国立	13	17.6	6	7.8	3	16.7	9	20.0	31	14.5
	公立	1,579	7.4	651	6.6	264	6.3	191	19.4	2,685	7.4
	私立	44	20.7	69	9.1	156	11.5	5	35.7	274	11.7
	計	1,636	7.6	726	6.8	423	7.6	205	19.6	2,990	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数といじめを認知していない学校数の合計に対する割合。

(3-10)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童生徒数

		(人)			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
小学校	1年生	22	13	9	10
	2年生	12	11	6	8
	3年生	16	20	21	17
	4年生	29	39	16	16
	5年生	37	58	30	31
	6年生	69	57	51	46
	計	185	198	133	128
中学校	1年生	141	112	101	98
	2年生	142	124	94	84
	3年生	49	53	38	43
	計	332	289	233	225
特別支援学校	小学部	0	0	0	0
	中学部	0	1	1	0
	計	0	1	1	0
合計		517	488	367	353
就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数		191	285	173	156

<参考8>いじめの発見のきっかけの推移

【国公立】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	
学校の教職員等が発見	22年度	20,351	55.1	15,898	47.7	3,610	51.4	187	49.2	40,046	51.6	
	23年度	18,081	54.6	14,814	48.2	3,122	51.9	145	42.9	36,162	51.5	
	学級担任が発見	22年度	8,041	21.8	6,312	18.9	923	13.2	69	18.2	15,345	19.8
		23年度	6,615	20.0	5,423	17.6	620	10.3	46	13.6	12,704	18.1
	学級担任以外の教職員が発見(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	22年度	708	1.9	2,168	6.5	486	6.9	22	5.8	3,384	4.4
		23年度	515	1.6	1,902	6.2	429	7.1	40	11.8	2,886	4.1
	養護教諭が発見	22年度	187	0.5	365	1.1	115	1.6	1	0.3	668	0.9
		23年度	134	0.4	288	0.9	93	1.5	3	0.9	518	0.7
	スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	22年度	60	0.2	120	0.4	21	0.3	0	0.0	201	0.3
		23年度	58	0.2	124	0.4	26	0.4	0	0.0	208	0.3
	アンケート調査など学校の取組により発見	22年度	11,355	30.8	6,933	20.8	2,065	29.4	95	25.0	20,448	26.3
		23年度	10,759	32.5	7,077	23.0	1,954	32.5	56	16.6	19,846	28.3
学校の教職員以外からの情報により発見	22年度	16,558	44.9	17,425	52.3	3,408	48.6	193	50.8	37,584	48.4	
	23年度	15,043	45.4	15,935	51.8	2,898	48.1	193	57.1	34,069	48.5	
	本人からの訴え	22年度	6,756	18.3	8,906	26.7	2,053	29.3	131	34.5	17,846	23.0
		23年度	6,398	19.3	8,105	26.4	1,791	29.8	124	36.7	16,418	23.4
	当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	22年度	6,709	18.2	5,437	16.3	675	9.6	29	7.6	12,850	16.6
		23年度	5,961	18.0	5,041	16.4	551	9.2	29	8.6	11,582	16.5
	児童生徒(本人を除く)からの情報	22年度	1,597	4.3	1,902	5.7	461	6.6	17	4.5	3,977	5.1
		23年度	1,422	4.3	1,746	5.7	372	6.2	26	7.7	3,566	5.1
	保護者(本人の保護者を除く)からの情報	22年度	1,319	3.6	980	2.9	134	1.9	7	1.8	2,440	3.1
		23年度	1,104	3.3	876	2.8	124	2.1	9	2.7	2,113	3.0
	地域の住民からの情報	22年度	63	0.2	86	0.3	26	0.4	1	0.3	176	0.2
		23年度	60	0.2	56	0.2	8	0.1	1	0.3	125	0.2
	学校以外の関係機関(相談機関等含む)からの情報	22年度	90	0.2	79	0.2	20	0.3	5	1.3	194	0.2
		23年度	76	0.2	72	0.2	16	0.3	3	0.9	167	0.2
	その他 (匿名による情報など)	22年度	24	0.1	35	0.1	39	0.6	3	0.8	101	0.1
		23年度	22	0.1	39	0.1	36	0.6	1	0.3	98	0.1
	計	22年度	36,909	100.0	33,323	100.0	7,018	100.0	380	100.0	77,630	100.0
		23年度	33,124	100.0	30,749	100.0	6,020	100.0	338	100.0	70,231	100.0

(注)「学校の教職員等が発見」が「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するもの一つを選択している。

<参考9>いじめられた児童生徒の相談の状況の推移

【国公立】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
学級担任に相談	22年度	26,119	70.8	23,421	70.3	4,020	57.3	214	56.3	53,774	69.3
	23年度	23,389	70.6	21,616	70.3	3,531	58.7	247	73.1	48,783	69.5
学級担任以外の教職員に相談(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	22年度	3,633	9.8	6,708	20.1	1,520	21.7	40	10.5	11,901	15.3
	23年度	3,086	9.3	5,862	19.1	1,313	21.8	71	21.0	10,332	14.7
養護教諭に相談	22年度	1,822	4.9	2,777	8.3	701	10.0	9	2.4	5,309	6.8
	23年度	1,385	4.2	2,288	7.4	506	8.4	21	6.2	4,200	6.0
スクールカウンセラー等の相談員に相談	22年度	1,043	2.8	2,238	6.7	394	5.6	0	0.0	3,675	4.7
	23年度	921	2.8	1,886	6.1	410	6.8	4	1.2	3,221	4.6
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	22年度	465	1.3	554	1.7	91	1.3	3	0.8	1,113	1.4
	23年度	438	1.3	464	1.5	84	1.4	7	2.1	993	1.4
保護者や家族等に相談	22年度	13,124	35.6	10,266	30.8	1,679	23.9	83	21.8	25,152	32.4
	23年度	11,291	34.1	9,327	30.3	1,390	23.1	70	20.7	22,078	31.4
友人に相談	22年度	2,914	7.9	3,720	11.2	1,178	16.8	29	7.6	7,841	10.1
	23年度	2,471	7.5	3,446	11.2	878	14.6	16	4.7	6,811	9.7
その他(地域の人など)	22年度	238	0.6	176	0.5	75	1.1	3	0.8	492	0.6
	23年度	446	1.3	182	0.6	51	0.8	1	0.3	680	1.0
誰にも相談していない	22年度	2,776	7.5	2,201	6.6	1,023	14.6	79	20.8	6,079	7.8
	23年度	2,611	7.9	2,475	8.0	1,020	16.9	49	14.5	6,155	8.8

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

<参考10>いじめの態様の推移

【国公立】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)
冷やかしからかかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	22年度	25,289	68.5	22,205	66.6	4,123	58.7	232	61.1	51,849	66.8
	23年度	21,861	66.0	20,621	67.1	3,598	59.8	177	52.4	46,257	65.9
仲間はずれ、集団による無視をされる。	22年度	8,525	23.1	6,437	19.3	1,156	16.5	42	11.1	16,160	20.8
	23年度	7,489	22.6	5,524	18.0	815	13.5	27	8.0	13,855	19.7
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	22年度	8,248	22.3	5,984	18.0	1,428	20.3	59	15.5	15,719	20.2
	23年度	7,942	24.0	6,164	20.0	1,461	24.3	79	23.4	15,646	22.3
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	22年度	1,972	5.3	2,239	6.7	666	9.5	24	6.3	4,901	6.3
	23年度	2,018	6.1	2,242	7.3	638	10.6	26	7.7	4,924	7.0
金品をたかられる。	22年度	553	1.5	823	2.5	407	5.8	17	4.5	1,800	2.3
	23年度	560	1.7	773	2.5	369	6.1	19	5.6	1,721	2.5
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	22年度	2,587	7.0	2,579	7.7	606	8.6	25	6.6	5,797	7.5
	23年度	2,526	7.6	2,429	7.9	479	8.0	30	8.9	5,464	7.8
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	22年度	2,305	6.2	2,191	6.6	697	9.9	48	12.6	5,241	6.8
	23年度	2,113	6.4	2,158	7.0	650	10.8	47	13.9	4,968	7.1
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	22年度	273	0.7	1,712	5.1	1,048	14.9	18	4.7	3,051	3.9
	23年度	358	1.1	1,732	5.6	870	14.5	32	9.5	2,992	4.3
その他	22年度	1,289	3.5	1,008	3.0	351	5.0	30	7.9	2,678	3.4
	23年度	1,317	4.0	797	2.6	275	4.6	14	4.1	2,403	3.4

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

<参考11>いじめの児童生徒への対応の推移

【国公立】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)	件数 (件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	22年度	32,408	87.8	29,417	88.3	5,490	78.2	294	77.4	67,609	87.1
	23年度	30,663	92.6	27,489	89.4	4,482	74.5	276	81.7	62,910	89.6
養護教諭が状況を聞く	22年度	2,000	5.4	1,785	5.4	494	7.0	18	4.7	4,297	5.5
	23年度	1,605	4.8	1,542	5.0	308	5.1	20	5.9	3,475	4.9
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	22年度	713	1.9	907	2.7	235	3.3	0	0.0	1,855	2.4
	23年度	667	2.0	826	2.7	210	3.5	3	0.9	1,706	2.4
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う	22年度	571	1.5	929	2.8	285	4.1	6	1.6	1,791	2.3
	23年度	446	1.3	901	2.9	252	4.2	3	0.9	1,602	2.3
学級担任や他の教職員が指導	22年度	24,535	66.5	25,439	76.3	4,758	67.8	238	62.6	54,970	70.8
	23年度	23,596	71.2	23,531	76.5	3,728	61.9	233	68.9	51,088	72.7
養護教諭が指導	22年度	1,222	3.3	1,012	3.0	239	3.4	7	1.8	2,480	3.2
	23年度	1,000	3.0	890	2.9	220	3.7	9	2.7	2,119	3.0
校長、教頭が指導	22年度	4,736	12.8	2,478	7.4	2,115	30.1	31	8.2	9,360	12.1
	23年度	4,114	12.4	2,268	7.4	1,867	31.0	53	15.7	8,302	11.8
別室指導	22年度	4,673	12.7	4,003	12.0	1,767	25.2	65	17.1	10,508	13.5
	23年度	4,347	13.1	3,723	12.1	1,381	22.9	88	26.0	9,539	13.6
グループ替えや席替え、学級替え等	22年度	2,776	7.5	1,605	4.8	296	4.2	5	1.3	4,682	6.0
	23年度	2,656	8.0	1,548	5.0	225	3.7	12	3.6	4,441	6.3
退学・転学	懲戒退学	22年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		23年度	0	0.0	7	0.0	46	0.8	0	0.0	53
	その他	22年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		23年度	14	0.0	35	0.1	198	3.3	0	0.0	247
停学	22年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年度	—	—	—	—	601	10.0	1	0.3	602	0.9
出席停止	22年度	0	0.0	6	0.0	—	—	—	—	6	0.0
	23年度	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	0	0.0
自宅学習・自宅謹慎	22年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年度	—	—	—	—	1,078	17.9	0	0.0	1,078	1.5
訓告	22年度	79	0.2	211	0.6	359	5.1	2	0.5	651	0.8
	23年度	26	0.1	226	0.7	243	4.0	4	1.2	499	0.7
保護者への報告	22年度	16,893	45.8	20,057	60.2	3,192	45.5	145	38.2	40,287	51.9
	23年度	13,685	41.3	17,813	57.9	2,696	44.8	164	48.5	34,358	48.9
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	22年度	11,991	32.5	15,677	47.0	2,790	39.8	89	23.4	30,547	39.3
	23年度	11,162	33.7	14,908	48.5	2,359	39.2	131	38.8	28,560	40.7
児童相談所、警察等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	22年度	358	1.0	714	2.1	186	2.7	9	2.4	1,267	1.6
	23年度	247	0.7	460	1.5	57	0.9	9	2.7	773	1.1
その他	22年度	324	0.9	429	1.3	501	7.1	36	9.5	1,290	1.7
	23年度	261	0.8	529	1.7	659	10.9	20	5.9	1,469	2.1

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

<参考12>いじめられた児童生徒への対応の推移

【国公立】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比	件数(件)	構成比
学級担任や他の教職員が状況を聞く	22年度	33,614	91.1	30,709	92.2	5,929	84.5	334	87.9	70,586	90.9
	23年度	31,803	96.0	28,931	94.1	5,186	86.1	310	91.7	66,230	94.3
養護教諭が状況を聞く	22年度	3,199	8.7	3,913	11.7	1,199	17.1	14	3.7	8,325	10.7
	23年度	2,524	7.6	3,366	10.9	845	14.0	26	7.7	6,761	9.6
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	22年度	1,464	4.0	3,006	9.0	697	9.9	0	0.0	5,167	6.7
	23年度	1,548	4.7	2,691	8.8	641	10.6	8	2.4	4,888	7.0
学級担任や他の教職員が継続的に面談しケアを行う	22年度	16,758	45.4	19,066	57.2	3,893	55.5	206	54.2	39,923	51.4
	23年度	15,040	45.4	17,075	55.5	3,257	54.1	206	60.9	35,578	50.7
養護教諭が継続的に面談しケアを行う	22年度	2,083	5.6	2,533	7.6	898	12.8	11	2.9	5,525	7.1
	23年度	1,500	4.5	2,132	6.9	554	9.2	14	4.1	4,200	6.0
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行う	22年度	805	2.2	2,151	6.5	484	6.9	2	0.5	3,442	4.4
	23年度	798	2.4	1,853	6.0	444	7.4	7	2.1	3,102	4.4
別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保	22年度	1,088	2.9	1,927	5.8	518	7.4	34	8.9	3,567	4.6
	23年度	1,139	3.4	1,768	5.7	458	7.6	49	14.5	3,414	4.9
緊急避難としての欠席	22年度	421	1.1	627	1.9	211	3.0	4	1.1	1,263	1.6
	23年度	329	1.0	594	1.9	178	3.0	5	1.5	1,106	1.6
他の児童生徒に対し、助力・支援を個別に依頼	22年度	4,436	12.0	5,617	16.9	1,196	17.0	30	7.9	11,279	14.5
	23年度	3,412	10.3	4,711	15.3	935	15.5	27	8.0	9,085	12.9
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施	22年度	5,814	15.8	10,040	30.1	1,606	22.9	40	10.5	17,500	22.5
	23年度	4,682	14.1	8,730	28.4	1,202	20.0	28	8.3	14,642	20.8
グループ替えや席替え、学級替え等	22年度	3,679	10.0	2,339	7.0	477	6.8	11	2.9	6,506	8.4
	23年度	3,209	9.7	2,170	7.1	319	5.3	12	3.6	5,710	8.1
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応	22年度	1,018	2.8	806	2.4	106	1.5	3	0.8	1,933	2.5
	23年度	788	2.4	798	2.6	66	1.1	5	1.5	1,657	2.4
児童相談所等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	22年度	334	0.9	464	1.4	37	0.5	11	2.9	846	1.1
	23年度	245	0.7	392	1.3	44	0.7	8	2.4	689	1.0
その他	22年度	541	1.5	330	1.0	204	2.9	30	7.9	1,105	1.4
	23年度	375	1.1	464	1.5	382	6.3	15	4.4	1,236	1.8

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

<参考13>学校におけるいじめの問題に対する日常の取組の推移

【国公立】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図った。	22年度	20,306	92.5	9,887	91.2	4,410	77.8	682	65.6	35,285	89.3
	23年度	20,142	92.7	9,822	90.9	4,234	75.4	661	63.0	34,859	89.0
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	22年度	19,958	90.9	9,671	89.2	3,191	56.3	666	64.1	33,486	84.7
	23年度	19,799	91.2	9,635	89.2	3,166	56.4	686	65.4	33,286	85.0
児童・生徒会活動を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した。	22年度	13,181	60.0	6,900	63.6	1,824	32.2	530	51.0	22,435	56.8
	23年度	13,143	60.5	6,932	64.2	1,988	35.4	565	53.9	22,628	57.7
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった。	22年度	11,351	51.7	7,560	69.7	3,009	53.1	203	19.5	22,123	56.0
	23年度	11,819	54.4	7,571	70.1	3,043	54.2	226	21.5	22,659	57.8
いじめ問題に対応するため、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った。	22年度	15,307	69.7	7,763	71.6	2,795	49.3	348	33.5	26,213	66.3
	23年度	15,321	70.5	7,686	71.2	2,812	50.1	320	30.5	26,139	66.7
教育相談の実施について、必要に応じて教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	22年度	6,641	30.2	3,586	33.1	1,112	19.6	144	13.9	11,483	29.1
	23年度	6,815	31.4	3,541	32.8	1,180	21.0	158	15.1	11,694	29.8
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めた。	22年度	5,871	26.7	2,782	25.7	776	13.7	74	7.1	9,503	24.0
	23年度	5,910	27.2	2,806	26.0	943	16.8	103	9.8	9,762	24.9
PTAや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	22年度	4,385	20.0	1,990	18.3	370	6.5	54	5.2	6,799	17.2
	23年度	4,145	19.1	1,794	16.6	325	5.8	51	4.9	6,315	16.1
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	22年度	2,917	13.3	1,476	13.6	293	5.2	60	5.8	4,746	12.0
	23年度	2,838	13.1	1,381	12.8	321	5.7	67	6.4	4,607	11.8
その他	22年度	467	2.1	254	2.3	288	5.1	78	7.5	1,087	2.8
	23年度	478	2.2	248	2.3	303	5.4	90	8.6	1,119	2.9

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合

＜参考14＞いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法の推移

①【いじめを認知した学校(国公立立)】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	22年度	7,691	98.5	5,841	96.6	1,932	82.8	98	65.8	15,562	95.3
	23年度	6,729	97.4	5,464	95.7	1,779	83.4	76	54.3	14,048	94.3
個別面談の実施	22年度	6,594	84.5	5,741	95.0	2,023	86.7	120	80.5	14,478	88.6
	23年度	5,872	85.0	5,429	95.1	1,919	90.0	118	84.3	13,338	89.6
「個人ノート」や「生活ノート」といった ような教職員と児童生徒との間で日 常的に行われている日記等	22年度	4,536	58.1	4,522	74.8	253	10.8	59	39.6	9,370	57.4
	23年度	3,950	57.2	4,329	75.8	220	10.3	65	46.4	8,564	57.5
家庭訪問	22年度	4,617	59.1	4,324	71.5	826	35.4	42	28.2	9,809	60.0
	23年度	4,060	58.7	4,003	70.1	776	36.4	40	28.6	8,879	59.6
その他	22年度	604	7.7	419	6.9	183	7.8	23	15.4	1,229	7.5
	23年度	563	8.1	400	7.0	157	7.4	28	20.0	1,148	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合

②【いじめを認知していない学校(国公立立)】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	22年度	13,352	95.4	4,199	88.7	2,155	65.0	375	42.2	20,081	87.5
	23年度	13,812	94.8	4,469	89.3	2,349	67.8	374	41.3	21,004	87.7
個別面談の実施	22年度	10,727	76.6	4,215	89.0	2,721	82.0	571	64.2	18,234	79.5
	23年度	11,220	77.0	4,507	90.1	2,751	79.4	612	67.5	19,090	79.7
「個人ノート」や「生活ノート」といった ような教職員と児童生徒との間で日 常的に行われている日記等	22年度	9,216	65.8	3,613	76.3	380	11.5	388	43.6	13,597	59.3
	23年度	9,246	63.4	3,733	74.6	374	10.8	401	44.3	13,754	57.4
家庭訪問	22年度	8,904	63.6	2,983	63.0	682	20.6	372	41.8	12,941	56.4
	23年度	8,941	61.3	3,110	62.2	706	20.4	345	38.1	13,102	54.7
その他	22年度	1,026	7.3	348	7.3	200	6.0	171	19.2	1,745	7.6
	23年度	1,073	7.4	326	6.5	266	7.7	177	19.5	1,842	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合

③【いじめを認知した学校+いじめを認知していない学校(国公立立)】

区 分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)
アンケート調査の実施	22年度	21,043	96.5	10,040	93.1	4,087	72.3	473	45.6	35,643	90.7
	23年度	20,541	95.6	9,933	92.7	4,128	73.7	450	43.0	35,052	90.2
個別面談の実施	22年度	17,321	79.4	9,956	92.3	4,744	84.0	691	66.6	32,712	83.3
	23年度	17,092	79.5	9,936	92.7	4,670	83.4	730	69.8	32,428	83.5
「個人ノート」や「生活ノート」といった ような教職員と児童生徒との間で日 常的に行われている日記等	22年度	13,752	63.1	8,135	75.5	633	11.2	447	43.1	22,967	58.5
	23年度	13,196	61.4	8,062	75.3	594	10.6	466	44.6	22,318	57.5
家庭訪問	22年度	13,521	62.0	7,307	67.8	1,508	26.7	414	39.9	22,750	57.9
	23年度	13,001	60.5	7,113	66.4	1,482	26.5	385	36.8	21,981	56.6
その他	22年度	1,630	7.5	767	7.1	383	6.8	194	18.7	2,974	7.6
	23年度	1,636	7.6	726	6.8	423	7.6	205	19.6	2,990	7.7

(注1)複数回答可とする。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合

(3-11) 都道府県別 いじめの認知件数等(国公立)

①いじめの認知件数 (件)						②アンケート調査実施状況		
都道府県	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	1000人あたりの認知件数	実施学校数(校)	実施率
1 北海道	1,262	1,536	518	14	3,330	5.9	2,205	97.3%
2 青森県	270	454	62	5	791	5.1	540	87.4%
3 岩手県	124	123	79	12	338	2.3	630	93.6%
4 宮城県	934	649	131	8	1,722	6.7	756	94.3%
5 秋田県	103	245	43	1	392	3.6	427	94.1%
6 山形県	75	135	131	18	359	2.8	459	87.4%
7 福島県	47	87	37	4	175	0.8	835	96.5%
8 茨城県	1,207	986	84	0	2,277	6.8	887	91.5%
9 栃木県	439	641	94	9	1,183	5.2	647	96.4%
10 群馬県	688	412	165	6	1,271	5.5	604	95.0%
11 埼玉県	385	869	146	22	1,422	1.8	1,383	89.9%
12 千葉県	3,681	3,582	176	13	7,452	11.4	1,257	84.0%
13 東京都	2,448	2,366	150	15	4,979	4.0	2,009	72.7%
14 神奈川県	2,006	2,278	160	10	4,454	4.8	1,492	88.4%
15 新潟県	343	461	78	10	892	3.4	909	98.5%
16 富山県	318	276	42	10	646	5.4	343	96.3%
17 石川県	597	368	221	7	1,193	9.0	388	96.3%
18 福井県	227	222	155	7	611	6.4	323	94.4%
19 山梨県	131	330	137	0	598	5.9	290	82.6%
20 長野県	335	448	130	1	914	3.7	578	79.6%
21 岐阜県	1,452	1,185	294	19	2,950	12.2	665	97.1%
22 静岡県	1,308	1,590	178	19	3,095	7.3	924	91.0%
23 愛知県	4,502	3,645	359	17	8,523	10.0	1,575	92.2%
24 三重県	102	113	41	1	257	1.2	663	98.4%
25 滋賀県	106	75	36	12	229	1.3	398	96.4%
26 京都府	229	152	77	5	463	1.6	584	75.7%
27 大阪府	689	1,194	421	7	2,311	2.4	1,646	86.8%
28 兵庫県	390	540	141	11	1,082	1.7	1,375	94.0%
29 奈良県	103	151	28	5	287	1.8	388	94.6%
30 和歌山県	20	39	39	0	98	0.9	432	90.2%
31 鳥取県	21	31	24	2	78	1.2	203	81.5%
32 島根県	85	82	40	5	212	2.7	372	91.9%
33 岡山県	302	425	115	8	850	3.8	597	84.3%
34 広島県	231	244	70	4	549	1.7	904	93.3%
35 山口県	157	297	56	4	514	3.4	556	92.4%
36 徳島県	144	198	10	0	352	4.2	399	96.6%
37 香川県	70	197	42	0	309	2.8	304	95.0%
38 愛媛県	193	461	83	0	737	4.7	557	96.2%
39 高知県	90	174	35	1	300	3.7	388	93.5%
40 福岡県	154	372	136	6	668	1.2	1,287	94.0%
41 佐賀県	7	25	36	0	68	0.6	335	96.8%
42 長崎県	678	409	170	1	1,258	7.5	606	88.5%
43 熊本県	4,887	1,489	425	31	6,832	32.9	686	95.4%
44 大分県	1,366	824	201	3	2,394	18.3	486	88.8%
45 宮崎県	19	29	64	2	114	0.9	439	93.4%
46 鹿児島県	125	153	115	2	395	2.0	914	97.1%
47 沖縄県	74	187	45	1	307	1.5	407	77.1%
合計	33,124	30,749	6,020	338	70,231	5.0	35,052	90.2%

平成22年度	36,909	33,323	7,018	380	77,630	5.5	35,643	90.7%
--------	--------	--------	-------	-----	--------	-----	--------	-------

(3-12) 都道府県別いじめの現在の状況(国公立)

都道府県			解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組み中		他校への転学、退学等	
			件数	認知件数に対する割合	件数	認知件数に対する割合	件数	認知件数に対する割合	件数	認知件数に対する割合
1	北海道		3,133	94.1%	127	3.8%	29	0.9%	41	1.2%
2	青森県		699	88.4%	63	8.0%	11	1.4%	18	2.3%
3	岩手県		244	72.2%	75	22.2%	14	4.1%	5	1.5%
4	宮城県		1,484	86.2%	175	10.2%	49	2.8%	14	0.8%
5	秋田県		331	84.4%	50	12.8%	10	2.6%	1	0.3%
6	山形県		296	82.5%	41	11.4%	14	3.9%	8	2.2%
7	福島県		141	80.6%	21	12.0%	6	3.4%	7	4.0%
8	茨城県		1,905	83.7%	321	14.1%	35	1.5%	16	0.7%
9	栃木県		934	79.0%	187	15.8%	50	4.2%	12	1.0%
10	群馬県		1,111	87.4%	122	9.6%	30	2.4%	8	0.6%
11	埼玉県		1,296	91.1%	89	6.3%	25	1.8%	12	0.8%
12	千葉県		6,035	81.0%	1,046	14.0%	332	4.5%	39	0.5%
13	東京都		4,025	80.8%	698	14.0%	181	3.6%	75	1.5%
14	神奈川県		2,956	66.4%	1,273	28.6%	171	3.8%	54	1.2%
15	新潟県		683	76.6%	158	17.7%	40	4.5%	11	1.2%
16	富山県		523	81.0%	80	12.4%	35	5.4%	8	1.2%
17	石川県		918	76.9%	222	18.6%	48	4.0%	5	0.4%
18	福井県		436	71.4%	142	23.2%	30	4.9%	3	0.5%
19	山梨県		441	73.7%	79	13.2%	72	12.0%	6	1.0%
20	長野県		747	81.7%	121	13.2%	33	3.6%	13	1.4%
21	岐阜県		2,297	77.9%	545	18.5%	95	3.2%	13	0.4%
22	静岡県		1,905	61.6%	883	28.5%	276	8.9%	31	1.0%
23	愛知県		6,569	77.1%	1,605	18.8%	312	3.7%	37	0.4%
24	三重県		179	69.6%	60	23.3%	13	5.1%	5	1.9%
25	滋賀県		209	91.3%	18	7.9%	1	0.4%	1	0.4%
26	京都府		355	76.7%	85	18.4%	11	2.4%	12	2.6%
27	大阪府		1,452	62.8%	353	15.3%	469	20.3%	37	1.6%
28	兵庫県		843	77.9%	204	18.9%	21	1.9%	14	1.3%
29	奈良県		222	77.4%	47	16.4%	10	3.5%	8	2.8%
30	和歌山県		74	75.5%	16	16.3%	3	3.1%	5	5.1%
31	鳥取県		46	59.0%	28	35.9%	2	2.6%	2	2.6%
32	島根県		142	67.0%	59	27.8%	9	4.2%	2	0.9%
33	岡山県		686	80.7%	120	14.1%	32	3.8%	12	1.4%
34	広島県		414	75.4%	94	17.1%	20	3.6%	21	3.8%
35	山口県		449	87.4%	44	8.6%	14	2.7%	7	1.4%
36	徳島県		263	74.7%	76	21.6%	11	3.1%	2	0.6%
37	香川県		284	91.9%	23	7.4%	0	0.0%	2	0.6%
38	愛媛県		716	97.2%	14	1.9%	2	0.3%	5	0.7%
39	高知県		219	73.0%	52	17.3%	25	8.3%	4	1.3%
40	福岡県		553	82.8%	55	8.2%	23	3.4%	37	5.5%
41	佐賀県		59	86.8%	4	5.9%	4	5.9%	1	1.5%
42	長崎県		927	73.7%	204	16.2%	115	9.1%	12	1.0%
43	熊本県		6,699	98.1%	95	1.4%	31	0.5%	7	0.1%
44	大分県		1,771	74.0%	416	17.4%	196	8.2%	11	0.5%
45	宮崎県		90	78.9%	16	14.0%	3	2.6%	5	4.4%
46	鹿児島県		298	75.4%	65	16.5%	18	4.6%	14	3.5%
47	沖縄県		246	80.1%	49	16.0%	4	1.3%	8	2.6%
合 計			56,305	80.2%	10,320	14.7%	2,935	4.2%	671	1.0%
平成22年度			61,352	79.0%	12,205	15.7%	3,309	4.3%	764	1.0%

4.出席停止

(4-1)出席停止の件数

区分	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
中学校	50	56	84	55	51	37	25	25	42	58	40	45	43	51	18
計	51	57	84	55	51	37	25	25	43	60	40	46	43	51	18

<参考1> 平成8年度までの出席停止の件数(中学校)

60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
137	65	41	61	66	43	62	28	50	43	51	39

(4-2)出席停止の学年別・男女別件数

①学年別件数

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	1年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5年生	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	6年生	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
	計	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
中学校	1年生	0	0	2	0	10	4	6	1	14	12	3	5	6	7	0
	2年生	20	12	10	11	14	14	7	6	15	27	15	28	11	21	11
	3年生	30	44	72	44	27	19	12	18	13	19	22	12	26	23	7
	計	50	56	84	55	51	37	25	25	42	58	40	45	43	51	18
合計		51	57	84	55	51	37	25	25	43	60	40	46	43	51	18

②男女別件数

区分	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
男子	小学校	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
	中学校	49	51	78	49	44	33	25	36	58	35	41	43	44	17
	計	50	52	78	49	44	33	25	37	60	35	42	43	44	17
女子	小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学校	1	5	6	6	7	4	0	1	6	5	4	0	7	1
	計	1	5	6	6	7	4	0	1	6	5	4	0	7	1

<参考2> 平成8年度までの出席停止の学年別件数(中学校)

区分	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
1年生	2	10	0	0	16	0	1	0	3	1	3	0
2年生	21	9	10	6	12	11	23	6	11	16	10	13
3年生	114	46	31	55	38	32	38	22	36	26	38	26
合計	137	65	41	61	66	43	62	28	50	43	51	39

<参考3> 平成8年度までの出席停止の男女別件数(中学校)

区分	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
男子	121	60	34	58	63	39	57	26	46	28	50	30
女子	16	5	7	3	3	4	5	2	4	15	1	9
合計	137	65	41	61	66	43	62	28	50	43	51	39

(4-3) 出席停止の期間別件数

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	1～3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	4～6日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	7～13日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	14～20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	21日以上	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
中学校	1～3日	10	4	35	6	3	5	2	3	5	5	14	6	15	13	1
	4～6日	6	15	10	12	7	7	7	6	16	14	7	19	15	28	14
	7～13日	17	20	19	27	32	16	13	8	15	33	12	8	13	8	3
	14～20日	4	1	14	6	8	8	3	6	4	3	5	5	0	2	0
	21日以上	13	16	6	4	1	1	0	2	2	3	2	7	0	0	0
	合計	50	56	84	55	51	37	25	25	42	58	40	45	43	51	18
合計	1～3日	10	4	35	6	3	5	2	3	5	6	14	6	15	13	1
	4～6日	7	15	10	12	7	7	7	6	16	15	7	19	15	28	14
	7～13日	17	20	19	27	32	16	13	8	16	33	12	8	13	8	3
	14～20日	4	1	14	6	8	8	3	6	4	3	5	6	0	2	0
	21日以上	13	17	6	4	1	1	0	2	2	3	2	7	0	0	0
	合計	51	57	84	55	51	37	25	25	43	60	40	46	43	51	18

<参考4> 平成8年度までの出席停止の期間別件数(中学校)

区分	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
1～3日	70	30	15	38	28	5	25	12	21	10	28	4
4～6日	53	21	13	9	17	18	7	8	12	11	13	8
7～13日	8	11	3	6	13	6	12	7	16	14	9	23
14～20日	1	2	2	4	4	12	9	0	0	4	1	4
21日以上	5	1	8	4	4	2	9	1	1	4	0	0
合計	137	65	41	61	66	43	62	28	50	43	51	39

(4-4)出席停止の理由別件数

区分		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学校	対教師暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	生徒間暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	対人暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	器物損壊	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	授業妨害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	いじめ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	0	0	0
中学校	対教師暴力	24	22	35	19	16	15	9	9	16	11	19	12	20	21	10
	生徒間暴力	17	27	16	22	17	11	10	8	11	36	10	15	27	19	6
	対人暴力	1	1	0	0	0	0	0	0	2	4	0	1	0	2	0
	器物損壊	2	2	3	1	9	0	3	4	4	3	2	11	8	3	4
	授業妨害	3	3	12	7	9	3	0	4	1	4	9	22	20	18	8
	いじめ	0	0	6	6	0	5	0	0	7	0	2	1	2	6	0
	その他	3	1	12	0	0	3	3	0	1	0	9	3	2	5	3
計		50	56	84	55	51	37	25	25	42	58	51	65	79	74	31
計	対教師暴力	24	22	35	19	16	15	9	9	16	11	19	13	20	21	10
	生徒間暴力	17	27	16	22	17	11	10	8	11	38	10	15	27	19	6
	対人暴力	1	1	0	0	0	0	0	0	2	4	0	1	0	2	0
	器物損壊	2	2	3	1	9	0	3	4	5	3	2	12	8	3	4
	授業妨害	3	3	12	7	9	3	0	4	1	4	9	23	20	18	8
	いじめ	0	0	6	6	0	5	0	0	7	0	2	1	2	6	0
	その他	4	2	12	0	0	3	3	0	1	0	9	3	2	5	3
計		51	57	84	55	51	37	25	25	43	60	51	68	79	74	31

(注)平成19年度より複数回答可。

＜参考5＞ 平成8年度までの主たる理由別件数(中学校)

区分	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
対教師暴力	13	15	14	26	19	12	30	6	21	12	14	9
生徒間暴力	34	11	10	14	14	24	20	13	16	24	16	14
器物損壊	2	0	8	5	0	3	6	2	10	0	9	3
授業妨害	50	8	5	4	4	1	0	0	0	4	1	9
いじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0
その他	38	31	4	12	29	3	6	7	3	3	11	4
計	137	65	41	61	66	43	62	28	50	43	51	39

5 小・中学校の不登校

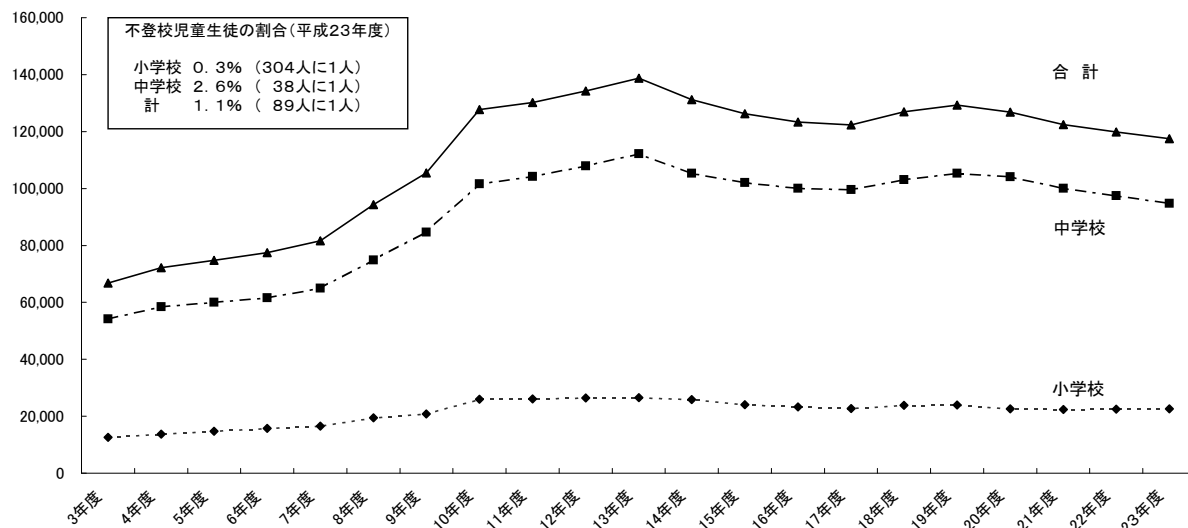
(5-1) 不登校児童生徒数

区 分	小 学 校			中 学 校			計		
	(A) 全児童 数 (人)	(B) 不登校 児童数 (人) カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 数の増▲減 率 (%)	(A) 全生徒 数 (人)	(B) 不登校 生徒数 (人) カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 数の増▲減 率 (%)	(A) 全児童 生徒数 (人)	(B) 不登校児 童生徒数の合 計 (人) カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 生徒数の増 ▲減率 (%)
3年度	9,157,429	12,645 (0.14)	-	5,188,314	54,172 (1.04)	-	14,345,743	66,817 (0.47)	-
4年度	8,947,226	13,710 (0.15)	8.4	5,036,840	58,421 (1.16)	7.8	13,984,066	72,131 (0.52)	8.0
5年度	8,768,881	14,769 (0.17)	7.7	4,850,137	60,039 (1.24)	2.8	13,619,018	74,808 (0.55)	3.7
6年度	8,582,871	15,786 (0.18)	6.9	4,681,166	61,663 (1.32)	2.7	13,264,037	77,449 (0.58)	3.5
7年度	8,370,246	16,569 (0.20)	5.0	4,570,390	65,022 (1.42)	5.4	12,940,636	81,591 (0.63)	5.3
8年度	8,105,629	19,498 (0.24)	17.7	4,527,400	74,853 (1.65)	15.1	12,633,029	94,351 (0.75)	15.6
9年度	7,855,387	20,765 (0.26)	6.5	4,481,480	84,701 (1.89)	13.2	12,336,867	105,466 (0.85)	11.8
10年度	7,663,533	26,017 (0.34)	25.3	4,380,604	101,675 (2.32)	20.0	12,044,137	127,692 (1.06)	21.1
11年度	7,500,317	26,047 (0.35)	0.1	4,243,762	104,180 (2.45)	2.5	11,744,079	130,227 (1.11)	2.0
12年度	7,366,079	26,373 (0.36)	1.3	4,103,717	107,913 (2.63)	3.6	11,469,796	134,286 (1.17)	3.1
13年度	7,296,920	26,511 (0.36)	0.5	3,991,911	112,211 (2.81)	4.0	11,288,831	138,722 (1.23)	3.3
14年度	7,239,327	25,869 (0.36)	-2.4	3,862,849	105,383 (2.73)	-6.1	11,102,176	131,252 (1.18)	-5.4
15年度	7,226,910	24,077 (0.33)	-6.9	3,748,319	102,149 (2.73)	-3.1	10,975,229	126,226 (1.15)	-3.8
16年度	7,200,933	23,318 (0.32)	-3.2	3,663,513	100,040 (2.73)	-2.1	10,864,446	123,358 (1.14)	-2.3
17年度	7,197,458	22,709 (0.32)	-2.6	3,626,415	99,578 (2.75)	-0.5	10,823,873	122,287 (1.13)	-0.9
18年度	7,187,417	23,825 (0.33)	4.9	3,609,306	103,069 (2.86)	3.5	10,796,723	126,894 (1.18)	3.8
19年度	7,132,874	23,927 (0.34)	0.4	3,624,113	105,328 (2.91)	2.2	10,756,987	129,255 (1.20)	1.9
20年度	7,121,781	22,652 (0.32)	-5.3	3,603,220	104,153 (2.89)	-1.1	10,725,001	126,805 (1.18)	-1.9
21年度	7,063,606	22,327 (0.32)	-1.4	3,612,747	100,105 (2.77)	-3.9	10,676,353	122,432 (1.15)	-3.4
22年度	6,993,376	22,463 (0.32)	0.6	3,572,652	97,428 (2.73)	-2.7	10,566,028	119,891 (1.13)	-2.1
23年度	6,887,292	22,622 (0.33)	0.7	3,589,774	94,836 (2.64)	-2.7	10,477,066	117,458 (1.12)	-2.0

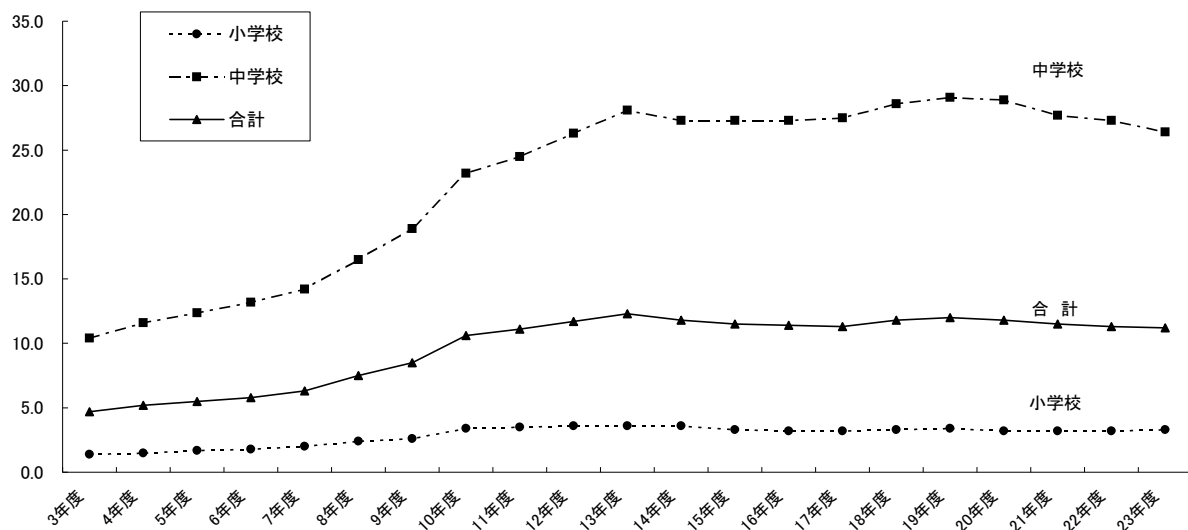
(注1)調査対象:国公立小・中学校(中学校には中等教育学校前期課程を含む)。以下同じ。

(注2)年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒のうち不登校を理由とする者について調査。不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的理由によるものを除く)をいう。

＜参考1＞ 不登校児童生徒数の推移



＜参考2＞ 不登校児童生徒の割合の推移(1,000人当たりの不登校児童生徒数)



(注) 調査対象：国公立小・中学校（平成18年度より中学校には中等教育学校前期課程を含む）

(5-2) 不登校児童生徒の在籍学校数

区 分		学校総数 (A) (校)	不登校児童生徒在籍学校数 (B) (校)	比率 (%) (B/A × 100)
小学校	国立	74	37	50.0
	公立	21,431	9,375	43.7
	私立	216	71	32.9
	計	21,721	9,483	43.7
中学校	国立	77	68	88.3
	公立	9,943	8,709	87.6
	私立	780	563	72.2
	計	10,800	9,340	86.5
計	国立	151	105	69.5
	公立	31,374	18,084	57.6
	私立	996	634	63.7
	計	32,521	18,823	57.9

(5-3) 学年別不登校児童生徒数

①小学校 (人)

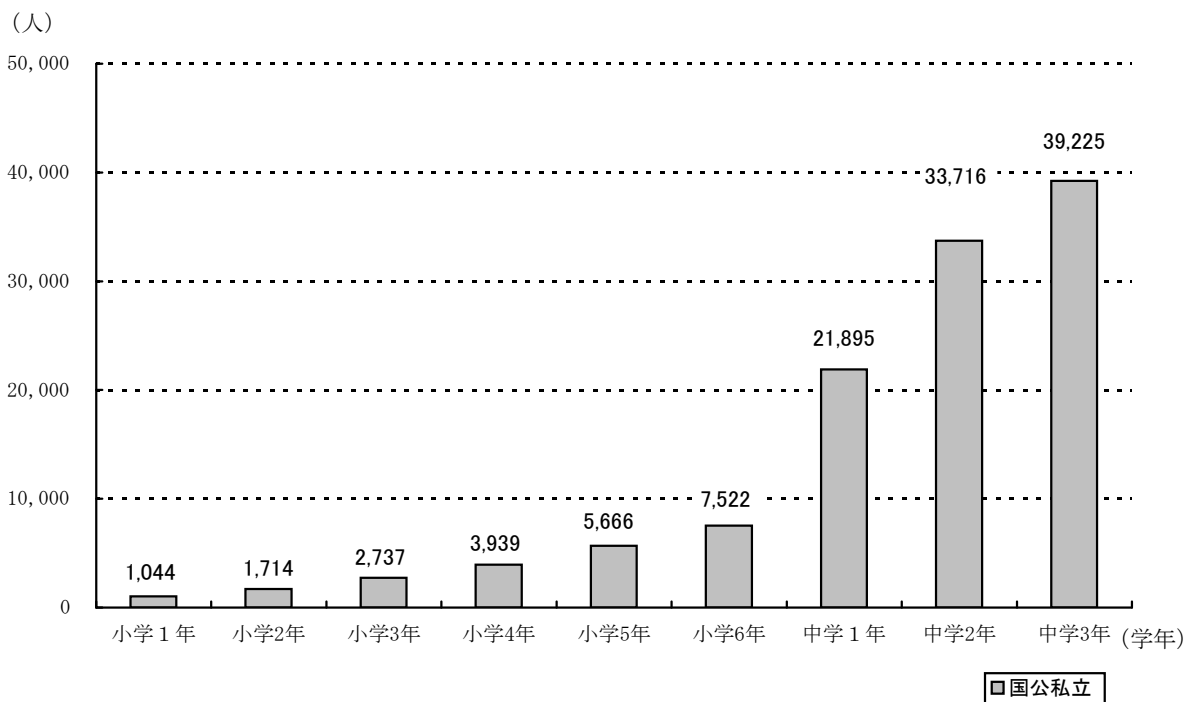
区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
国立	1	2	4	10	16	30	63
(男子)	1	1	3	5	11	16	37
(女子)	0	1	1	5	5	14	26
公立	1,040	1,708	2,719	3,903	5,622	7,450	22,442
(男子)	552	888	1,444	2,033	2,950	3,729	11,596
(女子)	488	820	1,275	1,870	2,672	3,721	10,846
私立	3	4	14	26	28	42	117
(男子)	1	1	7	14	11	24	58
(女子)	2	3	7	12	17	18	59
計	1,044	1,714	2,737	3,939	5,666	7,522	22,622
(男子)	554	890	1,454	2,052	2,972	3,769	11,691
(女子)	490	824	1,283	1,887	2,694	3,753	10,931

②中学校 (人)

区分	1年	2年	3年	計
国立	67	91	147	305
(男子)	28	59	81	168
(女子)	39	32	66	137
公立	21,136	32,675	37,786	91,597
(男子)	10,903	16,803	19,361	47,067
(女子)	10,233	15,872	18,425	44,530
私立	692	950	1,292	2,934
(男子)	309	429	569	1,307
(女子)	383	521	723	1,627
計	21,895	33,716	39,225	94,836
(男子)	11,240	17,291	20,011	48,542
(女子)	10,655	16,425	19,214	46,294

(注) 東日本大震災の影響により、回答不能な学校の児童生徒を除く。

<参考3> 学年別不登校児童生徒数のグラフ



(5-4) 不登校になったきっかけと考えられる状況

区 分		小学校				中学校				計			
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
学校に係る状況	いじめ	0 人 0.0 %	355 人 1.6 %	4 人 3.4 %	359 人 1.6 %	3 人 1.0 %	1,965 人 2.1 %	43 人 1.5 %	2,011 人 2.1 %	3 人 0.8 %	2,320 人 2.0 %	47 人 1.5 %	2,370 人 2.0 %
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	13 人 20.6 %	2,254 人 10.0 %	12 人 10.3 %	2,279 人 10.1 %	40 人 13.1 %	14,506 人 15.8 %	402 人 13.7 %	14,948 人 15.8 %	53 人 14.4 %	16,760 人 14.7 %	414 人 13.6 %	17,227 人 14.7 %
	教職員との関係をめぐる問題	4 人 6.3 %	727 人 3.2 %	6 人 5.1 %	737 人 3.3 %	3 人 1.0 %	1,348 人 1.5 %	48 人 1.6 %	1,399 人 1.5 %	7 人 1.9 %	2,075 人 1.8 %	54 人 1.8 %	2,136 人 1.8 %
	学業の不振	5 人 7.9 %	1,675 人 7.5 %	6 人 5.1 %	1,686 人 7.5 %	33 人 10.8 %	8,066 人 8.8 %	324 人 11.0 %	8,423 人 8.9 %	38 人 10.3 %	9,741 人 8.5 %	330 人 10.8 %	10,109 人 8.6 %
	進路にかかる不安	8 人 12.7 %	89 人 0.4 %	8 人 6.8 %	105 人 0.5 %	9 人 3.0 %	1,130 人 1.2 %	76 人 2.6 %	1,215 人 1.3 %	17 人 4.6 %	1,219 人 1.1 %	84 人 2.8 %	1,320 人 1.1 %
	クラブ活動、部活動等への不適応	0 人 0.0 %	41 人 0.2 %	1 人 0.9 %	42 人 0.2 %	4 人 1.3 %	1,989 人 2.2 %	56 人 1.9 %	2,049 人 2.2 %	4 人 1.1 %	2,030 人 1.8 %	57 人 1.9 %	2,091 人 1.8 %
	学校のきまり等をめぐる問題	1 人 1.6 %	147 人 0.7 %	0 人 0.0 %	148 人 0.7 %	2 人 0.7 %	2,216 人 2.4 %	25 人 0.9 %	2,243 人 2.4 %	3 人 0.8 %	2,363 人 2.1 %	25 人 0.8 %	2,391 人 2.0 %
	入学、転編入学、進級時の不適応	1 人 1.6 %	576 人 2.6 %	1 人 0.9 %	578 人 2.6 %	5 人 1.6 %	2,496 人 2.7 %	108 人 3.7 %	2,609 人 2.8 %	6 人 1.6 %	3,072 人 2.7 %	109 人 3.6 %	3,187 人 2.7 %
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	3 人 4.8 %	2,290 人 10.2 %	7 人 6.0 %	2,300 人 10.2 %	11 人 3.6 %	4,503 人 4.9 %	92 人 3.1 %	4,606 人 4.9 %	14 人 3.8 %	6,793 人 6.0 %	99 人 3.2 %	6,906 人 5.9 %
	親子関係をめぐる問題	15 人 23.8 %	4,452 人 19.8 %	11 人 9.4 %	4,478 人 19.8 %	26 人 8.5 %	7,949 人 8.7 %	310 人 10.6 %	8,285 人 8.7 %	41 人 11.1 %	12,401 人 10.9 %	321 人 10.5 %	12,763 人 10.9 %
	家庭内の不和	4 人 6.3 %	1,200 人 5.3 %	5 人 4.3 %	1,209 人 5.3 %	11 人 3.6 %	3,262 人 3.6 %	116 人 4.0 %	3,389 人 3.6 %	15 人 4.1 %	4,462 人 3.9 %	121 人 4.0 %	4,598 人 3.9 %
本人に係る状況	病気による欠席	2 人 3.2 %	2,279 人 10.2 %	11 人 9.4 %	2,292 人 10.1 %	28 人 9.2 %	6,857 人 7.5 %	390 人 13.3 %	7,275 人 7.7 %	30 人 8.2 %	9,136 人 8.0 %	401 人 13.1 %	9,567 人 8.1 %
	あそび・非行	0 人 0.0 %	287 人 1.3 %	0 人 0.0 %	287 人 1.3 %	3 人 1.0 %	10,980 人 12.0 %	31 人 1.1 %	11,014 人 11.6 %	3 人 0.8 %	11,267 人 9.9 %	31 人 1.0 %	11,301 人 9.6 %
	無気力	7 人 11.1 %	5,064 人 22.6 %	7 人 6.0 %	5,078 人 22.4 %	40 人 13.1 %	23,246 人 25.4 %	312 人 10.6 %	23,598 人 24.9 %	47 人 12.8 %	28,310 人 24.8 %	319 人 10.5 %	28,676 人 24.4 %
	不安など情緒的混乱	23 人 36.5 %	7,485 人 33.4 %	41 人 35.0 %	7,549 人 33.4 %	99 人 32.5 %	22,493 人 24.6 %	985 人 33.6 %	23,577 人 24.9 %	122 人 33.2 %	29,978 人 26.3 %	1,026 人 33.6 %	31,126 人 26.5 %
	意図的な拒否	2 人 3.2 %	1,114 人 5.0 %	3 人 2.6 %	1,119 人 4.9 %	6 人 2.0 %	4,453 人 4.9 %	100 人 3.4 %	4,559 人 4.8 %	8 人 2.2 %	5,567 人 4.9 %	103 人 3.4 %	5,678 人 4.8 %
	上記「病気による欠席」から「意図的な拒否」までのいずれにも該当しない、本人に関わる問題	2 人 3.2 %	1,329 人 5.9 %	5 人 4.3 %	1,336 人 5.9 %	13 人 4.3 %	5,011 人 5.5 %	117 人 4.0 %	5,141 人 5.4 %	15 人 4.1 %	6,340 人 5.6 %	122 人 4.0 %	6,477 人 5.5 %
	その他	0 人 0.0 %	1,549 人 6.9 %	5 人 4.3 %	1,554 人 6.9 %	2 人 0.7 %	1,628 人 1.8 %	35 人 1.2 %	1,665 人 1.8 %	2 人 0.5 %	3,177 人 2.8 %	40 人 1.3 %	3,219 人 2.7 %
	不明	3 人 4.8 %	417 人 1.9 %	5 人 4.3 %	425 人 1.9 %	7 人 2.3 %	1,738 人 1.9 %	97 人 3.3 %	1,842 人 1.9 %	10 人 2.7 %	2,155 人 1.9 %	102 人 3.3 %	2,267 人 1.9 %

(注1) 複数回答可とする

(注2) パーセンテージは、各区分における不登校児童生徒数に対する割合

(5-5) 不登校児童生徒への指導結果状況

区分		小学校		中学校		計	
		人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	国立	20	31.7	88	28.9	108	29.3
	公立	7,447	33.2	28,084	30.7	35,531	31.2
	私立	32	27.4	886	30.2	918	30.1
	計	7,499	33.1	29,058	30.6	36,557	31.1
指導中の児童生徒	国立	43	68.3	217	71.1	260	70.7
	公立	14,995	66.8	63,513	69.3	78,508	68.8
	私立	85	72.6	2,048	69.8	2,133	69.9
	計	15,123	66.9	65,778	69.4	80,901	68.9
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった児童生徒	国立	15	23.8	73	23.9	88	23.9
	公立	4,872	21.7	18,969	20.7	23,841	20.9
	私立	23	19.7	437	14.9	460	15.1
	計	4,910	21.7	19,479	20.5	24,389	20.8

(注) 構成比は、各区分における不登校児童生徒数に対する割合

(5-6) 「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果があった学校の措置

区分		小学校				中学校				計			
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	合計
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	11 校 29.7 %	2,561 校 27.3 %	10 校 14.1 %	2,582 校 27.2 %	21 校 30.9 %	3,905 校 44.8 %	71 校 12.6 %	3,997 校 42.8 %	32 校 30.5 %	6,466 校 35.8 %	81 校 12.8 %	6,579 校 35.0 %
	全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	8 校 21.6 %	2,028 校 21.6 %	11 校 15.5 %	2,047 校 21.6 %	8 校 11.8 %	3,277 校 37.6 %	92 校 16.3 %	3,377 校 36.2 %	16 校 15.2 %	5,305 校 29.3 %	103 校 16.2 %	5,424 校 28.8 %
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	1 校 2.7 %	1,080 校 11.5 %	5 校 7.0 %	1,086 校 11.5 %	10 校 14.7 %	2,341 校 26.9 %	50 校 8.9 %	2,401 校 25.7 %	11 校 10.5 %	3,421 校 18.9 %	55 校 8.7 %	3,487 校 18.5 %
	養護教諭が専門的に指導にあたった	8 校 21.6 %	1,532 校 16.3 %	7 校 9.9 %	1,547 校 16.3 %	16 校 23.5 %	2,819 校 32.4 %	103 校 18.3 %	2,938 校 31.5 %	24 校 22.9 %	4,351 校 24.1 %	110 校 17.4 %	4,485 校 23.8 %
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	8 校 21.6 %	2,139 校 22.8 %	15 校 21.1 %	2,162 校 22.8 %	26 校 38.2 %	5,065 校 58.2 %	199 校 35.3 %	5,290 校 56.6 %	34 校 32.4 %	7,204 校 39.8 %	214 校 33.8 %	7,452 校 39.6 %
	友人関係を改善するための指導を行った	9 校 24.3 %	1,962 校 20.9 %	5 校 7.0 %	1,976 校 20.8 %	5 校 7.4 %	3,232 校 37.1 %	122 校 21.7 %	3,359 校 36.0 %	14 校 13.3 %	5,194 校 28.7 %	127 校 20.0 %	5,335 校 28.3 %
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	11 校 29.7 %	2,324 校 24.8 %	10 校 14.1 %	2,345 校 24.7 %	17 校 25.0 %	3,506 校 40.3 %	133 校 23.6 %	3,656 校 39.1 %	28 校 26.7 %	5,830 校 32.2 %	143 校 22.6 %	6,001 校 31.9 %
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	4 校 10.8 %	1,416 校 15.1 %	3 校 4.2 %	1,423 校 15.0 %	6 校 8.8 %	1,878 校 21.6 %	51 校 9.1 %	1,935 校 20.7 %	10 校 9.5 %	3,294 校 18.2 %	54 校 8.5 %	3,358 校 17.8 %
	様々な活動の場において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	11 校 29.7 %	2,281 校 24.3 %	12 校 16.9 %	2,304 校 24.3 %	10 校 14.7 %	2,830 校 32.5 %	79 校 14.0 %	2,919 校 31.3 %	21 校 20.0 %	5,111 校 28.3 %	91 校 14.4 %	5,223 校 27.7 %
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	10 校 27.0 %	2,317 校 24.7 %	13 校 18.3 %	2,340 校 24.7 %	21 校 30.9 %	4,576 校 52.5 %	169 校 30.0 %	4,766 校 51.0 %	31 校 29.5 %	6,893 校 38.1 %	182 校 28.7 %	7,106 校 37.8 %
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	10 校 27.0 %	3,470 校 37.0 %	15 校 21.1 %	3,495 校 36.9 %	20 校 29.4 %	5,612 校 64.4 %	188 校 33.4 %	5,820 校 62.3 %	30 校 28.6 %	9,082 校 50.2 %	203 校 32.0 %	9,315 校 49.5 %
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	6 校 16.2 %	3,064 校 32.7 %	14 校 19.7 %	3,084 校 32.5 %	21 校 30.9 %	5,847 校 67.1 %	161 校 28.6 %	6,029 校 64.6 %	27 校 25.7 %	8,911 校 49.3 %	175 校 27.6 %	9,113 校 48.4 %
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	9 校 24.3 %	2,728 校 29.1 %	15 校 21.1 %	2,752 校 29.0 %	24 校 35.3 %	4,437 校 50.9 %	199 校 35.3 %	4,660 校 49.9 %	33 校 31.4 %	7,165 校 39.6 %	214 校 33.8 %	7,412 校 39.4 %
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	3 校 8.1 %	1,708 校 18.2 %	6 校 8.5 %	1,717 校 18.1 %	8 校 11.8 %	2,851 校 32.7 %	39 校 6.9 %	2,898 校 31.0 %	11 校 10.5 %	4,559 校 25.2 %	45 校 7.1 %	4,615 校 24.5 %
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	1 校 2.7 %	737 校 7.9 %	6 校 8.5 %	744 校 7.8 %	11 校 16.2 %	1,632 校 18.7 %	77 校 13.7 %	1,720 校 18.4 %	12 校 11.4 %	2,369 校 13.1 %	83 校 13.1 %	2,464 校 13.1 %
その他		0 校 0.0 %	213 校 2.3 %	0 校 0.0 %	213 校 2.2 %	4 校 5.9 %	409 校 4.7 %	32 校 5.7 %	445 校 4.8 %	4 校 3.8 %	622 校 3.4 %	32 校 5.0 %	658 校 3.5 %
不登校児童生徒在籍学校数		37 校 100.0 %	9,375 校 100.0 %	71 校 100.0 %	9,483 校 100.0 %	68 校 100.0 %	8,709 校 100.0 %	563 校 100.0 %	9,340 校 100.0 %	105 校 100.0 %	18,084 校 100.0 %	634 校 100.0 %	18,823 校 100.0 %

(注1) 複数回答可とする

(注2) パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(5-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた児童生徒数

①小・中学校

区分			小学校				中学校			
			学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数				学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数			
			内「指導要録 上出席扱い」 の措置をとっ た人数	内「指導要 録上出席扱 い」の措置を とった学校数	内「通学定期 乗車券制度適 用」人数		内「指導要録 上出席扱い」 の措置をとっ た人数	内「指導要 録上出席扱 い」の措置を とった学校数	内「通学定期 乗車券制度適 用」人数	
学校外	①教育支援センター （適応指導教室）	国立	4	3	3	0	19	16	8	0
		公立	2,490	1,703	1,350	33	10,763	9,006	3,927	331
		私立	11	4	4	0	79	30	27	0
		計	2,505	1,710	1,357	33	10,861	9,052	3,962	331
	②教育委員会及び教育センター 等教育委員会所管の機関（①を 除く）	国立	4	3	2	0	13	7	5	0
		公立	3,000	884	651	7	4,753	2,277	1,120	29
		私立	7	2	2	0	44	18	10	0
		計	3,011	889	655	7	4,810	2,302	1,135	29
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0	0	0	4	3	3	0
		公立	1,842	256	198	5	4,224	1,007	651	8
		私立	6	0	0	0	38	2	2	0
		計	1,848	256	198	5	4,266	1,012	656	8
	④保健所、精神保健福祉セン ター	国立	0	0	0	0	5	0	0	0
		公立	217	22	16	0	342	36	29	1
		私立	0	0	0	0	29	2	2	0
		計	217	22	16	0	376	38	31	1
	⑤病院、診療所	国立	11	0	0	0	60	2	2	0
		公立	2,590	263	209	2	6,515	571	385	10
		私立	23	1	1	0	665	35	16	0
		計	2,624	264	210	2	7,240	608	403	10
	⑥民間団体、民間施設	国立	0	0	0	0	5	2	2	0
		公立	523	132	120	17	1,210	562	432	64
		私立	3	2	2	0	95	13	11	0
		計	526	134	122	17	1,310	577	445	64
	⑦上記以外の機関等	国立	5	0	0	0	4	1	1	0
		公立	450	59	52	3	1,336	286	167	7
		私立	3	0	0	0	30	1	1	0
		計	458	59	52	3	1,370	288	169	7
	(1) 上記①～⑦の機関等での相 談・指導等を受けた者の実人数 （措置をとった学校実数）	国立	21	6	5	0	103	31	17	0
		公立	9,014	2,988	2,143	63	26,276	12,869	5,073	436
		私立	46	9	7	0	937	94	57	0
		計	9,081	3,003	2,155	63	27,316	12,994	5,147	436
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導 を受けた人数	国立	32	—	—	—	141	—	—	—
		公立	5,345	—	—	—	17,324	—	—	—
		私立	29	—	—	—	539	—	—	—
		計	5,406	—	—	—	18,004	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談 員などによる専門的な相談を受 けた人数	国立	40	—	—	—	163	—	—	—
		公立	8,707	—	—	—	34,011	—	—	—
		私立	49	—	—	—	1,404	—	—	—
		計	8,796	—	—	—	35,578	—	—	—
	(2) 上記⑧、⑨による相談・ 指導等を受けた者の実人数	国立	50	—	—	—	233	—	—	—
		公立	11,539	—	—	—	43,138	—	—	—
		私立	66	—	—	—	1,657	—	—	—
		計	11,655	—	—	—	45,028	—	—	—
(3) 上記①～⑦、⑧、⑨による相 談・指導等を受けていない人数	国立	5	—	—	—	34	—	—	—	
	公立	5,704	—	—	—	30,452	—	—	—	
	私立	18	—	—	—	689	—	—	—	
	計	5,727	—	—	—	31,175	—	—	—	

(注)①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)は実数。

②合計

区分			計					
			学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数（Ａ）					
			不登校児童 生徒数にお ける（Ａ） の割合	内「指導要録 上出席扱い」 の措置をとった 人数（Ｂ）	（Ｂ）／（Ａ）	内「指導要 録上出席扱 い」の措置を とった学校数	内 通学定期 乗車券制度適 用人数	
学校外	①教育支援センター （適応指導教室）	国立	23	6.3%	19	82.6%	11	0
		公立	13,253	11.6%	10,709	80.8%	5,277	364
		私立	90	2.9%	34	37.8%	31	0
		計	13,366	11.4%	10,762	80.5%	5,319	364
	②教育委員会及び教育センター等教育 委員会所管の機関（①を除く）	国立	17	4.6%	10	58.8%	7	0
		公立	7,753	6.8%	3,161	40.8%	1,771	36
		私立	51	1.7%	20	39.2%	12	0
		計	7,821	6.7%	3,191	40.8%	1,790	36
	③児童相談所・福祉事務所	国立	4	1.1%	3	75.0%	3	0
		公立	6,066	5.3%	1,263	20.8%	849	13
		私立	44	1.4%	2	4.5%	2	0
		計	6,114	5.2%	1,268	20.7%	854	13
	④保健所，精神保健福祉センター	国立	5	1.4%	0	0.0%	0	0
		公立	559	0.5%	58	10.4%	45	1
		私立	29	1.0%	2	6.9%	2	0
		計	593	0.5%	60	10.1%	47	1
	⑤病院，診療所	国立	71	19.3%	2	2.8%	2	0
		公立	9,105	8.0%	834	9.2%	594	12
		私立	688	22.5%	36	5.2%	17	0
		計	9,864	8.4%	872	8.8%	613	12
	⑥民間団体，民間施設	国立	5	1.4%	2	40.0%	2	0
		公立	1,733	1.5%	694	40.0%	552	81
		私立	98	3.2%	15	15.3%	13	0
		計	1,836	1.6%	711	38.7%	567	81
	⑦上記以外の機関等	国立	9	2.4%	1	11.1%	1	0
		公立	1,786	1.6%	345	19.3%	219	10
		私立	33	1.1%	1	3.0%	1	0
		計	1,828	1.6%	347	19.0%	221	10
	（１）上記①～⑦の機関等での相談・ 指導等を受けた者の実人数（措置を とった学校実数）	国立	124	33.7%	37	29.8%	22	0
		公立	35,290	30.9%	15,857	44.9%	7,216	499
		私立	983	32.2%	103	10.5%	64	0
		計	36,397	31.0%	15,997	44.0%	7,302	499
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受 けた人数	国立	173	47.0%	—	—	—	—
		公立	22,669	19.9%	—	—	—	—
		私立	568	18.6%	—	—	—	—
		計	23,410	19.9%	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員な どによる専門的な相談を受けた人数	国立	203	55.2%	—	—	—	—
		公立	42,718	37.5%	—	—	—	—
		私立	1,453	47.6%	—	—	—	—
		計	44,374	37.8%	—	—	—	—
	（２）上記⑧、⑨による相談・指導 等を受けた者の実人数	国立	283	76.9%	—	—	—	—
		公立	54,677	47.9%	—	—	—	—
		私立	1,723	56.5%	—	—	—	—
		計	56,683	48.3%	—	—	—	—
（３）上記①～⑦，⑧，⑨による相談・ 指導等を受けていない人数	国立	39	10.6%	—	—	—	—	
	公立	36,156	31.7%	—	—	—	—	
	私立	707	23.2%	—	—	—	—	
	計	36,902	31.4%	—	—	—	—	

（注）①～⑨については複数回答であり、（１）、（２）、（３）は実数。

(5-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数(人)

	国立	公立	私立	計
小学校	6	2,988	9	3,003
中学校	31	12,869	94	12,994
計	37	15,857	103	15,997

(5-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数(人)

	国立	公立	私立	計
小学校	0	73	1	74
※	0	21	1	22
中学校	9	206	20	235
※	9	95	4	108
計	9	279	21	309
※	9	116	5	130

(注)※の欄は、自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒のうち、学校外の機関等で相談・指導等を受けた日数についても指導要録上出席扱いを受け、「8 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数」にも計上されている児童生徒数。

(5-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童生徒数

①小学校

【国立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	2	4	10	16	30	62
(B)うち22年度から継続(人)	0	0	2	2	9	13
比率(B/A×100)(%)	0.0	0.0	20.0	12.5	30.0	21.0

【公立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	1,708	2,719	3,903	5,622	7,450	21,402
(B)うち22年度から継続(人)	527	905	1,403	2,106	3,286	8,227
比率(B/A×100)(%)	30.9	33.3	35.9	37.5	44.1	38.4

【私立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	4	14	26	28	42	114
(B)うち22年度から継続(人)	0	1	4	2	8	15
比率(B/A×100)(%)	0.0	7.1	15.4	7.1	19.0	13.2

【合計】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	1,714	2,737	3,939	5,666	7,522	21,578
(B)うち22年度から継続(人)	527	906	1,409	2,110	3,303	8,255
比率(B/A×100)(%)	30.7	33.1	35.8	37.2	43.9	38.3

②中学校

【国立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	67	91	147	305
(B)うち22年度から継続(人)	10	42	72	124
比率(B/A×100)(%)	14.9	46.2	49.0	40.7

【公立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	21,136	32,675	37,786	91,597
(B)うち22年度から継続(人)	6,396	16,642	24,047	47,085
比率(B/A×100)(%)	30.3	50.9	63.6	51.4

【私立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	692	950	1,292	2,934
(B)うち22年度から継続(人)	111	357	560	1,028
比率(B/A×100)(%)	16.0	37.6	43.3	35.0

【合計】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	21,895	33,716	39,225	94,836
(B)うち22年度から継続(人)	6,517	17,041	24,679	48,237
比率(B/A×100)(%)	29.8	50.5	62.9	50.9

(5-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分		機関数(箇所)	指導員数					
			常勤		非常勤		計	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県が設置	22年度	18	40	61.5	25	38.5	65	100.0
	23年度	20	45	50.0	45	50.0	90	100.0
市町村が設置	22年度	1,247	997	24.6	3,053	75.4	4,050	100.0
	23年度	1,219	1,157	27.7	3,016	72.3	4,173	100.0
計	22年度	1,265	1,037	25.2	3,078	74.8	4,115	100.0
	23年度	1,239	1,202	28.2	3,061	71.8	4,263	100.0

(5 - 1 2) 都道府県別不登校児童生徒数 (国公立)

都道府県				小学校		中学校		計	1,000人当たりの 不登校児童生徒数
				不登校児童数	1,000人当たりの 不登校児童数	不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数		
1	北	海	道	748	2.8	3,286	22.7	4,034	9.7
2	青	森	県	187	2.6	1,090	26.9	1,277	11.3
3	岩	手	県	135	1.9	741	19.7	876	8.1
4	宮	城	県	431	3.4	1,914	29.2	2,345	12.3
5	秋	田	県	121	2.4	558	19.4	679	8.5
6	山	形	県	148	2.4	722	21.7	870	9.1
7	福	島	県	209	1.9	1,282	21.6	1,491	8.9
8	茨	城	県	450	2.7	2,305	26.5	2,755	10.9
9	栃	木	県	384	3.5	1,728	30.3	2,112	12.6
10	群	馬	県	319	2.8	1,522	25.6	1,841	10.6
11	埼	玉	県	985	2.5	4,706	23.8	5,691	9.7
12	千	葉	県	900	2.7	3,967	23.9	4,867	9.7
13	東	京	都	2,056	3.5	7,631	24.2	9,687	10.7
14	神	奈	川	2,170	4.5	7,407	31.2	9,577	13.3
15	新	潟	県	413	3.3	1,730	25.6	2,143	11.2
16	富	山	県	201	3.4	640	21.0	841	9.4
17	石	川	県	215	3.3	884	26.1	1,099	11.1
18	福	井	県	126	2.7	508	20.8	634	9.0
19	山	梨	県	143	3.0	698	27.0	841	11.4
20	長	野	県	434	3.6	1,682	26.3	2,116	11.4
21	岐	阜	県	497	4.1	1,658	26.6	2,155	11.8
22	静	岡	県	873	4.2	2,908	27.0	3,781	11.9
23	愛	知	県	1,787	4.1	6,232	28.3	8,019	12.3
24	三	重	県	355	3.4	1,498	27.4	1,853	11.6
25	滋	賀	県	349	4.1	1,147	26.7	1,496	11.6
26	京	都	府	370	2.7	1,814	25.0	2,184	10.4
27	大	阪	府	1,545	3.2	7,357	29.0	8,902	12.1
28	兵	庫	県	789	2.5	4,228	26.0	5,017	10.5
29	奈	良	県	316	4.1	1,214	28.7	1,530	12.8
30	和	歌	山	221	4.1	858	28.4	1,079	12.8
31	鳥	取	県	109	3.4	477	28.7	586	12.0
32	島	根	県	189	5.0	618	31.0	807	14.0
33	岡	山	県	599	5.5	1,681	29.2	2,280	13.7
34	広	島	県	653	4.1	2,252	27.4	2,905	12.1
35	山	口	県	179	2.4	932	23.5	1,111	9.6
36	徳	島	県	136	3.4	605	28.3	741	12.0
37	香	川	県	129	2.3	921	32.5	1,050	12.4
38	愛	媛	県	172	2.3	952	23.0	1,124	9.5
39	高	知	県	133	3.5	673	32.8	806	13.7
40	福	岡	県	907	3.3	4,201	29.2	5,108	12.1
41	佐	賀	県	131	2.6	675	24.7	806	10.4
42	長	崎	県	210	2.7	1,059	24.4	1,269	10.4
43	熊	本	県	197	1.9	1,297	24.2	1,494	9.6
44	大	分	県	249	3.9	1,031	30.9	1,280	13.2
45	宮	崎	県	114	1.8	842	24.3	956	9.7
46	鹿	児	島	226	2.4	1,304	26.0	1,530	10.6
47	沖	縄	県	412	4.1	1,401	27.6	1,813	12.0
合 計				22,622	3.3	94,836	26.4	117,458	11.2
平成 22 年 度				22,463	3.2	97,428	27.3	119,891	11.3

6.高等学校の不登校

(6-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

	在籍者数	理由別長期欠席者数				
		不登校	経済的理由	病気	その他	計
国立	9,638	46 0.48%	0 0.00%	28 0.29%	1 0.01%	75 0.78%
公立	2,340,482	43,969 1.88%	2,167 0.09%	8,628 0.37%	12,033 0.51%	66,797 2.85%
私立	1,001,247	12,277 1.23%	290 0.03%	4,616 0.46%	2,383 0.24%	19,566 1.95%
計	3,351,367	56,292 1.68%	2,457 0.07%	13,272 0.40%	14,417 0.43%	86,438 2.58%

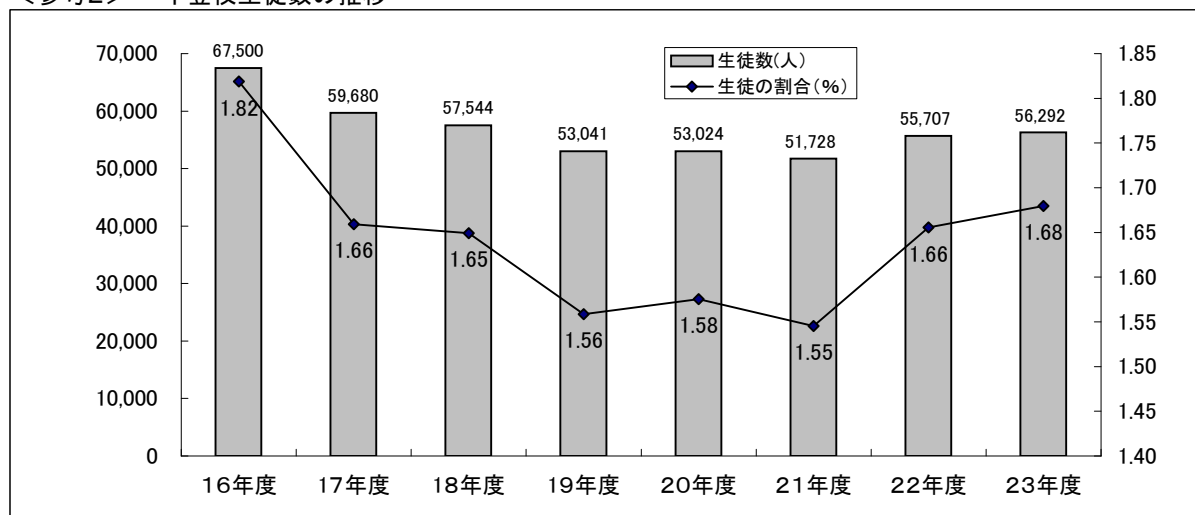
(注1) 年度間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒のうち不登校を理由とする者について調査。不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的理由による者を除く)をいう。

(注2) 在籍者数は、平成23年5月1日現在

<参考1> 高等学校における理由別長期欠席者数の推移(国公立)

年度	(A)在籍者数 (人)	理由別長期欠席者数									
		不登校		経済的理由		病気		その他		計	
		(B) 生徒数	増減率 (%)	(B) 生徒数	増減率 (%)	(B) 生徒数	増減率 (%)	(B) 生徒数	増減率 (%)	(B) 生徒数	増減率 (%)
		カッコ内 (B/A×100) (%)		カッコ内 (B/A×100) (%)		カッコ内 (B/A×100) (%)		カッコ内 (B/A×100) (%)		カッコ内 (B/A×100) (%)	
16年度	3,711,062	67,500 (1.82)	—	4,459 (0.12)	—	15,811 (0.43)	—	22,517 (0.61)	—	110,287 (2.97)	—
17年度	3,596,820	59,680 (1.66)	-11.6	4,078 (0.11)	-8.5	16,170 (0.45)	2.3	27,754 (0.77)	23.3	107,682 (2.99)	-2.4
18年度	3,489,545	57,544 (1.65)	-3.6	3,755 (0.11)	-7.9	17,194 (0.49)	6.3	28,122 (0.81)	1.3	106,615 (3.06)	-1.0
19年度	3,403,076	53,041 (1.56)	-7.8	3,396 (0.10)	-9.6	16,658 (0.49)	-3.1	27,043 (0.79)	-3.8	100,138 (2.94)	-6.1
20年度	3,365,558	53,024 (1.58)	0.0	2,736 (0.08)	-19.4	15,254 (0.45)	-8.4	23,584 (0.70)	-12.8	94,598 (2.81)	-5.5
21年度	3,346,981	51,728 (1.55)	-2.4	2,628 (0.08)	-3.9	13,666 (0.41)	-10.4	16,316 (0.49)	-30.8	84,338 (2.52)	-10.8
22年度	3,364,983	55,707 (1.66)	7.7	2,269 (0.07)	-13.7	14,006 (0.42)	2.5	15,712 (0.47)	-3.7	87,694 (2.61)	4.0
23年度	3,351,367	56,292 (1.68)	1.1	2,457 (0.07)	8.3	13,272 (0.40)	-5.2	14,417 (0.43)	-8.2	86,438 (2.58)	-1.4

<参考2> 不登校生徒数の推移



(6-2) 不登校生徒の在籍学校数

区 分		学校総数 (A) (校)	30日以上欠席者	
			不登校生徒在 籍学校数(B) (校)	比率 (%) (B/A × 100)
国立	全日制	19	13	68.4
	定時制	0	0	0.0
	合計	19	13	68.4
公立	全日制	3,579	3,038	84.9
	定時制	651	535	82.2
	合計	4,230	3,573	84.5
私立	全日制	1,333	1,044	78.3
	定時制	31	9	29.0
	合計	1,364	1,053	77.2
計	全日制	4,931	4,095	83.0
	定時制	682	544	79.8
	合計	5,613	4,639	82.6

(注) 学校総数は、全定併置校は全日制、定時制をそれぞれ1校(計2校)として計上し、学校基本調査の数値と一致しない。

(6-3) 課程・学年別不登校生徒数

①【国立】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	19	0.6	—	—	19	0.6
2年生	15	0.5	—	—	15	0.5
3年生	8	0.3	—	—	8	0.3
4年生	—	—	0	0.0	0	0.0
単位制	4	0.5	0	0.0	4	0.5
計	46	0.5	0	0.0	46	0.5

②【公立】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	8,739	1.4	1,960	15.0	10,699	1.6
2年生	7,808	1.2	1,090	10.1	8,898	1.3
3年生	4,725	0.8	878	9.5	5,603	0.9
4年生	—	—	443	6.8	443	6.8
単位制	4,661	1.6	13,665	18.7	18,326	4.9
計	25,933	1.2	18,036	16.0	43,969	1.9

③【私立】 (人)

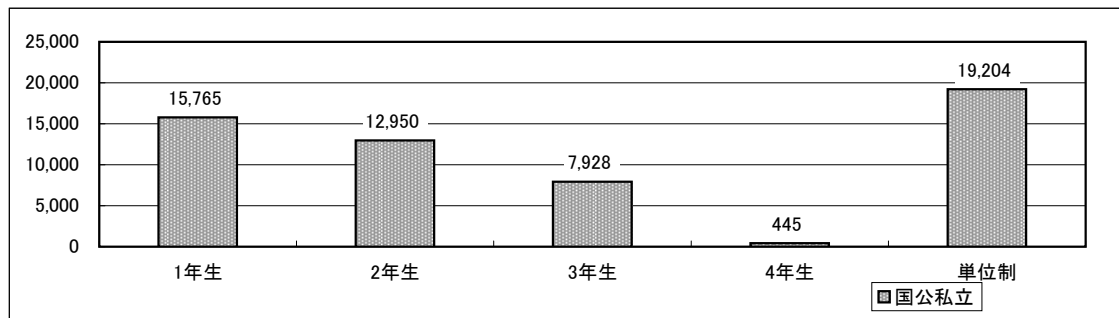
	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	5,033	1.5	14	4.2	5,047	1.5
2年生	4,024	1.2	13	3.5	4,037	1.2
3年生	2,311	0.7	6	1.9	2,317	0.7
4年生	—	—	2	1.5	2	1.5
単位制	818	5.6	56	2.9	874	5.3
計	12,186	1.2	91	2.9	12,277	1.2

④【合計】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	13,791	1.4	1,974	14.7	15,765	1.6
2年生	11,847	1.2	1,103	9.9	12,950	1.3
3年生	7,044	0.7	884	9.3	7,928	0.8
4年生	—	—	445	6.6	445	6.6
単位制	5,483	1.7	13,721	18.3	19,204	4.9
計	38,165	1.2	18,127	15.7	56,292	1.7

(注)(%)は、全生徒数に占める不登校生徒数の割合

＜参考3＞ 学年別不登校生徒数のグラフ



(6-4) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

(人)

		国立	公立	私立	計
中途退学	不登校生徒数(A)	46	43,969	12,277	56,292
	不登校生徒のうち中途退学に至った者(B)	19	13,781	3,944	17,744
	(B)／(A)(%)	41.3	31.3	32.1	31.5
原級留置	不登校生徒数(A)	46	43,969	12,277	56,292
	不登校生徒のうち原級留置になった者(B)	7	4,176	851	5,034
	(B)／(A)(%)	15.2	9.5	6.9	8.9

(6-5) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

①【国立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	19	15	8	0	4	46
(B)うち22年度から継続(人)	6	5	3	0	2	16
比率(B／A×100)(%)	31.6	33.3	37.5	0.0	50.0	34.8

②【公立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	10,699	8,898	5,603	443	18,326	43,969
(B)うち22年度から継続(人)	2,658	2,515	2,222	276	9,301	16,972
比率(B／A×100)(%)	24.8	28.3	39.7	62.3	50.8	38.6

③【私立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	5,047	4,037	2,317	2	874	12,277
(B)うち22年度から継続(人)	1,990	1,871	1,300	1	551	5,713
比率(B／A×100)(%)	39.4	46.3	56.1	50.0	63.0	46.5

④【合計】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	15,765	12,950	7,928	445	19,204	56,292
(B)うち22年度から継続(人)	4,654	4,391	3,525	277	9,854	22,701
比率(B／A×100)(%)	29.5	33.9	44.5	62.2	51.3	40.3

(6-6) 不登校になったきっかけと考えられる状況

		区分	全日制		定時制		合計	
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
学校に係る状況	いじめ	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	153	0.6	49	0.3	202	0.5
		私立	85	0.7	0	0.0	85	0.7
		計	238	0.6	49	0.3	287	0.5
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2
		公立	2,687	10.4	992	5.5	3,679	8.4
		私立	1,289	10.6	5	5.5	1,294	10.5
		計	3,977	10.4	997	5.5	4,974	8.8
	教職員との関係をめぐる問題	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	226	0.9	61	0.3	287	0.7
		私立	101	0.8	1	1.1	102	0.8
		計	327	0.9	62	0.3	389	0.7
	学業の不振	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3
		公立	2,523	9.7	1,150	6.4	3,673	8.4
		私立	802	6.6	9	9.9	811	6.6
		計	3,327	8.7	1,159	6.4	4,486	8.0
	進路にかかる不安	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	1,307	5.0	322	1.8	1,629	3.7
		私立	463	3.8	0	0.0	463	3.8
		計	1,770	4.6	322	1.8	2,092	3.7
	クラブ活動、部活動等への不適応	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	455	1.8	27	0.1	482	1.1
		私立	249	2.0	0	0.0	249	2.0
		計	704	1.8	27	0.1	731	1.3
	学校のきまり等をめぐる問題	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2
		公立	695	2.7	229	1.3	924	2.1
		私立	331	2.7	1	1.1	332	2.7
		計	1,027	2.7	230	1.3	1,257	2.2
	入学、転編入学、進級時の不適応	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	1,517	5.8	742	4.1	2,259	5.1
		私立	676	5.5	3	3.3	679	5.5
		計	2,193	5.7	745	4.1	2,938	5.2
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2
		公立	899	3.5	526	2.9	1,425	3.2
		私立	336	2.8	8	8.8	344	2.8
		計	1,236	3.2	534	2.9	1,770	3.1
	親子関係をめぐる問題	国立	6	13.0	0	0.0	6	13.0
		公立	1,622	6.3	453	2.5	2,075	4.7
		私立	651	5.3	9	9.9	660	5.4
		計	2,279	6.0	462	2.5	2,741	4.9
	家庭内の不和	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	687	2.6	277	1.5	964	2.2
		私立	304	2.5	1	1.1	305	2.5
		計	991	2.6	278	1.5	1,269	2.3
本人に係る状況	病気による欠席	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3
		公立	2,102	8.1	690	3.8	2,792	6.3
		私立	1,421	11.7	11	12.1	1,432	11.7
		計	3,525	9.2	701	3.9	4,226	7.5
	あそび・非行	国立	3	6.5	0	0.0	3	6.5
		公立	2,523	9.7	3,683	20.4	6,206	14.1
		私立	837	6.9	12	13.2	849	6.9
		計	3,363	8.8	3,695	20.4	7,058	12.5
	無気力	国立	3	6.5	0	0.0	3	6.5
		公立	7,197	27.8	5,447	30.2	12,644	28.8
		私立	2,613	21.4	23	25.3	2,636	21.5
		計	9,813	25.7	5,470	30.2	15,283	27.1
	不安など情緒的混乱	国立	20	43.5	0	0.0	20	43.5
		公立	4,568	17.6	2,264	12.6	6,832	15.5
		私立	2,517	20.7	16	17.6	2,533	20.6
		計	7,105	18.6	2,280	12.6	9,385	16.7
	意図的な拒否	国立	6	13.0	0	0.0	6	13.0
		公立	1,400	5.4	1,189	6.6	2,589	5.9
		私立	365	3.0	5	5.5	370	3.0
		計	1,771	4.6	1,194	6.6	2,965	5.3
	上記「病気による欠席」から「意図的な拒否」までのいずれにも該当しない、本人に関わる問題	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3
		公立	900	3.5	1,369	7.6	2,269	5.2
		私立	493	4.0	0	0.0	493	4.0
		計	1,395	3.7	1,369	7.6	2,764	4.9
その他	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	296	1.1	643	3.6	939	2.1	
	私立	198	1.6	0	0.0	198	1.6	
	計	494	1.3	643	3.5	1,137	2.0	
不明	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3	
	公立	645	2.5	1,010	5.6	1,655	3.8	
	私立	442	3.6	0	0.0	442	3.6	
	計	1,089	2.9	1,010	5.6	2,099	3.7	

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における不登校生徒数に対する割合

(6-7) 不登校生徒への指導結果状況

①全日制・定時制

区分		全日制				定時制			
				うち、単位制				うち、単位制	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
指導の結果登校する又は できるようになった生徒	国立	7	15.2	1	25.0	0	0.0	0	0.0
	公立	8,135	31.4	1,323	28.4	4,795	26.6	3,260	23.9
	私立	4,742	38.9	313	38.3	25	27.5	14	25.0
	計	12,884	33.8	1,637	29.9	4,820	26.6	3,274	23.9
指導中の生徒	国立	39	84.8	3	75.0	0	0.0	0	0.0
	公立	17,798	68.6	3,338	71.6	13,241	73.4	10,405	76.1
	私立	7,444	61.1	505	61.7	66	72.5	42	75.0
	計	25,281	66.2	3,846	70.1	13,307	73.4	10,447	76.1
うち継続した登校 には至らないもの の好ましい変化が みられるように なった生徒	国立	3	6.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	公立	2,637	10.2	728	15.6	1,888	10.5	1,492	10.9
	私立	1,304	10.7	117	14.3	8	8.8	4	7.1
	計	3,944	10.3	845	15.4	1,896	10.5	1,496	10.9

②合計

区分		計			
				うち、単位制	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
指導の結果登校する又は できるようになった生徒	国立	7	15.2	1	25.0
	公立	12,930	29.4	4,583	25.0
	私立	4,767	38.8	327	37.4
	計	17,704	31.5	4,911	25.6
指導中の生徒	国立	39	84.8	3	75.0
	公立	31,039	70.6	13,743	75.0
	私立	7,510	61.2	547	62.6
	計	38,588	68.5	14,293	74.4
うち継続した登校 には至らないもの の好ましい変化が みられるように なった生徒	国立	3	6.5	0	0.0
	公立	4,525	10.3	2,220	12.1
	私立	1,312	10.7	121	13.8
	計	5,840	10.4	2,341	12.2

(注)構成比は、各区分における不登校生徒数に対する割合

(6-8)「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

①全日制

区分		全日制							
						うち、単位制			
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	1 校 7.7 %	587 校 19.3 %	233 校 22.3 %	821 校 20.0 %	0 校 0.0 %	93 校 22.5 %	7 校 22.6 %	100 校 22.4 %
	全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	1 校 7.7 %	674 校 22.2 %	293 校 28.1 %	968 校 23.6 %	0 校 0.0 %	106 校 25.6 %	13 校 41.9 %	119 校 26.6 %
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	0 校 0.0 %	664 校 21.9 %	307 校 29.4 %	971 校 23.7 %	0 校 0.0 %	106 校 25.6 %	5 校 16.1 %	111 校 24.8 %
	養護教諭が専門的に指導にあたった	0 校 0.0 %	845 校 27.8 %	268 校 25.7 %	1,113 校 27.2 %	0 校 0.0 %	124 校 30.0 %	7 校 22.6 %	131 校 29.3 %
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	4 校 30.8 %	1,114 校 36.7 %	590 校 56.5 %	1,708 校 41.7 %	1 校 50.0 %	156 校 37.7 %	10 校 32.3 %	167 校 37.4 %
	友人関係を改善するための指導を行った	3 校 23.1 %	592 校 19.5 %	337 校 32.3 %	932 校 22.8 %	0 校 0.0 %	86 校 20.8 %	12 校 38.7 %	98 校 21.9 %
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	1 校 7.7 %	685 校 22.5 %	397 校 38.0 %	1,083 校 26.4 %	1 校 50.0 %	89 校 21.5 %	15 校 48.4 %	105 校 23.5 %
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	0 校 0.0 %	292 校 9.6 %	187 校 17.9 %	479 校 11.7 %	0 校 0.0 %	26 校 6.3 %	11 校 35.5 %	37 校 8.3 %
	様々な活動の場において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	0 校 0.0 %	405 校 13.3 %	209 校 20.0 %	614 校 15.0 %	0 校 0.0 %	46 校 11.1 %	9 校 29.0 %	55 校 12.3 %
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	0 校 0.0 %	726 校 23.9 %	425 校 40.7 %	1,151 校 28.1 %	0 校 0.0 %	95 校 22.9 %	11 校 35.5 %	106 校 23.7 %
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	1 校 7.7 %	1,452 校 47.8 %	716 校 68.6 %	2,169 校 53.0 %	0 校 0.0 %	198 校 47.8 %	21 校 67.7 %	219 校 49.0 %
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	1 校 7.7 %	1,361 校 44.8 %	653 校 62.5 %	2,015 校 49.2 %	1 校 50.0 %	184 校 44.4 %	15 校 48.4 %	200 校 44.7 %
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	3 校 23.1 %	1,234 校 40.6 %	632 校 60.5 %	1,869 校 45.6 %	0 校 0.0 %	178 校 43.0 %	16 校 51.6 %	194 校 43.4 %
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	0 校 0.0 %	188 校 6.2 %	77 校 7.4 %	265 校 6.5 %	0 校 0.0 %	22 校 5.3 %	3 校 9.7 %	25 校 5.6 %
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	2 校 15.4 %	512 校 16.9 %	203 校 19.4 %	717 校 17.5 %	0 校 0.0 %	71 校 17.1 %	5 校 16.1 %	76 校 17.0 %
その他		0 校 0.0 %	106 校 3.5 %	63 校 6.0 %	169 校 4.1 %	0 校 0.0 %	24 校 5.8 %	0 校 0.0 %	24 校 5.4 %
不登校生徒在籍学校数		13 校 100.0 %	3,038 校 100.0 %	1,044 校 100.0 %	4,095 校 100.0 %	2 校 100.0 %	414 校 100.0 %	31 校 100.0 %	447 校 100.0 %

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校生徒在籍学校数に対する割合

(6-8)「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

②定時制

区分		定時制							
						うち、単位制			
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	0 校 0.0 %	181 校 33.8 %	0 校 0.0 %	181 校 33.3 %	0 校 0.0 %	117 校 46.2 %	0 校 0.0 %	117 校 45.2 %
	全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	0 校 0.0 %	243 校 45.4 %	1 校 11.1 %	244 校 44.9 %	0 校 0.0 %	135 校 53.4 %	1 校 16.7 %	136 校 52.5 %
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	0 校 0.0 %	133 校 24.9 %	0 校 0.0 %	133 校 24.4 %	0 校 0.0 %	111 校 43.9 %	0 校 0.0 %	111 校 42.9 %
	養護教諭が専門的に指導にあたった	0 校 0.0 %	149 校 27.9 %	1 校 11.1 %	150 校 27.6 %	0 校 0.0 %	93 校 36.8 %	0 校 0.0 %	93 校 35.9 %
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	0 校 0.0 %	256 校 47.9 %	1 校 11.1 %	257 校 47.2 %	0 校 0.0 %	170 校 67.2 %	0 校 0.0 %	170 校 65.6 %
	友人関係を改善するための指導を行った	0 校 0.0 %	129 校 24.1 %	3 校 33.3 %	132 校 24.3 %	0 校 0.0 %	79 校 31.2 %	1 校 16.7 %	80 校 30.9 %
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	0 校 0.0 %	195 校 36.4 %	3 校 33.3 %	198 校 36.4 %	0 校 0.0 %	121 校 47.8 %	2 校 33.3 %	123 校 47.5 %
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	0 校 0.0 %	104 校 19.4 %	1 校 11.1 %	105 校 19.3 %	0 校 0.0 %	64 校 25.3 %	0 校 0.0 %	64 校 24.7 %
	様々な活動の場において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	0 校 0.0 %	112 校 20.9 %	5 校 55.6 %	117 校 21.5 %	0 校 0.0 %	67 校 26.5 %	4 校 66.7 %	71 校 27.4 %
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	0 校 0.0 %	49 校 9.2 %	0 校 0.0 %	49 校 9.0 %	0 校 0.0 %	32 校 12.6 %	0 校 0.0 %	32 校 12.4 %
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	0 校 0.0 %	353 校 66.0 %	3 校 33.3 %	356 校 65.4 %	0 校 0.0 %	220 校 87.0 %	2 校 33.3 %	222 校 85.7 %
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	0 校 0.0 %	224 校 41.9 %	1 校 11.1 %	225 校 41.4 %	0 校 0.0 %	139 校 54.9 %	0 校 0.0 %	139 校 53.7 %
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	0 校 0.0 %	235 校 43.9 %	3 校 33.3 %	238 校 43.8 %	0 校 0.0 %	145 校 57.3 %	1 校 16.7 %	146 校 56.4 %
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	0 校 0.0 %	52 校 9.7 %	0 校 0.0 %	52 校 9.6 %	0 校 0.0 %	41 校 16.2 %	0 校 0.0 %	41 校 15.8 %
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	0 校 0.0 %	61 校 11.4 %	1 校 11.1 %	62 校 11.4 %	0 校 0.0 %	40 校 15.8 %	0 校 0.0 %	40 校 15.4 %
その他		0 校 0.0 %	65 校 12.1 %	4 校 44.4 %	69 校 12.7 %	0 校 0.0 %	33 校 13.0 %	4 校 66.7 %	37 校 14.3 %
不登校児童生徒在籍学校数		0 校 0.0 %	535 校 100.0 %	9 校 100.0 %	544 校 100.0 %	0 校 0.0 %	253 校 100.0 %	6 校 100.0 %	259 校 100.0 %

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(6-8)「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

③合計

区分		計							
		うち、単位制							
		国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計
学校 内での 指導の 改善工夫	不登校の問題について、 研修会や事例研究会を通 じて全教師の共通理解を 図った	1 校 7.7 %	768 校 21.5 %	233 校 22.1 %	1,002 校 21.6 %	0 校 0.0 %	210 校 31.5 %	7 校 18.9 %	217 校 30.7 %
	全ての教師が当該生徒に 触れ合いを多くするなどし て学校全体で指導にあ たった。	1 校 7.7 %	917 校 25.7 %	294 校 27.9 %	1,212 校 26.1 %	0 校 0.0 %	241 校 36.1 %	14 校 37.8 %	255 校 36.1 %
	教育相談担当の教師が専 門的に指導にあたった。	0 校 0.0 %	797 校 22.3 %	307 校 29.2 %	1,104 校 23.8 %	0 校 0.0 %	217 校 32.5 %	5 校 13.5 %	222 校 31.4 %
	養護教諭が専門的に指導 にあたった	0 校 0.0 %	994 校 27.8 %	269 校 25.5 %	1,263 校 27.2 %	0 校 0.0 %	217 校 32.5 %	7 校 18.9 %	224 校 31.7 %
	スクールカウンセラー等が 専門的に指導にあたった	4 校 30.8 %	1,370 校 38.3 %	591 校 56.1 %	1,965 校 42.4 %	1 校 50.0 %	326 校 48.9 %	10 校 27.0 %	337 校 47.7 %
	友人関係を改善するた めの指導を行った	3 校 23.1 %	721 校 20.2 %	340 校 32.3 %	1,064 校 22.9 %	0 校 0.0 %	165 校 24.7 %	13 校 35.1 %	178 校 25.2 %
	教師との触れ合いを多くす るなど、教師との関係を改 善した	1 校 7.7 %	880 校 24.6 %	400 校 38.0 %	1,281 校 27.6 %	1 校 50.0 %	210 校 31.5 %	17 校 45.9 %	228 校 32.3 %
	授業方法の改善、個別の 指導など授業がわかるよ うにする工夫を行った	0 校 0.0 %	396 校 11.1 %	188 校 17.9 %	584 校 12.6 %	0 校 0.0 %	90 校 13.5 %	11 校 29.7 %	101 校 14.3 %
	様々な活動の場面に おいて本人が意欲を持 って活動できる場を用意した	0 校 0.0 %	517 校 14.5 %	214 校 20.3 %	731 校 15.8 %	0 校 0.0 %	113 校 16.9 %	13 校 35.1 %	126 校 17.8 %
	保健室等特別の場所に 登校させて指導にあた った	0 校 0.0 %	775 校 21.7 %	425 校 40.4 %	1,200 校 25.9 %	0 校 0.0 %	127 校 19.0 %	11 校 29.7 %	138 校 19.5 %
家庭 への 働きか け	登校を促すため、電話を かけたり迎えに行くなどし た	1 校 7.7 %	1,805 校 50.5 %	719 校 68.3 %	2,525 校 54.4 %	0 校 0.0 %	418 校 62.7 %	23 校 62.2 %	441 校 62.5 %
	家庭訪問を行い、学業や 生活面での相談に乗るな ど様々な指導・援助を行 った	1 校 7.7 %	1,585 校 44.4 %	654 校 62.1 %	2,240 校 48.3 %	1 校 50.0 %	323 校 48.4 %	15 校 40.5 %	339 校 48.0 %
	保護者の協力を求めて、 家族関係や家庭生活の改 善を図った	3 校 23.1 %	1,469 校 41.1 %	635 校 60.3 %	2,107 校 45.4 %	0 校 0.0 %	323 校 48.4 %	17 校 45.9 %	340 校 48.2 %
他 の 機 関 と の 連 携	教育相談センター等の相 談機関と連携して指導に あたった	0 校 0.0 %	240 校 6.7 %	77 校 7.3 %	317 校 6.8 %	0 校 0.0 %	63 校 9.4 %	3 校 8.1 %	66 校 9.3 %
	病院等の医療機関と連携 して指導にあたった	2 校 15.4 %	573 校 16.0 %	204 校 19.4 %	779 校 16.8 %	0 校 0.0 %	111 校 16.6 %	5 校 13.5 %	116 校 16.4 %
その他		0 校 0.0 %	171 校 4.8 %	67 校 6.4 %	238 校 5.1 %	0 校 0.0 %	57 校 8.5 %	4 校 10.8 %	61 校 8.6 %
不登校児童生徒在籍学校数		13 校 100.0 %	3,573 校 100.0 %	1,053 校 100.0 %	4,639 校 100.0 %	2 校 100.0 %	667 校 100.0 %	37 校 100.0 %	706 校 100.0 %

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(6-9) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた生徒数

①全日制・定時制別

区分			全日制				定時制			
			学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数				学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数			
				内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数		内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数
学校外	①教育支援センター（適応指導教室）	国立	1	0	0	0	0	0	0	0
		公立	166	17	13	5	70	6	5	2
		私立	79	3	3	0	0	0	0	0
		計	246	20	16	5	70	6	5	2
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	232	14	14	1	26	1	1	0
		私立	36	4	3	0	2	0	0	0
		計	268	18	17	1	28	1	1	0
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	291	28	20	0	159	10	6	1
		私立	79	6	5	0	2	0	0	0
		計	370	34	25	0	161	10	6	1
	④保健所、精神保健福祉センター	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	126	6	6	2	35	0	0	0
		私立	68	1	1	0	0	0	0	0
		計	194	7	7	2	35	0	0	0
	⑤病院、診療所	国立	11	0	0	0	0	0	0	0
		公立	3,764	140	64	2	798	14	8	3
		私立	1,695	106	43	0	7	0	0	0
		計	5,470	246	107	2	805	14	8	3
	⑥民間団体、民間施設	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	171	15	7	0	59	2	2	0
		私立	164	69	28	20	0	0	0	0
		計	335	84	35	20	59	2	2	0
	⑦上記以外の機関等	国立	3	0	0	0	0	0	0	0
		公立	165	15	6	0	98	4	2	1
		私立	82	4	1	0	1	0	0	0
		計	250	19	7	0	99	4	2	1
	(1) 上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数（措置をとった学校実数）	国立	14	0	0	0	0	0	0	0
		公立	4,631	210	95	10	1,172	36	20	7
		私立	2,151	189	73	20	12	0	0	0
		計	6,796	399	168	30	1,184	36	20	7
	(2) 不明	国立	0	—	—	—	0	—	—	—
		公立	2,259	—	—	—	3,099	—	—	—
		私立	2,139	—	—	—	8	—	—	—
		計	4,398	—	—	—	3,107	—	—	—
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	13	—	—	—	0	—	—	—
		公立	6,804	—	—	—	2,299	—	—	—
		私立	2,244	—	—	—	5	—	—	—
		計	9,061	—	—	—	2,304	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	21	—	—	—	0	—	—	—
		公立	6,394	—	—	—	2,033	—	—	—
		私立	3,794	—	—	—	23	—	—	—
		計	10,209	—	—	—	2,056	—	—	—
	(3) 上記⑧、⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	26	—	—	—	0	—	—	—
		公立	10,728	—	—	—	3,808	—	—	—
		私立	5,275	—	—	—	28	—	—	—
		計	16,029	—	—	—	3,836	—	—	—
(4) 上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	3	—	—	—	0	—	—	—	
	公立	11,082	—	—	—	10,028	—	—	—	
	私立	3,909	—	—	—	57	—	—	—	
	計	14,994	—	—	—	10,085	—	—	—	

(注)1 ①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)、(4)は実数。

(注)2 「不明」とは、学校外の機関等で相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒。

②合計

区分			計					
			学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数（Ａ）					
			不登校児童 生徒数にお ける（Ａ） の割合（％）	内「指導要録 上出席扱い」 の措置をと った人数（Ｂ）	（Ｂ）／（Ａ）	内「指導要 録上出席扱 い」の措置を とった学校数	内 通学定期 乗車券制度適 用人数	
学校外	①教育支援センター（適応指導教室）	国立	1	2.2%	0	0.0%	0	0
		公立	236	0.5%	23	9.7%	18	7
		私立	79	0.6%	3	3.8%	3	0
		計	316	0.6%	26	8.2%	21	7
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	258	0.6%	15	5.8%	15	1
		私立	38	0.3%	4	10.5%	3	0
		計	296	0.5%	19	6.4%	18	1
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	450	1.0%	38	8.4%	26	1
		私立	81	0.7%	6	7.4%	5	0
		計	531	0.9%	44	8.3%	31	1
	④保健所、精神保健福祉センター	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	161	0.4%	6	3.7%	6	2
		私立	68	0.6%	1	1.5%	1	0
		計	229	0.4%	7	3.1%	7	2
	⑤病院、診療所	国立	11	23.9%	0	0.0%	0	0
		公立	4,562	10.4%	154	3.4%	72	5
		私立	1,702	13.9%	106	6.2%	43	0
		計	6,275	11.1%	260	4.1%	115	5
	⑥民間団体、民間施設	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	230	0.5%	17	7.4%	9	0
		私立	164	1.3%	69	42.1%	28	20
		計	394	0.7%	86	21.8%	37	20
	⑦上記以外の機関等	国立	3	6.5%	0	0.0%	0	0
		公立	263	0.6%	19	7.2%	8	1
		私立	83	0.7%	4	4.8%	1	0
		計	349	0.6%	23	6.6%	9	1
	（１）上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数（措置をとった学校実数）	国立	14	30.4%	0	0.0%	0	0
		公立	5,803	13.2%	246	4.2%	115	17
		私立	2,163	17.6%	189	8.7%	73	20
		計	7,980	14.2%	435	5.5%	188	37
	（２）不明	国立	0	0.0%	—	—	—	—
		公立	5,358	12.2%	—	—	—	—
		私立	2,147	17.5%	—	—	—	—
		計	7,505	13.3%	—	—	—	—
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	13	28.3%	—	—	—	—
		公立	9,103	20.7%	—	—	—	—
		私立	2,249	18.3%	—	—	—	—
		計	11,365	20.2%	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	21	45.7%	—	—	—	—
		公立	8,427	19.2%	—	—	—	—
		私立	3,817	31.1%	—	—	—	—
		計	12,265	21.8%	—	—	—	—
	（３）上記⑧、⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	26	56.5%	—	—	—	—
		公立	14,536	33.1%	—	—	—	—
		私立	5,303	43.2%	—	—	—	—
		計	19,865	35.3%	—	—	—	—
（４）上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	3	6.5%	—	—	—	—	
	公立	21,110	48.0%	—	—	—	—	
	私立	3,966	32.3%	—	—	—	—	
	計	25,079	44.6%	—	—	—	—	

（注）１ ①～⑨については複数回答であり、（１）、（２）、（３）、（４）は実数。

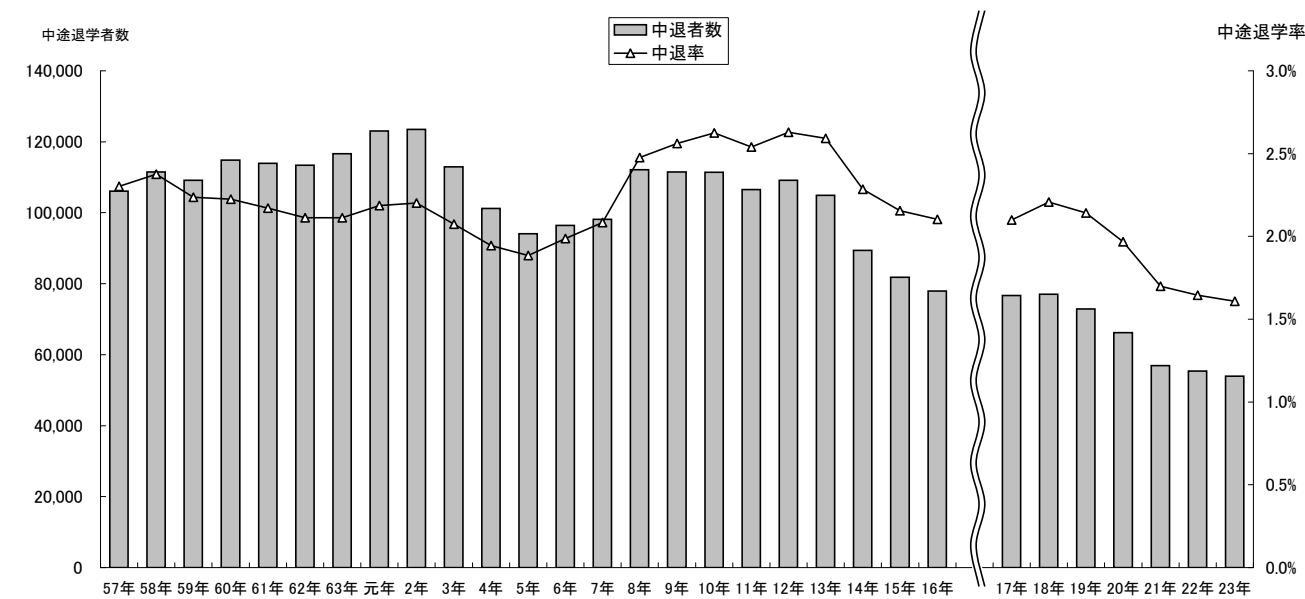
（注）２ 「不明」とは、学校外の機関等で相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒。

(6-10) 都道府県別不登校生徒数（国公立高等学校）、1,000人当たりの不登校生徒数

都道府県				不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数
1	北	海	道	1,063	7.6
2	青	森	県	290	7.1
3	岩	手	県	584	15.3
4	宮	城	県	1,341	21.3
5	秋	田	県	382	13.1
6	山	形	県	561	16.6
7	福	島	県	471	8.0
8	茨	城	県	706	8.7
9	栃	木	県	1,052	18.9
10	群	馬	県	902	16.7
11	埼	玉	県	2,426	13.8
12	千	葉	県	3,332	22.4
13	東	京	都	5,019	15.9
14	神	奈	川 県	4,261	21.3
15	新	潟	県	1,092	16.5
16	富	山	県	461	16.2
17	石	川	県	512	15.9
18	福	井	県	368	15.5
19	山	梨	県	280	10.2
20	長	野	県	646	10.7
21	岐	阜	県	773	13.6
22	静	岡	県	1,417	13.9
23	愛	知	県	2,208	11.4
24	三	重	県	846	16.7
25	滋	賀	県	1,013	26.2
26	京	都	府	1,089	15.3
27	大	阪	府	7,322	32.2
28	兵	庫	県	1,513	10.6
29	奈	良	県	487	12.7
30	和	歌	山 県	530	18.1
31	鳥	取	県	288	17.5
32	島	根	県	431	21.5
33	岡	山	県	1,316	24.3
34	広	島	県	1,384	18.4
35	山	口	県	289	8.0
36	徳	島	県	300	14.5
37	香	川	県	370	14.4
38	愛	媛	県	474	12.2
39	高	知	県	433	20.8
40	福	岡	県	2,490	18.8
41	佐	賀	県	497	18.9
42	長	崎	県	745	17.3
43	熊	本	県	861	16.8
44	大	分	県	603	18.1
45	宮	崎	県	425	12.4
46	鹿	児	島 県	1,052	20.9
47	沖	縄	県	1,387	28.5
合 計				56,292	16.8
平成 22 年 度				55,707	16.6

7.高等学校中途退学等

(7-1) 中途退学者数及び中途退学率の推移



(注1) 調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校。平成17年度からは国立高等学校も調査対象。

(注2) 中途退学率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合

	昭和57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6
中途退学者数(人)	106,041	111,531	109,160	114,834	113,938	113,357	116,617	123,069	123,529	112,933	101,194	94,065	96,401
公 立	65,314	67,932	67,009	72,086	73,176	73,127	75,791	81,332	82,846	76,684	68,822	63,428	64,229
私 立	40,727	43,599	42,151	42,748	40,762	40,230	40,826	41,737	40,683	36,249	32,372	30,637	32,172
中途退学率(%)	2.3	2.4	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	1.9	1.9	2.0
公 立	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.1	2.0	1.9	1.8	1.9
私 立	3.2	3.3	3.1	2.9	2.8	2.7	2.6	2.6	2.5	2.3	2.1	2.1	2.2

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
中途退学者数(人)	98,179	112,150	111,491	111,372	106,578	109,146	104,894	89,409	81,799	77,897	76,693	77,027	72,854	66,243	56,947	55,415	53,937
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53	44	45	52	51	43	56
公 立	64,431	73,736	73,654	73,474	70,554	73,253	70,528	60,633	55,668	53,261	53,117	53,251	50,529	45,742	39,412	38,372	37,553
私 立	33,748	38,414	37,837	37,898	36,024	35,893	34,366	28,776	26,131	24,636	23,523	23,732	22,280	20,449	17,484	17,000	16,328
中途退学率(%)	2.1	2.5	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.3	2.2	2.1	2.1	2.2	2.1	2.0	1.7	1.6	1.6
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.6
公 立	2.0	2.3	2.4	2.5	2.4	2.5	2.5	2.2	2.1	2.0	2.1	2.2	2.1	1.9	1.7	1.6	1.6
私 立	2.4	2.8	2.9	3.0	2.9	2.9	2.9	2.5	2.4	2.3	2.2	2.3	2.2	2.0	1.8	1.7	1.6

(7-2) 事由別中途退学者数

事由	国 立		公 立		私 立		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	3	5.4	2,986	8.0	913	5.6	3,902	7.2
学校生活・学業不適応	21	37.5	14,789	39.4	6,135	37.6	20,945	38.8
もともと高校生活に熱意がない	3	5.4	6,262	16.7	2,224	13.6	8,489	15.7
授業に興味がない	0	0.0	2,651	7.1	620	3.8	3,271	6.1
人間関係がうまく保てない	8	14.3	2,342	6.2	1,363	8.3	3,713	6.9
学校の雰囲気合わない	7	12.5	1,826	4.9	1,017	6.2	2,850	5.3
その他	3	5.4	1,708	4.5	911	5.6	2,622	4.9
進路変更	30	53.6	13,163	35.1	5,181	31.7	18,374	34.1
別の高校への入学を希望	18	32.1	3,335	8.9	3,004	18.4	6,357	11.8
専修・各種学校への入学を希望	2	3.6	610	1.6	253	1.5	865	1.6
就職を希望	0	0.0	6,475	17.2	933	5.7	7,408	13.7
高卒程度認定試験を受験希望	8	14.3	1,214	3.2	329	2.0	1,551	2.9
その他	2	3.6	1,529	4.1	662	4.1	2,193	4.1
病気・けが・死亡	1	1.8	1,298	3.5	775	4.7	2,074	3.8
経済的理由	0	0.0	447	1.2	504	3.1	951	1.8
家庭の事情	0	0.0	1,725	4.6	881	5.4	2,606	4.8
問題行動等	1	1.8	1,701	4.5	1,470	9.0	3,172	5.9
その他の理由	0	0.0	1,444	3.8	469	2.9	1,913	3.5
中途退学者数	56	100.0	37,553	100.0	16,328	100.0	53,937	100.0

(注1) 中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2) 構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(7-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	国 立		公 立		私 立		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.0	9	2.0	121	24.0	130	13.7
②奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	23	5.1	75	14.9	98	10.3
③授業料滞納があった者	0	0.0	35	7.8	300	59.5	335	35.2
④左記のいずれにも該当しない者	0	0.0	384	85.9	110	21.8	494	51.9
経済的理由による中途退学者数	0	0.0	447	100.0	504	100.0	951	100.0

(注1) ①～③については複数回答を可とする。

(注2) 構成比は、経済的理由による中途退学者数に対する割合。

＜参考１＞ 平成２３年度までの事由別中途退学者数の構成比の推移

(単位: %)

	学業不振	学校生活・学業不適応	進路変更	病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他
57年度	19.1	19.2	17.8	6.2	5.4	9.1	12.4	10.8
58年度	14.8	23.4	21.8	5.7	5.2	11.4	10.6	7.1
59年度	13.8	26.1	24.0	5.6	5.1	10.1	9.1	6.2
60年度	14.0	26.6	26.5	5.3	4.6	9.8	7.8	5.4
61年度	13.6	26.8	28.3	5.2	4.1	9.9	7.2	4.9
62年度	12.4	26.8	30.7	5.2	3.6	9.2	7.0	5.1
63年度	12.2	26.9	32.6	5.1	3.1	8.3	7.0	4.7
元年度	12.4	26.9	35.1	4.5	2.6	7.4	6.8	4.5
2年度	11.3	26.6	38.9	4.2	1.9	6.5	5.9	4.6
3年度	10.3	27.1	40.9	4.1	2.0	5.8	5.5	4.2
4年度	9.9	26.5	43.3	4.0	2.1	5.5	4.7	3.9
5年度	9.4	26.1	43.8	4.0	2.3	5.5	4.5	4.3
6年度	8.8	26.9	43.3	3.9	2.5	5.6	4.8	4.2
7年度	7.9	28.6	43.3	3.9	2.2	5.4	4.7	3.9
8年度	7.0	31.4	42.7	3.7	2.4	4.7	4.8	3.4
9年度	7.1	33.4	40.8	3.7	2.5	4.5	4.6	3.4
10年度	6.7	35.8	38.5	3.5	3.0	4.3	4.8	3.4
11年度	6.7	37.1	36.8	3.5	3.2	4.4	4.9	3.4
12年度	6.6	37.4	36.5	3.4	3.2	4.4	4.8	3.6
13年度	6.4	38.1	36.3	3.5	3.3	4.4	4.5	3.4
14年度	6.2	38.5	34.9	3.8	3.7	4.5	4.4	3.8
15年度	6.5	37.5	35.3	4.0	3.8	4.5	4.8	3.5
16年度	6.5	38.4	34.3	3.9	3.7	4.5	4.8	3.9
17年度	6.9	38.6	34.2	4.2	3.6	4.3	4.6	3.6
18年度	7.3	38.9	33.4	4.2	3.4	4.2	4.8	3.7
19年度	7.3	38.8	33.2	4.2	3.6	4.4	4.9	3.6
20年度	7.3	39.1	32.9	4.1	3.3	4.5	5.1	3.7
21年度	7.5	39.3	32.8	4.0	2.9	4.5	5.5	3.4
22年度	7.0	39.0	34.0	4.0	1.9	4.5	6.0	3.6
23年度	7.2	38.8	34.1	3.8	1.8	4.8	5.9	3.5

(注)調査対象は、平成16年度までは公・私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査。

(7-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

①【国立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	19	0.7	2	0.8	0	0.0	21	0.7	0	0.0	21	0.7
2年生	17	0.6	2	0.8	0	0.0	19	0.6	0	0.0	19	0.6
3年生	14	0.5	0	0.0	0	0.0	14	0.5	0	0.0	14	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0
単位制	0	0.0	0	0.0	2	0.2	2	0.2	0	0.0	2	0.2
計	50	0.6	4	0.6	2	0.2	56	0.6	0	0.0	56	0.6

②【公立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	6,196	1.4	5,016	2.5	7	1.9	11,219	1.7	3,445	26.2	14,664	2.2
2年生	4,422	1.0	2,966	1.5	8	1.8	7,396	1.1	1,233	11.5	8,629	1.3
3年生	1,406	0.3	794	0.4	1	0.2	2,201	0.4	593	6.4	2,794	0.4
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	156	2.4	156	2.4
単位制	1,185	0.9	177	0.9	1,979	1.3	3,341	1.1	7,969	10.9	11,310	3.0
計	13,209	0.9	8,953	1.5	1,995	1.3	24,157	1.1	13,396	11.9	37,553	1.6

③【私立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	6,764	2.3	1,766	4.1	106	7.2	8,636	2.6	25	7.4	8,661	2.6
2年生	4,232	1.5	1,201	2.9	66	4.7	5,499	1.7	7	1.9	5,506	1.7
3年生	1,201	0.4	288	0.8	17	1.4	1,506	0.5	7	2.2	1,513	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.5	2	1.5
単位制	266	3.3	13	2.6	297	4.9	576	3.9	70	3.6	646	3.9
計	12,463	1.4	3,268	2.6	486	4.8	16,217	1.6	111	3.5	16,328	1.6

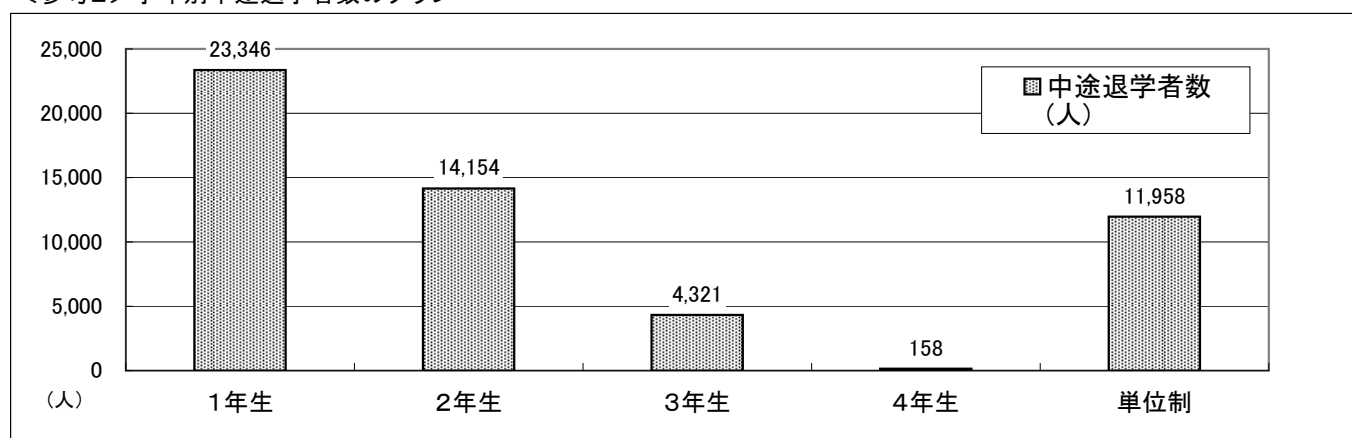
④【合計】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	12,979	1.8	6,784	2.8	113	6.1	19,876	2.0	3,470	25.7	23,346	2.3
2年生	8,671	1.1	4,169	1.8	74	4.0	12,914	1.3	1,240	11.2	14,154	1.4
3年生	2,621	0.4	1,082	0.5	18	1.1	3,721	0.4	600	6.3	4,321	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	158	2.3	158	2.3
単位制	1,451	1.0	190	1.0	2,278	1.5	3,919	1.2	8,039	10.7	11,958	3.1
計	25,722	1.1	12,225	1.7	2,483	1.6	40,430	1.2	13,507	11.6	53,937	1.6

(注) 中途退学者率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合。

<参考2> 学年別中途退学者数のグラフ



＜参考3＞ 平成23年度までの課程・学科別中途退学者数の推移

年 度	全日制普通科		全日制専門学科		全日制総合学科		定 時 制	
	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)
平成2	60,887	1.5	39,564	2.8	—	—	23,078	15.8
3	56,071	1.4	37,046	2.7	—	—	19,816	14.6
4	50,089	1.3	33,883	2.6	—	—	17,222	14.0
5	46,859	1.3	31,311	2.5	—	—	15,895	13.9
6	48,503	1.4	32,445	2.7	21	1.9	15,432	14.0
7	50,218	1.5	33,191	2.8	101	2.0	14,669	14.0
8	58,460	1.8	37,583	3.3	309	2.3	15,798	15.2
9	59,674	1.9	36,341	3.3	679	2.6	14,797	14.9
10	60,059	2.0	35,309	3.4	1,304	3.1	14,700	14.7
11	56,752	1.9	32,747	3.2	1,775	3.1	15,304	14.8
12	57,866	1.9	32,102	3.2	2,117	3.0	17,061	15.8
13	55,970	1.9	29,493	3.0	2,461	3.1	16,970	15.3
14	47,129	1.7	23,940	2.6	2,312	2.6	16,028	14.3
15	43,420	1.6	21,122	2.4	2,356	2.3	14,901	13.6
16	40,633	1.6	19,740	2.3	2,634	2.3	14,890	13.6
17	39,626	1.6	19,032	2.3	2,772	2.1	15,263	13.9
18	39,481	1.6	19,094	2.4	3,102	2.3	15,350	14.1
19	37,271	1.6	17,773	2.3	3,108	2.2	14,702	13.6
20	33,034	1.4	16,080	2.2	3,112	2.1	14,017	12.9
21	27,903	1.2	13,758	1.9	2,562	1.7	12,724	11.5
22	26,984	1.1	12,707	1.7	2,601	1.6	13,123	11.3
23	25,722	1.1	12,225	1.7	2,483	1.6	13,507	11.6

(注1)調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査

(注2)中途退学率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合

＜参考4＞ 平成23年度までの学年別中途退学者数の推移

年 度	1 年 生		2 年 生		3 年 生		4 年 生		単 位 制	
	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)
平成2	65,472	3.5	43,430	2.3	13,790	0.8	837	2.9	—	—
3	59,051	3.3	39,953	2.2	13,163	0.7	766	2.7	—	—
4	54,219	3.2	34,750	2.0	11,529	0.7	696	2.6	—	—
5	51,258	3.1	31,796	1.9	10,330	0.6	681	2.8	—	—
6	52,327	3.2	33,029	2.1	10,319	0.6	726	3.3	—	—
7	52,863	3.4	34,151	2.2	10,508	0.7	657	3.4	—	—
8	60,117	4.0	39,147	2.6	12,084	0.8	802	4.3	—	—
9	61,073	4.2	37,565	2.6	12,120	0.8	733	4.2	—	—
10	62,191	4.3	37,184	2.7	11,257	0.8	740	4.4	—	—
11	59,345	4.1	35,512	2.6	10,888	0.8	707	4.3	—	—
12	58,473	4.3	34,398	2.6	10,115	0.8	523	3.9	5,637	4.7
13	55,530	4.2	32,845	2.5	9,896	0.8	626	4.6	5,997	4.6
14	47,442	3.8	27,277	2.2	7,915	0.6	499	3.6	6,276	4.4
15	42,386	3.5	25,089	2.1	7,747	0.6	497	3.7	6,080	4.0
16	40,753	3.5	22,753	2.0	7,165	0.6	450	3.5	6,776	3.5
17	38,304	3.4	22,914	2.0	7,318	0.6	500	4.1	7,657	3.6
18	37,986	3.5	22,220	2.1	7,166	0.7	485	4.4	9,170	3.9
19	35,724	3.3	20,645	2.0	6,561	0.6	425	4.2	9,499	3.9
20	32,241	3.0	18,125	1.8	5,869	0.6	362	3.9	9,646	3.6
21	27,255	2.6	15,586	1.5	5,126	0.5	361	4.0	8,620	3.1
22	26,323	2.5	14,825	1.5	4,958	0.5	332	4.1	8,977	3.1
23	23,346	2.3	14,154	1.4	4,321	0.5	158	2.3	11,958	3.1

(注1)調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査

(注2)中途退学率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合

(7-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数(国公立高等学校)

	全 日 制 普 通 科	全 日 制 専 門 学 科	全 日 制 総 合 学 科	定 時 制	合 計
	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)
1年	119	50	3	9	181
2年	88	29	0	13	130
3年	27	6	2	5	40
4年	—	—	—	13	13
単位制	16	1	13	7	37
合計	250	86	18	47	401

(注)懲戒による退学者とは、平成23年度中に懲戒処分により退学した者をいう。

(7-6) 課程・学科・学年別原級留置者数(国公立高等学校)

	全 日 制 普 通 科		全 日 制 専 門 学 科		全 日 制 総 合 学 科		定 時 制		合 計	
	原級留置者 (人)	割 合 (%)	原級留置者 (人)	割 合 (%)	原級留置者 (人)	割 合 (%)	原級留置者 (人)	割 合 (%)	原級留置者 (人)	割 合 (%)
1年	3,863	0.5	1,680	0.7	38	2.1	1,009	7.5	6,590	0.7
2年	2,872	0.4	1,147	0.5	19	1.0	496	4.5	4,534	0.5
3年	560	0.1	191	0.1	22	1.4	286	3.0	1,059	0.1
4年	—	—	—	—	—	—	139	2.1	139	2.1
単位制	221	0.2	32	0.2	249	0.2	2,041	2.7	2,543	0.7
合計	7,516	0.3	3,050	0.4	328	0.2	3,971	3.4	14,865	0.4

(注)原級留置者とは、平成24年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう。

(7-7) 課程・学科・学年別再入学者数(国公立高等学校)

	全 日 制 普 通 科	全 日 制 専 門 学 科	全 日 制 総 合 学 科	定 時 制	通 信 制	合 計
1年	74	31	2	128	49	284
2年	40	14	0	64	96	214
3年	16	6	1	50	85	158
4年	—	—	—	28	8	36
単位制	0	1	9	125	211	346
合計	130	52	12	395	449	1,038

(注)再入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、退学したときと同一の学校の同一の課程・学科に平成23年度中に入学した者をいう。

(7-8) 編入学者数(国公立高等学校)

	全 日 制 普 通 科	全 日 制 専 門 学 科	全 日 制 総 合 学 科	定 時 制	通 信 制	合 計
1年	157	31	2	117	246	553
2年	90	19	4	165	552	830
3年	26	3	0	68	407	504
4年	—	—	—	44	99	143
単位制	71	5	6	772	2,482	3,336
合計	344	58	12	1,166	3,786	5,366

(注)編入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成23年度中に入学した者の中から、「(7-7)課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

(7-9) 都道府県別中途退学者数及び中途退学率(国公立高等学校)

都道府県		4月1日現在 在籍者数(人)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)
1	北海道	140,684	2,249	1.6
2	青森県	40,621	583	1.4
3	岩手県	38,201	468	1.2
4	宮城県	63,070	1,267	2.0
5	秋田県	29,263	333	1.1
6	山形県	33,723	490	1.5
7	福島県	59,515	603	1.0
8	茨城県	80,875	1,188	1.5
9	栃木県	55,753	1,029	1.8
10	群馬県	54,109	875	1.6
11	埼玉県	175,581	2,891	1.6
12	千葉県	149,018	2,103	1.4
13	東京都	315,980	5,088	1.6
14	神奈川県	199,467	3,135	1.6
15	新潟県	66,094	810	1.2
16	富山県	28,453	375	1.3
17	石川県	32,169	568	1.8
18	福井県	23,695	343	1.4
19	山梨県	27,447	371	1.4
20	長野県	60,194	712	1.2
21	岐阜県	57,000	727	1.3
22	静岡県	101,507	1,579	1.6
23	愛知県	193,091	2,966	1.5
24	三重県	50,658	864	1.7
25	滋賀県	38,615	546	1.4
26	京都府	70,947	1,084	1.5
27	大阪府	227,543	4,967	2.2
28	兵庫県	143,050	2,450	1.7
29	奈良県	38,377	600	1.6
30	和歌山県	29,281	567	1.9
31	鳥取県	16,463	270	1.6
32	島根県	20,020	264	1.3
33	岡山県	54,262	904	1.7
34	広島県	75,331	1,376	1.8
35	山口県	36,315	400	1.1
36	徳島県	20,731	271	1.3
37	香川県	25,720	331	1.3
38	愛媛県	38,976	584	1.5
39	高知県	20,874	448	2.1
40	福岡県	132,695	2,280	1.7
41	佐賀県	26,346	481	1.8
42	長崎県	43,114	723	1.7
43	熊本県	51,219	961	1.9
44	大分県	33,365	580	1.7
45	宮崎県	34,145	553	1.6
46	鹿児島県	50,433	718	1.4
47	沖縄県	48,726	962	2.0
合 計		3,352,716	53,937	1.6
平成22年度		3,369,988	55,415	1.6

8.自殺(学校から報告のあったもの)

(8-1) 児童生徒の自殺の状況

(単位:人)

区分	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
総数	277	290	288	321	335	380	233	228	199	237	189	215	268	170	175	155	141	121	159	131	166	139	143	133	192
小学生	-	-	-	10	9	11	10	8	8	6	12	11	14	5	10	1	5	5	3	4	10	3	9	6	4
中学生	69	79	72	89	91	104	59	74	62	83	66	79	110	54	62	53	35	43	68	40	69	59	41	41	69
高校生	208	211	216	222	235	265	164	146	129	148	111	125	144	111	103	101	101	73	88	87	87	77	93	86	119

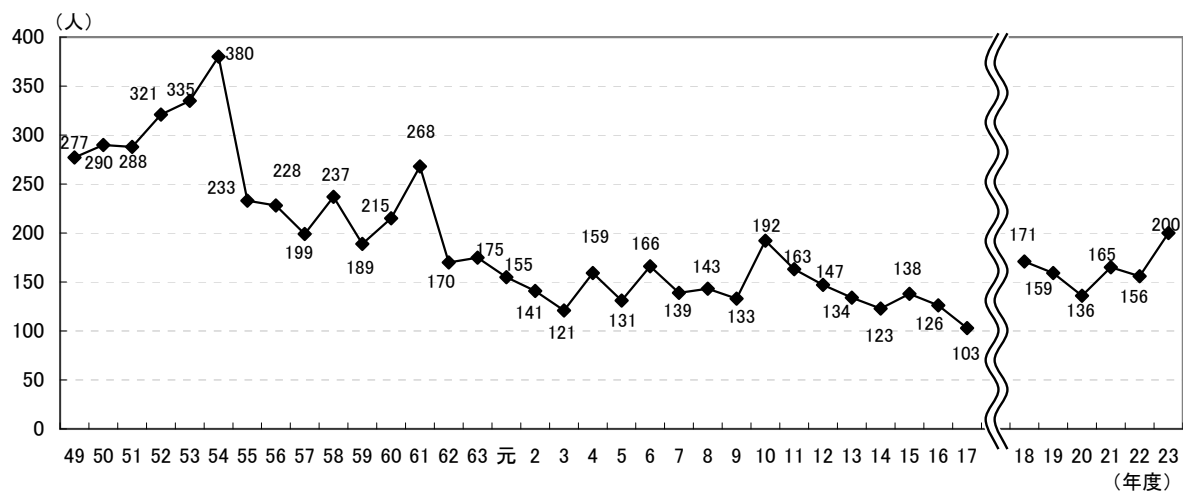
区分	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
総数	163	147	134	123	138	126	103	171	159	136	165	156	200
小学生	2	4	4	3	5	4	3	2	3	0	0	1	4
中学生	49	49	37	36	35	31	25	41	34	36	44	43	39
高校生	112	94	93	84	98	91	75	128	122	100	121	112	157

(注1)昭和51年までは公立中・高等学校を調査。昭和52年からは公立小学校、平成18年度からは国私立学校も調査。

(注2)昭和49年から62年までは年間の数、昭和63年以降は年度間の数である。

(注3)平成23年度総数の内訳は、国立1人、公立157人、私立42人である。

(注4)学校が把握し、計上したもの。



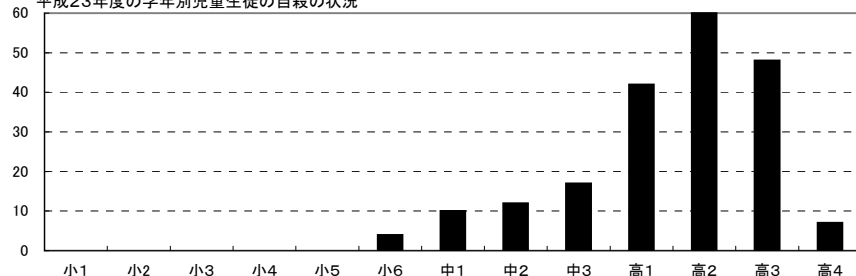
(8-2) 自殺した児童生徒の学年別、男女別内訳(国公立)(人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	0	0	0	0	0	4	4
(男子)	0	0	0	0	0	2	2
(女子)	0	0	0	0	0	2	2

	1年	2年	3年	計
中学校	10	12	17	39
(男子)	7	8	12	27
(女子)	3	4	5	12

	1年	2年	3年	4年	計
高等学校	42	60	48	7	157
(男子)	31	44	31	5	111
(女子)	11	16	17	2	46

平成23年度の学年別児童生徒の自殺の状況



(8-3) 自殺した児童生徒が置かれていた状況(国公立)

	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
家庭不和	0	0.0%	3	7.7%	12	7.6%	15	7.5%
父母等のしっ責	1	25.0%	5	12.8%	18	11.5%	24	12.0%
学業不振	0	0.0%	3	7.7%	11	7.0%	14	7.0%
進路問題	0	0.0%	3	7.7%	17	10.8%	20	10.0%
教職員との関係での悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
友人関係での悩み (いじめを除く)	0	0.0%	1	2.6%	7	4.5%	8	4.0%
いじめの問題	0	0.0%	4	10.3%	0	0.0%	4	2.0%
病弱等による悲観	0	0.0%	3	7.7%	2	1.3%	5	2.5%
厭世	0	0.0%	0	0.0%	17	10.8%	17	8.5%
異性問題	0	0.0%	0	0.0%	11	7.0%	11	5.5%
精神障害	0	0.0%	1	2.6%	16	10.2%	17	8.5%
不明	3	75.0%	28	71.8%	84	53.5%	115	57.5%
その他	0	0.0%	3	7.7%	16	10.2%	19	9.5%

(注1) 調査対象: 国公立小・中・高等学校

(注2) 複数回答可とする。

(注3) 構成比は、各区分における自殺した児童生徒数に対する割合

(注4) 当該項目は、自殺した児童生徒が置かれていた状況について、自殺の理由に関係なく、学校が事実として把握しているもの以外でも、保護者や他の児童生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択するものとして調査。

(注5) それぞれの項目については、以下の具体例が参考。

- ① 家庭不和 : 父母や兄弟等との関係がうまくいわずに悩んでいた。等
- ② 父母等のしっ責 : 父母等から叱られ落ち込んでいた。等
- ③ 学業不振 : 成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。／授業についていけず悩んでいた。等
- ④ 進路問題 : 卒業後の進路について悩んでいた。／受験や就職試験に失敗した。／面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。等
- ⑤ 教職員との関係での悩み : 学級担任との関係がうまくいわずに悩んでいた。／教職員から厳しく叱責を受けていた。等
- ⑥ 友人関係での悩み(いじめを除く) : 友人と喧嘩をし、その後、関係がうまくいわずに悩んでいた。／クラスになじむことができなかった。等
- ⑦ いじめの問題 : いじめられ、辛い思いをしていた。／保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。／自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。等
- ⑧ 病弱等による悲観 : 病弱や病弱であることについて悩んでいた。等
- ⑨ 厭世 : 世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。等
- ⑩ 異性問題 : 異性問題について悩んでいた。等
- ⑪ 精神障害 : 精神障害で専門家による治療を受けていた。等
- ⑫ 不明 : 周囲から見ても普段の生活の様子と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。等

9.教育相談

(9-1) 都道府県・指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分		機関(カ所)	教育相談員		
			常勤(人)	非常勤(人)	計(人)
教育センター・教育研究所	22年度	59	391 (6.6)	612 (10.4)	1,003 (17.0)
	23年度	61	404 (6.6)	754 (12.4)	1,158 (19.0)
教育相談所・相談室	22年度	121	124 (1.0)	463 (3.8)	587 (4.9)
	23年度	118	136 (1.2)	483 (4.1)	619 (5.2)
計	22年度	180	515 (2.9)	1,075 (6.0)	1,590 (8.8)
	23年度	179	540 (3.0)	1,237 (6.9)	1,777 (9.9)

(注1) ()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

(9-2) 都道府県・指定都市における相談形態別教育相談件数

(単位:件)

区 分	来所	電話	訪問	巡回	計
教育センター・教育研究	21,676	96,648	2,747	466	121,537
教育相談所・相談室	24,288	35,868	3,838	52,508	116,502
計	45,964	132,516	6,585	52,974	238,039

(注1) 訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2) 同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3) 各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含んでいる。

(9-3) 都道府県・指定都市における小学生、中学生及び高校生に関する教育相談件数

区 分			小学生	中学生	高校生	合計
来所相談	教育相談総件数		14,347	21,351	6,392	42,090
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	247	349	204	800
		総教育相談件数に占める割合(%)	1.7	1.6	3.2	1.9
		不登校に関する教育相談件数(件)	4,230	15,038	2,893	22,161
		総教育相談件数に占める割合(%)	29.5	70.4	45.3	52.7
電話相談	教育相談総件数		29,943	35,693	29,443	95,079
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	3,397	3,374	1,549	8,320
		総教育相談件数に占める割合(%)	11.3	9.5	5.3	8.8
		不登校に関する教育相談件数(件)	4,372	9,451	4,425	18,248
		総教育相談件数に占める割合(%)	14.6	26.5	15.0	19.2
訪問相談	教育相談総件数		2,046	2,507	561	5,114
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	36	37	3	76
		総教育相談件数に占める割合(%)	1.8	1.5	0.5	1.5
		不登校に関する教育相談件数(件)	747	1,882	140	2,769
		総教育相談件数に占める割合(%)	36.5	75.1	25.0	54.1
巡回相談	教育相談総件数		31,871	20,795	208	52,874
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	254	313	9	576
		総教育相談件数に占める割合(%)	0.8	1.5	4.3	1.1
		不登校に関する教育相談件数(件)	1,459	5,502	60	7,021
		総教育相談件数に占める割合(%)	4.6	26.5	28.8	13.3
計	教育相談総件数		78,207	80,346	36,604	195,157
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	3,934	4,073	1,765	9,772
		総教育相談件数に占める割合(%)	5.0	5.1	4.8	5.0
		不登校に関する教育相談件数(件)	10,808	31,873	7,518	50,199
		総教育相談件数に占める割合(%)	13.8	39.7	20.5	25.7

(9-4) 市町村における教育相談機関及び教育相談員数

①教育相談機関数

機関数（力所）	1,541
---------	-------

②機関相談員数

区 分	常勤	非常勤	計
人数（人）	1,342	3,847	5,189
構成比（％）	25.9	74.1	100.0
1機関あたり相談員数（人）	0.9	2.5	3.4

(9-5) 市町村における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数（件）	398,089	216,965	87,095	66,062	768,211